

令和4年度決算付属資料

目 次

令和4年度決算状況	1～2
5年間における科目別決算額の推移(歳入・歳出)	3～5
性質別歳出及び財源内訳	6
地方債現在高の状況	7
地方債借入先別及び利率別現在高の状況	8
基金現在高の推移	9
令和4年度決算の概況について	10～19
主要事業効果表	20～166

市町村名	九十九里町	市町村型	Ⅲ-1
市区町村コード	124036	市町村分類	Ⅳ-1
		R4普通交付税種地区別	Ⅱ4

注1「企業」は、令和4年度地方公営企業決算状況調査の対象の地方公営企業のうち地方公営企業法を全部又は一部適用している事業。「企業」は、同調査の対象の地方公営企業のうち左記以外の事業。「事」は、地方公営事業のうち同調査の対象の地方公営企業以外の事業。「収益」は、左記事業のうち収益事業をいう。

番号		43		九十九里町		市町村類型		Ⅲ-1	
市町村名		歳入				性 質 別 歳 出			
区 分	決算額	構成比	対R3増減率	経常一般財源等	区 分	決算額	構成比	対R3増減率	経常的経費先一般財源等
地 方 税	1,515,797	20.9 %	1.9 %	1,515,797	人 件 費	1,183,469	17.4 %	3.4 %	1,063,089
地 方 譲 与 税	72,146	1.0	△1.1	72,146	う ち 職 員 給 付 費	702,152	10.3	6.0	
利 子 割 交 付 金	966	0.0	△6.5	966	扶 助 費	847,522	12.4	12.4	186,388
配 当 割 交 付 金	9,755	0.1	△8.3	9,755	公 債 費	724,985	10.6	1.6	613,408
株式等譲渡所得割交付金	7,765	0.1	△41.9	7,765	元 利 元 子 費	681,860	10.0	2.3	594,930
分離課税所得割交付金	0	0.0	—	0	内 債 還 金 利 子 費	43,125	0.6	△8.7	18,478
地方消費税交付金	354,233	4.9	△2.7	354,233	一 時 借 入 金 利 子 費	0	0.0	—	0
ゴルフ場利用税交付金	0	0.0	—	0	義務的経費小計	2,757,976	40.4	5.5	1,862,885
特別地方消費税交付金	0	0.0	—	0	維持補修費	957,884	14.0	8.2	447,338
自動車取得税交付金	247	0.0	皆増	247	維持補修費等	22,582	0.3	44.6	22,221
軽油引取税交付金	0	0.0	—	0	うち一部事務組合に対するもの	1,245,179	18.2	△15.2	630,858
自動車税環境性能割交付金	11,164	0.2	18.8	11,164	うち一般事務組合に対するもの	507,379	7.4	△3.6	
法人事業税交付金	22,650	0.3	53.9	22,650	投資的経費のうち人件費	0	0.0	—	0
地方特例交付金等	5,005	0.1	△89.4	5,005	経常的繰出金	740,277	10.8	2.7	590,644
地 方 交 付 税	2,319,659	32.0	0.5		うち人件費	68,092	1.0	4.9	
普 通 税	2,160,641	29.8	1.0	2,160,641	うち扶助費	0	0.0	—	
内 訳					経常的経費小計	5,723,898	83.7	0.3	3,553,946
特 別 税	158,956	2.2	△4.9		投資的経費のうち人件費	34,833	0.5	9.5	
震災復興特別	62	0.0	△96.2		普通建設事業費	474,746	7.0	△7.0	
一般財源計	4,319,387	59.6	△0.2	4,160,369	補助	113,217	1.7	63.0	
交通安全対策特別交付金	962	0.0	△5.7	962	内 単 独 費	346,535	5.1	△19.7	
分担金及び負担金	8,283	0.1	11.1	0	国直轄事業負担金	0	0.0	—	
使 用 料	110,435	1.5	9.5	18,278	県営事業負担金	14,994	0.2	58.9	
手数料	35,398	0.5	△0.1	0	災害復旧事業費	0	0.0	皆減	
国庫支出金	1,091,552	15.0	17.9		失業対策事業費	0	0.0	—	
国有提供施設等所在市町村助成交付金	0	0.0	—	0	投資的経費小計	474,746	7.0	△7.1	
都道府県支出金	352,406	4.9	△45.7		積 立 金	592,499	8.7	△36.6	
財 産 収 入	982	0.0	△53.0	211	投資及び出資金・貸付金(経常的のもの)を繰り出す(繰上り)の繰上金(経常的なもの)	24,000	0.4	0.0	
寄 附 金	157,976	2.2	50.1		前年度繰上充用金	10,497	0.2	△4.9	
繰 入 金	115,546	1.6	6.5					—	
繰 越 金	467,389	6.4	△27.6						
諸 収 入	256,740	3.5	2.2	2,524					
地 方 債	342,500	4.7	△30.6						
うち譲取補償債特別分	0	0.0	—						
うち臨時財政対策債	0	0.0	皆減						
合 計	7,259,556	100.0	△5.2	4,182,344	合 計	6,825,640	100.0	△5.0	
うち東日本大震災分	4,165	0.1	△82.7		うち東日本大震災分	4,165	0.1	△82.7	
市 町 村		税			目 的 別 歳 出				
区 分	決算額	構成比	対R3増減率	超過課税分取入净额	区 分	決算額	構成比	対R3増減率	
市 町 村 民 税	692,398	45.7 %	0.5 %	0	議 会 費	85,068	1.2 %	0.9 %	
所 得 税	607,518	40.1	1.3	0	総 務 費	1,318,171	19.3	△12.2	
法 人 税 割	27,337	1.8	△12.5	0	民 生 費	2,019,172	29.6	△4.1	
固 定 資 産 税	652,028	43.0	2.8	0	衛 生 費	826,647	12.1	△12.1	
土 地 税	156,597	10.3	△4.6	0	労 働 費	0	0.0	—	
家 屋 税	350,646	23.1	7.5	0	農 林 水 産 業 費	174,956	2.6	△51.2	
償 却 資 産 税	144,174	9.5	0.6	0	商 工 費	230,856	3.4	6.6	
そ の 他	171,371	11.3	4.5	0	土 木 費	318,438	4.7	2.0	
合 計	1,515,797	100.0	1.9	0	消 防 費	358,170	5.2	△6.7	
国民健康保険税(料)	336,058	△8.5			教 育 費	768,553	11.3	35.3	
区 分	現年課税分	滞納繰越分	合 計		災 害 復 旧 費	0	0.0	皆減	
市 町 村 税	97.9 %	23.7 %	92.5 %		公 債 償 還 費	724,985	10.6	1.6	
市 町 村 民 税	98.1	28.7	93.5		支 出 金	624	0.0	△7.1	
固 定 資 産 税	97.4	20.6	91.0		前年度繰上充用金	0	0.0	—	
国民健康保険税(料)	89.6	21.6	70.5		合 計	6,825,640	100.0	△5.0	
大 規 模 事 業 の 状 況									
事業名		事業年度	全体事業費		全体事業費の財源内訳				
			R4決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
公民館施設管理費		R4	199,839	199,839	0	0	1,239		
補りよう補修事業		R4	63,637	63,637	28,141	0	5,196		
博物館施設管理費		R4	58,135	58,135	0	0	23,135		

注:調査項目がない場合、指標又は増減率等が算定されない場合は、「—」で表しています。

5年間における科目別決算額の推移(一般会計)

(歳 入)

(単位:円、%)

科 目	令和4年度			令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度	
	決算額	前年比	構成比	決算額	前年比	決算額	前年比	決算額	前年比	決算額	前年比
1 町 税	1,515,797,410	102	21.5	1,487,616,592	100	1,482,221,630	98	1,516,837,193	100	1,518,673,934	100
(1) 町 民 税	692,398,337	100	9.8	689,241,101	100	686,233,374	97	708,642,813	99	718,454,941	100
(2) 固定資産税	652,028,022	103	9.3	634,325,218	99	638,536,774	97	654,983,114	101	649,011,072	100
(3) 軽自動車税	56,431,119	105	0.8	53,901,812	102	52,861,500	105	50,573,295	103	48,883,678	102
(4) 町たばこ税	113,571,632	104	1.6	108,860,961	105	103,305,382	102	101,423,771	100	101,104,943	96
(5) 鉱 産 税	1,368,300	106	0.0	1,287,500	100	1,284,600	106	1,214,200	100	1,219,300	91
2 地 方 譲 与 税	72,146,000	99	1.0	72,973,000	101	71,934,000	100	72,123,007	100	72,137,000	101
3 利 子 割 交 付 金	966,000	94	0.0	1,033,000	83	1,248,000	107	1,166,000	53	2,206,000	98
4 配 当 割 交 付 金	9,755,000	92	0.1	10,634,000	142	7,469,000	92	8,101,000	112	7,240,000	83
5 株式等譲渡所得割交付金	7,765,000	58	0.1	13,370,000	147	9,069,000	171	5,313,000	80	6,660,000	66
6 法 人 事 業 税 交 付 金	22,650,000	154	0.3	14,718,000	294	5,006,000	皆増	0	0	0	0
7 地方消費税交付金	354,233,000	97	5.0	363,985,000	107	341,602,000	123	278,376,000	97	286,220,000	110
8 自動車取得税交付金	247,253	353219	0.0	70	4	1,958	0	15,008,227	58	25,980,000	91
9 環境性能割交付金	11,164,000	119	0.2	9,394,585	105	8,917,000	203	4,384,000	皆増	0	0
10 地方特例交付金	5,005,000	11	0.1	47,278,000	481	9,838,000	36	27,126,000	629	4,311,000	109
11 地 方 交 付 税	2,319,659,000	101	32.9	2,307,539,000	114	2,025,666,000	101	2,008,374,000	105	1,919,155,000	97
12 交通安全対策特別交付金	962,000	94	0.0	1,020,000	93	1,099,000	105	1,043,000	97	1,070,000	75
13 分担金及び負担金	7,850,731	111	0.1	7,096,979	145	4,897,677	66	7,370,458	111	6,659,179	94
14 使用料及び手数料	145,832,740	107	2.1	136,252,706	104	130,954,198	94	139,470,910	87	160,948,961	99
15 国 庫 支 出 金	1,092,126,117	118	15.5	925,990,222	38	2,405,949,223	619	388,593,630	102	381,439,712	87
16 県 支 出 金	351,899,947	63	5.0	561,200,297	117	480,646,779	137	349,572,393	105	331,804,944	88
17 財 産 収 入	257,938	19	0.0	1,341,661	355	377,687	56	673,855	272	247,694	90
18 寄 附 金	157,975,575	150	2.3	105,261,980	162	64,797,816	107	60,641,012	261	23,200,000	291
19 繰 入 金	56,709,072	114	0.8	49,686,747	45	110,459,426	29	383,624,921	1021	37,577,950	52
20 繰 越 金	466,814,983	72	6.6	645,411,836	119	541,409,467	190	285,579,625	81	352,729,297	119
21 諸 収 入	102,850,326	120	1.5	86,050,022	94	91,211,863	71	128,539,050	136	94,237,098	100
22 町 債	342,500,000	69	4.9	493,300,000	151	326,900,000	82	397,900,000	66	604,100,000	136
歳 入 合 計	7,045,167,092	96	100.0	7,341,153,697	90	8,121,675,724	134	6,079,817,281	104	5,836,597,769	101

消費税率引上げ分に係る地方消費税交付金の使途

平成26年4月1日及び令和元年10月1日から消費税率が引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収分については、その使途を明確化し、社会保障施策に要する経費（年金、医療及び介護の社会保障給付費並びに少子高齢化に対処する施策に要する経費）に充てるものとされている。

(1) 令和4年度 地方消費税交付金決算 (単位：千円)

款	項	決算額
7. 地方消費税交付金	1. 地方消費税交付金	354,233（うち社会保障財源化分 193,212）

(2) 令和4年度 社会保障4経費その他社会保障施策に関する経費 (単位：千円)

事業区分	事業概要	決算額	特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他		うち地方消費税交付金
社会福祉費	自立支援給付事業、重度心身障害者等給付事業、障害児通所給付事業、国民健康保険特別会計繰出金 など	842,726	603,408	0	5,961	233,357	37,676
老人福祉費	老人福祉施設措置費、高齢者地域福祉推進事業、高齢者見守り推進事業、介護保険特別会計繰出金、後期高齢者医療費 など	635,706	61,758	0	19,044	554,904	89,457
児童福祉費	学童保育事業、児童手当、ひとり親家庭扶助費 など	272,332	148,317	0	35,538	88,477	14,298
保健衛生費	予防接種事業、子ども医療費助成事業、健康づくり支援事業、東金九十九里地域医療センター事業 など	503,857	180,053	0	2,861	320,943	51,781
合 計		2,254,621	993,536	0	63,404	1,197,681	193,212

5年間における科目別決算額の推移(一般会計)

(歳 出)

(単位:円、%)

科 目	令和4年度			令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度	
	決算額	前年比	構成比	決算額	前年比	決算額	前年比	決算額	前年比	決算額	前年比
1 議 会 費	86,289,219	101	1.3	85,304,127	100	85,235,368	95	89,719,696	97	92,942,831	96
2 総 務 費	941,099,131	115	14.2	815,042,218	34	2,411,492,457	313	771,335,676	112	691,240,333	93
3 民 生 費	2,029,409,916	96	30.7	2,116,197,867	123	1,722,270,054	100	1,714,859,285	92	1,867,060,121	107
4 衛 生 費	767,305,133	97	11.6	793,614,049	131	604,353,828	94	645,325,296	103	624,937,267	100
5 農 林 水 産 業 費	275,115,547	59	4.2	465,887,516	110	423,823,133	155	274,057,442	106	258,384,898	92
6 商 工 費	230,856,362	108	3.5	213,445,062	108	198,191,422	119	166,591,382	115	144,786,923	117
7 土 木 費	216,629,164	105	3.3	206,268,816	66	313,852,569	150	209,501,243	84	249,383,461	91
8 消 防 費	344,271,367	93	5.2	370,401,970	98	379,460,190	107	354,202,741	69	514,637,053	108
9 教 育 費	702,263,120	141	10.6	498,185,900	78	637,716,629	112	570,035,076	154	369,155,451	102
10 災 害 復 旧 費	0	皆減	0.0	496,430	1	45,193,280	146	30,863,412	皆増	0	0
11 公 債 費	613,407,467	103	9.3	595,424,759	103	576,126,958	101	568,555,565	100	566,344,806	99
12 諸 支 出 金	404,605,000	57	6.1	713,496,000	908	78,548,000	55	143,361,000	83	172,145,000	130
歳 出 合 計	6,611,251,426	96	100.0	6,873,764,714	92	7,476,263,888	135	5,538,407,814	100	5,551,018,144	102

性 質 別 歳 出 及 び 財 源 内 訳 (普通会計)

(単位:千円)

区 分	決算額	構成比 %	財 源 内 訳									
			国庫支出金	県支出金	使用料 手数料	分担金 負担金 寄附金	財産収入	繰入金	諸収入	繰越金	地方債	一般財源等
1 人 件 費	1,185,469	17.4	34,335	51,180	22,160	4,802			559			1,072,433
うち 職員 給	702,152	10.3	20,861	43,576	14,501	4,802			276			618,136
2 物 件 費	957,884	14.0	158,165	10,697	104,855	42,095		15,725	50,814		35,000	540,533
3 維 持 補 修 費	22,582	0.3							361			22,221
4 扶 助 費	847,522	12.4	500,076	151,037		2,506			4,825			189,078
5 補 助 費 等	1,245,179	18.2	5,396	32,717	58	643		69,588	4,520			1,132,257
国 対 する も の	48,886	0.7										48,886
一 部 事 務 組 合 対 する も の	507,379	7.4										507,379
そ の 他 対 する も の	688,914	10.1	5,396	32,717	58	643		69,588	4,520			575,992
6 普 通 建 設 事 業	474,746	7.0	41,148	2,148				11,879	18,123		307,500	93,948
補 助 事 業 費	113,217	1.7	41,148								55,300	16,769
単 独 事 業 費	346,110	5.1		2,148				11,879	16,923		244,300	70,860
県 営 事 業 負 担 金	14,994	0.2							1,200		7,500	6,294
同 級 他 団 体 事 業 負 担 金	425	0.0									400	25
7 災 害 復 旧 事 業 費	0	0.0										
8 公 債 費	724,985	10.6							111,577			613,408
9 積 立 金	592,499	8.7			482	114,287	763		1,400			475,567
10 投 資 及 び 出 資 金	0	0.0										
11 貸 付 金	24,000	0.4							24,000			
12 繰 出 金	750,774	11.0	29,768	103,966		432			15,467			601,141
歳 出 合 計	6,825,640	100.0	768,888	351,745	127,555	164,765	763	97,192	231,646		342,500	4,740,586
歳 入 振 替 項 目			322,664	661	18,278	1,494	219	18,354	25,094	467,389		△ 854,153
歳計剰余金又翌年度歳入繰上充用金	433,916											433,916
歳 入 合 計	7,259,556		1,091,552	352,406	145,833	166,259	982	115,546	256,740	467,389	342,500	4,320,349

地方債現在高の状況（普通会計）

（単位：千円）

区 分	令和3年度末 現在高 A	令和4年度 発行額 B	令和4年度元利償還額			Dの財源内訳		差引現在高 A + B - C E	Eの借入先別内訳	
			元金 C	利子	計 D	特定財源	一般財源等		政府資金	その他
1 公共事業等債	190,746		18,157	523	18,680		18,680	172,589	101,407	71,182
2 災害復旧事業債	1,400		175	1	176		176	1,225	1,225	
3 (旧)緊急防災・減災事業債	6,224		6,224	19	6,243		6,243			
4 教育・福祉施設等整備事業債	589,286		75,463	6,379	81,842		81,842	513,823	266,133	247,690
5 一般単独事業債	1,591,536		172,173	4,081	176,254		176,254	1,419,363	215	1,419,148
6 過疎対策事業債		342,500						342,500	342,500	
7 財源対策債	184,613		18,073	1,100	19,173		19,173	166,540	112,908	53,632
8 減収補てん債	18,511		4,839	94	4,933		4,933	13,672	11,900	1,772
9 減税補てん債	17,056		5,898	24	5,922		5,922	11,158	11,158	
10 臨時財政対策債	2,848,127		278,467	4,710	283,177		283,177	2,569,660	1,786,762	782,898
11 その他	1,779,239		102,391	26,194	128,585		128,585	1,676,848	34,078	1,642,770
合 計	7,226,738	342,500	681,860	43,125	724,985		724,985	6,887,378	2,668,286	4,219,092

地方債借入先別及び利率別現在高の状況(普通会計)

(単位:千円)

区 分	令和3年度 末 現 在 高	令和4年度 発 行 額	令和4年度 償還元金額	差引現在高 A + B - C	D の 利 率 別 内 訳									
	A	B	C	D	0.5%以下	1.0%以下	1.5%以下	2.0%以下	2.5%以下	3.0%以下	3.5%以下	4.0%以下	4.5%以下	
1 政 府 資 金	2,609,581	342,500	283,795	2,668,286	2,277,174	149,017	38,485	130,041	64,645	1,712	3,125	2,414	1,673	
(1)財政融資資金	2,524,957	342,500	272,010	2,595,447	2,267,253	149,017	38,485	130,041	1,727	1,712	3,125	2,414	1,673	
(2)旧郵政公社資金	84,624		11,785	72,839	9,921				62,918					
(ア)旧郵貯資金	13,310		3,389	9,921	9,921									
(イ)旧簡保資金	71,314		8,396	62,918					62,918					
2 公共団体金融機構	3,485,017		270,397	3,214,620	1,449,704	122,903	1,071,810	557,578	9,528	1,413	1,684			
3 銀 行														
4 農 協 等	680,078		65,389	614,689	484,212	30,546	17,420	1,771	55,802	24,938				
5 共 済 組 合 等	452,062		62,279	389,783	364,583	17,850	7,350							
6 そ の 他														
合 計	7,226,738	342,500	681,860	6,887,378	4,575,673	320,316	1,135,065	689,390	129,975	28,063	4,809	2,414	1,673	

基金現在高の推移

(単位:千円)

基金名	令和2年度末 現在高	令和3年度中の異動		令和3年度末 現在高	令和4年度中の異動		令和4年度末 現在高	令和5年度中の異動見込		令和5年度末 現在高見込
		取り崩し	積立		取り崩し	積立		取り崩し	積立	
1. 財政調整基金	919,428	0	712,824	1,632,252	7,496	403,981	2,028,737	300,000	28	1,728,765
2. 減債基金	8,264	0	0	8,264	0	0	8,264	0	0	8,264
3. 育英資金基金	16,561	0	0	16,561	0	0	16,561	0	0	16,561
4. 給食事業物資 安定購入資金基金	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000
5. 公共施設整備改修基金	25	0	0	25	0	0	25	0	0	25
6. 教育文化振興基金	25,793	0	5,000	30,793	0	2,000	32,793	6,479	1	26,315
7. ふるさと創生基金	50,953	0	1	50,954	0	1	50,955	3,700	0	47,255
8. 海上安全対策基金	3,000	0	0	3,000	0	0	3,000	0	0	3,000
9. ふるさと福祉基金	45,174	0	200	45,374	6,160	1,482	40,696	4,873	603	36,426
10. みどりの基金	2,296	0	0	2,296	0	0	2,296	0	0	2,296
11. いわし博物館建設基金	5,706	0	0	5,706	0	0	5,706	0	0	5,706
12. いわしの町「九十九里」 応援基金	106,002	13,575	56,253	148,680	28,092	111,289	231,877	91,677	100,002	240,202
13. 東日本大震災復興基金	26,573	22,475	5	4,103	4,103	0	0	0	0	0
14. 東千葉メディカルセンター 整備事業基金	1,245,165	58,837	88,247	1,274,575	58,837	724	1,216,462	58,837	696	1,158,321
15. 庁舎建設基金	155,022	0	70,003	225,025	0	70,004	295,029	0	4	295,033
16. いわしの交流センター及び 周辺施設整備基金	3,610	3,300	1,400	1,710	0	1,400	3,110	0	1,400	4,510
17. 地域産業活性化基金	5,494	0	0	5,494	0	0	5,494	0	0	5,494
18. 森林環境整備基金	1,974	0	1,297	3,271	0	1,617	4,888	0	1,611	6,499
小計	2,622,040	98,187	935,230	3,459,083	104,688	592,498	3,946,893	465,566	104,345	3,585,672
19. 国民健康保険会計基金	531,929	97,580	43,331	477,680	124,286	75,129	428,523	97,957	7	330,573
20. 介護給付費準備基金	146,220	64,208	86,380	168,392	54,949	60,685	174,128	67,678	2,469	108,919
合計	3,300,189	259,975	1,064,941	4,105,155	283,923	728,312	4,549,544	631,201	106,821	4,025,164

令和4年度決算の概況について（普通会計）

企画財政課

1. 地方財政の状況

我が国の経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いている。その一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境には厳しさが増している。

政府としては、こうした景気の下振れリスクに先手を打ち、我が国経済を民需主導の持続的な成長経路に乗せていくため、「物価高・円安への対応」、「構造的な賃上げ」、「成長のための投資と改革」を重点分野とする「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」を策定した。

地方財政は、地方税収入や国税5税の法定率分が増加する中で、経費全般について徹底した節減合理化に努めるものの、社会保障関係経費の増加が見込まれることなどにより、2.6兆円の財源不足となり、地方財政計画の約2.8%に達している。

また、地方財政の借入金残高は、令和4年度末で189兆円となり、昨年度から4兆円の減額となっています。

2. 本町財政の状況

(1) 決算規模

本町の普通会計（一般会計に給食事業特別会計と病院事業特別会計を統合した会計）は、次のとおりとなりました。

【歳入】 72億5,955万6千円 対前年 3億9,428万5千円（5.2%）の減

【歳出】 68億2,564万円 対前年 3億6,081万2千円（5.0%）の減

<決算規模の推移>

（単位：千円、%）

年 度	歳 入	増減率	歳 出	増減率
R 4	7,259,556	△ 5.2	6,825,640	△ 5.0
R 3	7,653,841	△ 10.3	7,186,452	△ 8.9
R 2	8,530,202	30.4	7,884,790	31.4
R 元	6,542,077	△ 9.1	6,000,668	△ 13.2
H 3 0	7,199,634	9.8	6,914,054	11.4

(2) 決算収支

歳入総額から歳出総額を単純に引いた形式収支は、4 億 3,391 万 6 千円で 3,347 万 3 千円（7.2%）の減額となっています。

形式収支から、橋りょう補修事業の繰越明許に伴う翌年度に繰り越すべき財源 404 万 3 千円を差し引いた実質収支は、4 億 2,987 万 3 千円で、標準財政規模に対する実質収支の割合は、10.3%となりました。（これを実質収支比率という。この比率が赤字の場合は、翌年度地方債の発行が制限される。）また、令和 4 年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は、△3,650 万円であり、これに実質的な黒字要素を加え、赤字要素を差し引いた実質単年度収支は、3 億 5,998 万 5 千円となりました。

< 決算収支の状況 >

（単位：千円）

区 分	歳入歳出差引 A	繰越財源 B	実質収支 (A－B) C	単年度収支 D	積立金 E (※)	繰上償還 F	積立取崩金 G (※)	実質単年度収支 (D+E+F-G)
R 4	433,916	4,043	429,873	△ 36,500	403,981		7,496	359,985
R 3	467,389	1,016	466,373	△ 145,482	712,824			567,342
R 2	645,412	33,557	611,855	457,374	78,108		66,909	468,573

(※) 財政調整基金の積立金及び取り崩しに係るもの

(3) 歳 入	令和4年度の歳入総額は、72億5,955万6千円で前年度と比べ3億9,428万5千円（5.2%）の減額となりました。 歳入の根幹をなす地方税は、個人町民税の営業所得や、固定資産税の新型コロナウイルス感染症拡大に伴う軽減措置が終了したことによる増などにより、15億1,579万7千円で2,818万円（1.9%）の増額となりました。 各種交付金は、地方譲与税が7,214万6千円で82万7千円（1.1%）、利子割交付金が96万6千円で6万7千円（6.5%）、配当割交付金が975万5千円で87万9千円（8.3%）、株式等譲渡所得割交付金が776万5千円で560万5千円（41.9%）、地方消費税交付金が3億5,423万3千円で975万2千円（2.7%）、地方特例交付金が500万5千円で4,227万3千円（89.4%）の減額となり、自動車税環境性能割交付金が1,116万4千円で176万9千円（18.8%）、法人事業税交付金が2,265万円で793万2千円（53.9%）の増額となりました。 地方交付税は、国の地方交付税特別会計の財源不足が改善され、普通交付税の臨時財政対策債（国の財源不足分を一時的に町が借入れする地方債）振替額が減額したことなどにより、21億6,064万1千円で2,181万9千円（1.0%）の増額となりました。 使用料及び手数料は、町営駐車場使用料が増額したことなどから1億4,583万3千円で958万円（7.0%）の増額となりました。 国庫支出金は、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金が減額したものの、住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費補助金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付事業費補助金が増額したことなどから10億9,155万2千円で1億6,556万2千円（17.9%）の増額となりました。 また、県支出金は、産地パワーアップ事業補助金（繰越明許費）や東千葉メディカルセンター整備事業交付金が減額したことなどから3億5,240万6千円で2億9,629万4千円（45.7%）の減額となりました。 繰入金は、後期高齢者医療特別会計144万3千円、介護保険特別会計941万5千円、財政調整基金749万6千円、いわしの町「九十九里」応援基金2,809万2千円、東日本大震災復興基金410万3千円、ふるさと福祉基金616万円、東千葉メディカルセンター整備事業基金5,883万7千円を繰り入れしました。 町債は、3億4,250万円で1億5,080万円（30.6%）の減額となりました。主な内訳は、中央公民館長寿命化改修事業1億9,860万円、いわし博物館除却事業3,500万円、橋りょう補修事業3,030万円、学校教育施設等整備事業2,500万円、消防施設改修事業2,040万円、生活道路排水整備事業1,790万円です。
---------	---

＜歳入の内訳＞

(単位：千円、%)

区 分	令 和 4 年 度				令 和 3 年 度			
	決算額	構成比	増減額	増減率	決算額	構成比	増減額	増減率
地 方 税	1,515,797	20.9	28,180	1.9	1,487,617	19.4	5,395	0.4
地方譲与税等	484,893	6.7	△ 49,513	△ 9.3	534,406	7.0	78,222	17.1
地 方 交 付 税	2,319,659	32.0	12,120	0.5	2,307,539	30.2	281,873	13.9
使用料・手数料	145,833	2.0	9,580	7.0	136,253	1.8	5,299	4.0
国 庫 支 出 金	1,091,552	15.0	165,562	17.9	925,990	12.1	△ 1,479,959	△ 61.5
県 支 出 金	352,406	4.9	△ 296,294	△ 45.7	648,700	8.5	△ 18,847	△ 2.8
繰 入 金	115,546	1.6	7,022	6.5	108,524	1.4	△ 60,772	△ 35.9
繰 越 金	467,389	6.4	△ 178,023	△ 27.6	645,412	8.4	104,003	19.2
諸 収 入	256,740	3.5	5,446	2.2	251,294	3.3	△ 1,316	△ 0.5
町 債	342,500	4.7	△ 150,800	△ 30.6	493,300	6.4	166,400	50.9
そ の 他	167,241	2.3	52,435	45.7	114,806	1.5	43,341	60.6
歳 入 合 計	7,259,556	100.0	△ 394,285	△ 5.2	7,653,841	100.0	△ 876,361	△ 10.3

(4) 歳 出	令和4年度の歳出総額は、68億2,564万円で前年度と比べ3億6,081万2千円（5.0%）の減額となりました。 歳出を目的別でみると、議会費が8,506万8千円で76万6千円（0.9%）、商工費が2億3,085万6千円で1,422万1千円（6.6%）、土木費が3億1,843万8千円で627万3千円（2.0%）、教育費が7億6,855万3千円で2億71万4千円（35.3%）、公債費が7億2,498万5千円で1,138万1千円（1.6%）の増額となりました。 一方で、総務費が13億1,817万1千円で1億8,357万2千円（12.2%）、民生費が20億1,917万2千円で8,730万5千円（4.1%）、衛生費が8億2,664万7千円で1億1,391万1千円（12.1%）、農林水産業費が1億7,495万6千円で1億8,323万7千円（51.2%）、消防費が3億5,817万円で2,559万8千円（6.7%）、災害復旧費が0円で49万6千円（皆減）、諸支出金が62万4千円で4万8千円（7.1%）の減額となりました。 歳出を性質別でみると、義務的経費は、27億5,797万6千円で前年度と比べ1億4,360万7千円（5.5%）増額しました。人件費が職員数の増や給与改定などにより11億8,546万9千円で3,871万8千円（3.4%）、扶助費が電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付事業などにより8億4,752万2千円で9,350万8千円（12.4%）、公債費がこども園整備事業（平成30年借入）や小中学校空調設備設置事業（平成31年借入）の元金償還が始まったことなどにより7億2,498万5千円で1,138万1千円（1.6%）増額したことによるものです。 投資的経費は、4億7,474万6千円で前年度と比べ3,635万円（7.1%）減額しました。令和4年度の主な普通建設事業は、公民館施設管理費（中央公民館空調機改修）1億9,867万1千円、橋りょう補修事業（後田橋ほか橋りょう補修・浜川1号橋ほか橋りょう設計）6,191万円、九十九里小学校施設整備費（エレベーター改修）2,812万5千円、町野球場管理費（ラバーフェンス設置）2,156万4千円、消防施設管理費（防火水槽改修）2,040万9千円、生活道路排水整備事業（藤下字芝浜ほか排水路整備・細屋敷字芝地ほか排水路測量設計）1,798万7千円、道路補修事業（町道1-3号線ほか道路補修）1,397万9千円、かたかいこども園施設管理費（トイレ改造）1,399万2千円、学校施設整備費（九十九里中学校防火シャッター改修）996万円です。 その他の経費のうち、物件費は、小中学校 GIGA スクール構想対応のためのタブレット端末や電子黒板、ビーチクリーナーの整備費が減額したものの、施設の解体撤去（いわし博物館・作田やすらぎの家）、光熱水費が増額したことなどにより9億5,788万4千円で7,279万4千円（8.2%）増額し、維持補修費は、本庁舎（照明器具・電気設備など）や車庫（外階段）の修繕料が増額したことなどにより2,258万2千円で696万4千円（44.6%）増額しました。 補助費等は、子育て世帯生活支援特別給付金（町単独）や原油価格・物価高騰対策緊急支援金などが増額したものの、農業振興事業（繰越明許費 産地パワーアップ事業補助金）や子育て世帯への臨時特別給付金給付事業が減額したことなどにより、12
---------	---

億 4,517 万 9 千円で 2 億 2,382 万円（15.2%）減額しました。

積立金は、5 億 9,249 万 9 千円で 3 億 4,273 万 1 千円（36.6%）減額しました。令和 4 年度の主な積立金は、財政調整基金 4 億 398 万 1 千円、いわしの町「九十九里」応援基金 1 億 1,128 万 9 千円、庁舎建設基金 7,000 万 4 千円です。

貸付金は、2,400 万円で増減なし、繰出金は、介護保険特別会計繰出金や後期高齢者医療特別会計繰出金が増額したことなどにより、7 億 5,077 万 4 千円で 1,872 万 4 千円（2.6%）増額しました。

<目的別歳出の内訳>

（単位：千円、%）

区 分	令 和 4 年 度				令 和 3 年 度			
	決算額	構成比	増減額	増減率	決算額	構成比	増減額	増減率
議 会 費	85,068	1.2	766	0.9	84,302	1.2	△ 4	0.0
総 務 費	1,318,171	19.3	△ 183,572	△ 12.2	1,501,743	20.9	△ 960,060	△ 39.0
民 生 費	2,019,172	29.6	△ 87,305	△ 4.1	2,106,477	29.3	390,445	22.8
衛 生 費	826,647	12.1	△ 113,911	△ 12.1	940,558	13.1	89,701	10.5
労 働 費	0	0.0	0	—	0	0.0	0	—
農 林 水 産 業 費	174,956	2.6	△ 183,237	△ 51.2	358,193	5.0	△ 58,863	△ 14.1
商 工 費	230,856	3.4	14,221	6.6	216,635	3.0	12,649	6.2
土 木 費	318,438	4.7	6,273	2.0	312,165	4.4	△ 4,047	△ 1.3
消 防 費	358,170	5.2	△ 25,598	△ 6.7	383,768	5.3	△ 9,732	△ 2.5
教 育 費	768,553	11.3	200,714	35.3	567,839	7.9	△ 121,317	△ 17.6
災 害 復 旧 費	0	0.0	△ 496	皆減	496	0.0	△ 44,697	△ 98.9
公 債 費	724,985	10.6	11,381	1.6	713,604	9.9	7,355	1.0
諸 支 出 金	624	0.0	△ 48	△ 7.1	672	0.0	232	52.7
歳 出 合 計	6,825,640	100.0	△ 360,812	△ 5.0	7,186,452	100.0	△ 698,338	△ 8.9

<性質別歳出の内訳>

(単位:千円、%)

区 分	令 和 4 年 度				令 和 3 年 度			
	決算額	構成比	増減額	増減率	決算額	構成比	増減額	増減率
義 務 的 経 費	2,757,976	40.4	143,607	5.5	2,614,369	36.4	89,210	3.5
人 件 費	1,185,469	17.4	38,718	3.4	1,146,751	16.0	3,764	0.3
扶 助 費	847,522	12.4	93,508	12.4	754,014	10.5	78,091	11.6
公 債 費	724,985	10.6	11,381	1.6	713,604	9.9	7,355	1.0
投 資 的 経 費	474,746	7.0	△ 36,350	△ 7.1	511,096	7.1	105,714	26.1
普通建設事業費	474,746	7.0	△ 35,854	△ 7.0	510,600	7.1	150,411	41.8
補助事業費	113,217	1.7	43,744	63.0	69,473	1.0	△ 46,209	△ 39.9
単独事業費	361,529	5.3	△ 79,598	△ 18.0	441,127	6.1	196,620	80.4
災 害 復 旧 費	0	0.0	△ 496	皆減	496	0.0	△ 44,697	△ 98.9
そ の 他 の 経 費	3,592,918	52.6	△ 468,069	△ 11.5	4,060,987	56.5	△ 893,262	△ 18.0
物 件 費	957,884	14.0	72,794	8.2	885,090	12.3	△ 5,976	△ 0.7
維 持 補 修 費	22,582	0.3	6,964	44.6	15,618	0.2	12,443	391.9
補 助 費 等	1,245,179	18.2	△ 223,820	△ 15.2	1,468,999	20.5	△ 1,364,375	△ 48.2
積 立 金	592,499	8.7	△ 342,731	△ 36.6	935,230	13.0	554,097	145.4
貸 付 金	24,000	0.4	0	0.0	24,000	0.3	△ 686	△ 2.8
繰 出 金	750,774	11.0	18,724	2.6	732,050	10.2	△ 88,765	△ 10.8
そ の 他	0	0.0	0	—	0	0.0	0	—
歳 出 合 計	6,825,640	100.0	△ 360,812	△ 5.0	7,186,452	100.0	△ 698,338	△ 8.9

(5) 経常収支比率等

経常収支比率は、財政構造の弾力性を測定する最も一般的な指標であり、経常一般財源（毎年度経常的に収入され、自由に使用できる一般財源）が経常的経費（行政活動を行うために必要な継続的・固定的な経費）にどの程度充当されているかを示す比率です。

令和４年度歳入決算は、地方税が１５億１,５７９万７千円で２,８１８万円（１.９％）、自動車税環境性能割交付金が１,１１６万４千円で１７６万９千円（１８.８％）、法人事業税交付金が２,２６５万円で７９３万２千円（５３.９％）、地方交付税が２１億６,０６４万１千円で２,１８１万９千円（１.０％）増額したものの、地方譲与税が７,２１４万６千円で８２万７千円（１.１％）、利子割交付金が９６万６千円で６万７千円（６.５％）、配当割交付金が９７５万５千円で８７万９千円（８.３％）、株式等譲渡所得割交付金が７７６万５千円で５６０万５千円（４１.９％）、地方消費税交付金が３億５,４２３万３千円で９７５万２千円（２.７％）、地方特例交付金が５００万５千円で４,２２７万３千円（８９.４％）、臨時財政対策債が０円で２億１,７３０万円（皆減）減額したことなどから、歳入経常一般財源等が４１億８,２３４万４千円で、前年度と比べ２億１,８３４万７千円（５.０％）減額となりました。

歳出では、経常的経費に充当した一般財源は、扶助費や補助費等が減額したものの、人件費や物件費、維持補修費、公債費、繰出金が増額したことにより４,１８６万円（１.２％）増額し３５億５,３９４万６千円となりました。

その結果、経常収支比率は８５.０％となり、前年と比べ５.２ポイント増加（悪化）し、本町の財政構造は弾力性に乏しく、引き続き経費の抑制に努める必要があることを示しています。

< 経常収支比率等の状況 >

（単位：千円、％）

区 分	歳入経常一般財源等		歳出一般財源等		経常経費充当一般財源		経常収支比率※	
		増減率		増減率		増減率		増減
Ｒ４	４,１８２,３４４	△ ５.０	４,７４０,５８６	△ ３.５	３,５５３,９４６	１.２	８５.０	５.２
Ｒ３	４,４００,６９１	９.５	４,９１３,９１５	１１.１	３,５１２,０８６	４.４	７９.８	△ ３.９
Ｒ２	４,０１７,７４８	３.７	４,４２３,７５７	３.９	３,３６３,２２６	△ １.１	８３.７	△ ４.１

（※）経常収支比率は、臨時財政対策債を含む。

(6) 将来にわたる
財政負担

令和4年度末の町債現在高は、68億8,737万8千円で前年度と比べ3億3,936万円（4.7%）減額しました。
また、債務負担行為の翌年度以降の支出予定額は、5,701万8千円で前年度と比べ1億7,836万1千円（75.8%）減額しました。
この結果、町債現在高に債務負担行為の翌年度以降支出予定額を加えた額69億4,439万6千円から積立金現在高39億4,589万4千円を差し引いた将来にわたる財政負担は29億9,850万2千円となり、前年度と比べ10億553万2千円（25.1%）減額しました。

<財政負担の状況>

（単位：千円、％）

区 分	令和4年度 (1)	令和3年度 (2)	比較 (1)－(2)	増減率
町 債 現 在 高 (A)	6,887,378	7,226,738	△ 339,360	△ 4.7
債 務 負 担 行 為 の 翌 年 度 以 降 支 出 予 定 額 (B)	57,018	235,379	△ 178,361	△ 75.8
積 立 金 現 在 高 (C)	3,945,894	3,458,083	487,811	14.1
財 政 調 整 基 金	2,028,737	1,632,252	396,485	24.3
減 債 基 金	8,264	8,264	0	0.0
そ の 他 特 定 目 的 基 金	1,908,893	1,817,567	91,326	5.0
将 来 に わ た る 財 政 負 担 (A)+(B)-(C)	2,998,502	4,004,034	△ 1,005,532	△ 25.1

(7) 健全化判断比率

令和4年度決算における本町の財政健全化判断比率は、各指標とも早期健全化基準及び財政再生基準を下回っているため、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政健全化計画及び財政再生計画を策定する必要はありません。

実質赤字比率は、本町の普通会計において実質赤字が生じていないことからマイナスを示しています。また、連結実質赤字比率がマイナスであるのは、本町の全会計を合計した結果、実質赤字が生じていないことを示しています。実質公債費比率は、普通交付税が増額したものの、臨時財政対策債が大幅に減額したことなどにより0.1ポイント増加（悪化）しました。将来負担比率は、その比率が高いと将来の負担が大きいことを意味しますが、地方債が減少し基金が増加したことに加え、東金九十九里地域医療センターへの負担が減少したことなどにより、前年度と比べ24.5ポイント減少（改善）しました。

<健全化判断比率の状況>

区 分	令和4年度	令和3年度	令和2年度
実 質 赤 字 比 率	- (△ 10.28)	- (△ 10.93)	- (△ 15.17)
連 結 実 質 赤 字 比 率	- (△ 18.06)	- (△ 19.19)	- (△ 23.72)
実 質 公 債 費 比 率	7.5	7.4	7.4
将 来 負 担 比 率	- (△ 13.00)	11.5	57.2

(単位: %)

早期健全化 基準	財政再生 基準
15.0	20.0
20.0	30.0
25.0	35.0
350.0	

実 質 赤 字 比 率・・・普通会計における実質赤字の標準財政規模に対する比率

連結実質赤字比率・・・全会計を対象とした赤字額（又は資金不足額）の標準財政規模に対する比率

実 質 公 債 費 比 率・・・一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率

将 来 負 担 比 率・・・一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

標 準 財 政 規 模・・・地方自治体の標準的に収入しうる「経常一般財源」の大きさを示す指標
(令和4年度：4,179,592千円)

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事業名		町民税		事業の効果						
1. 納税義務者数				(単位：人・件)						
区分 税目		納税義務者数			・町税収入は、町事務事業執行における最も重要な財源です。税の公平性を確保するとともに、適正な課税客体の把握による課税に努めました。 ・未収納額の縮減に向け、財産調査等による状況確認を行うことにより、滞納整理の強化を図り、収納率の向上に努めました。					
		4年度	3年度	比較						
町民税		8,225	8,360	△135						
個人		7,772	7,917	△145						
	普通徴収	1,752	1,781	△29						
	特別徴収	6,020	6,136	△116						
法人		453	443	10						
(参考) 当初特別徴収事業所数		2,140	2,151	△11						
2. 収納状況				(単位：円・%)						
区分 税目		4年度			うち現年課税分			うち滞納繰越分		
		調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
町民税		740,681,204	692,398,337	93.48	691,103,460	678,166,552	98.13	49,577,744	14,231,785	28.71
内訳	個人	678,509,704	633,156,837	93.32	631,802,160	619,715,652	98.09	46,707,544	13,441,185	28.78
	法人	62,171,500	59,241,500	95.29	59,301,300	58,450,900	98.57	2,870,200	790,600	27.55
区分 税目		3年度			うち現年課税分			うち滞納繰越分		
		調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
町民税		745,955,341	689,241,101	92.40	686,056,231	672,965,807	98.09	59,899,110	16,275,294	27.17
内訳	個人	679,733,941	626,137,901	92.12	622,045,331	610,175,107	98.09	57,688,610	15,962,794	27.67
	法人	66,221,400	63,103,200	95.29	64,010,900	62,790,700	98.09	2,210,500	312,500	14.14

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事業名		固定資産税		事業の効果				
1. 納税義務者数 (単位：人・％)								
年 度		4 年度	3 年度	増減	前年比			
納税義務者数		11, 255	11, 296	△41	△0. 36			
・ 家屋の滅失及び相続等による所有権移転により、納税義務者が減少しました。								
2. 収納状況 (単位：円・％)								
区 分 年 度		現年課税分				滞納繰越分	合計	前年比
		土地	家屋	償却資産	合計			
4 年度	調定額	157, 545, 746	352, 537, 634	146, 025, 520	656, 108, 900	60, 182, 182	716, 291, 082	15, 012, 173
	収納額	153, 622, 266	343, 988, 590	141, 416, 844	639, 027, 700	12, 389, 222	651, 416, 922	17, 722, 104
	収納率				97. 40	20. 59	90. 94	0. 58
3 年度	調定額	158, 110, 960	313, 763, 688	139, 337, 052	611, 211, 700	90, 067, 209	701, 278, 909	△37, 138, 097
	収納額	154, 482, 102	307, 174, 803	134, 799, 045	596, 455, 950	37, 238, 868	633, 694, 818	△4, 206, 956
	収納率				97. 59	41. 35	90. 36	3. 97
2 年度	調定額	157, 506, 286	363, 076, 506	142, 169, 408	662, 752, 200	75, 664, 806	738, 417, 006	1, 230, 739
	収納額	148, 275, 512	341, 407, 484	133, 323, 354	623, 006, 350	14, 895, 424	637, 901, 774	△16, 438, 840
	収納率				94. 00	19. 69	86. 39	△2. 37

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事 業 名		固定資産税		事 業 の 効 果				
3. 土地 (単位：㎡・％)								
区 分 年 度		地目別地積					合計	
		田	畑	宅地	山林	その他		
4 年度		6,673,572	3,976,299	4,695,236	774,796	8,340,097	24,460,000	
増減		△ 11,998	△ 6,013	12,417	5,499	95		
前年比		△ 0.18	△ 0.15	0.27	0.71	0.00		
3 年度		6,685,570	3,982,312	4,682,819	769,297	8,340,002	24,460,000	
増減		△711	△5,530	21,143	△600	△14,302		
前年比		△0.01	△0.14	0.45	△0.08	△0.17		
2 年度		6,686,281	3,987,842	4,661,676	769,897	8,354,304	24,460,000	
増減		△8,483	△21,682	5,612	3,858	20,695		
前年比		△0.13	△0.54	0.12	0.50	0.25		
4. 家屋 (単位：㎡・千円・％)								
区 分 年 度		木造家屋		非木造家屋		合計		新築家屋 特例該当(棟)
		床面積	課税標準額	床面積	課税標準額	床面積	課税標準額	
4 年度		993,816	16,311,956	329,882	9,395,458	1,323,698	25,707,414	38
増減		△ 636	421,182	1,171	2,319,495	535	2,740,677	4
前年比		△ 0.06	2.65	0.36	32.78	0.04	11.93	11.76
3 年度		994,452	15,890,774	328,711	7,075,963	1,323,163	22,966,737	34
増減		△3,138	△1,069,248	1,320	△2,412,339	△1,818	△3,481,587	△4
前年比		△0.31	△6.30	0.40	△25.42	△0.14	△13.16	△10.53
2 年度		997,590	16,960,022	327,391	9,488,302	1,324,981	26,448,324	38
増減		△2,931	230,504	△478	85,096	△3,409	315,600	3
前年比		△0.29	1.38	△0.15	0.90	△0.26	1.21	8.57

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事 業 名		固定資産税		事 業 の 効 果				
5. 償却資産 (単位：千円・%)								
区 分 年 度	課税標準額							
	① 構築物	② 機械及び装置	③ 船舶	④ 航空機	⑤ 車両及び運搬具	⑥ 工具、器具及び備品	⑦ 大臣配分等	合計
4 年度	1,634,400	5,267,406	76,746	0	39,276	794,806	2,605,570	10,418,204
増減	199,683	265,627	△ 15,783	0	10,116	148,908	△ 40,849	567,702
前年比	13.92	5.31	△ 17.06	0	34.69	23.05	△ 1.54	5.76
3 年度	1,434,717	5,001,779	92,529	0	29,160	645,898	2,646,419	9,850,502
増減	118,588	△480,601	△25,506	0	△13,132	△116,090	202,951	△313,790
前年比	9.01	△8.77	△21.61	0	△31.05	△15.24	8.31	△3.09
2 年度	1,316,129	5,482,380	118,035	0	42,292	761,988	2,443,468	10,164,292
増減	73,289	△75,567	△33,390	0	9,569	△10,018	15,091	△21,026
前年比	5.90	△1.36	△22.05	0	29.24	△1.30	0.62	△0.21
※償却資産・・・事業のために用いている機械、器具及び備品等の資産。								
◎各種償却資産の具体例								
① 構築物【舗装路面、門、塀、外灯、看板（広告用等）、駐輪場、内装設備 等】								
② 機械及び装置【太陽光発電設備、製造加工機械、土木建設機械、印刷機、クリーニング設備、発電機、ボイラー 等】								
③ 船舶【作業船、漁船、遊覧船、ボート、ヨット 等】								
④ 航空機【飛行機、ヘリコプター、グライダー 等】								
⑤ 車両及び運搬具【大型特殊自動車、台車、フォークリフト 等】 ※自動車税及び軽自動車税の課税対象資産は対象外。								
⑥ 工具、器具及び備品【取付工具、パソコン、冷蔵庫、自動販売機、カラオケ機器、レジスター 等】								
⑦ 大臣配分等【線路や送電線などの複数の市町村にわたって所在する固定資産を、総務大臣又は県知事が関係市町村に配分したもの】								
※関係市町村が2つ以上の都道府県に係る資産・・・総務大臣配分資産								
※関係市町村が1つの都道府県のみに係る資産・・・県知事配分資産								

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事 業 名		軽自動車税 (種別割)		事 業 の 効 果					
1. 課税台数及び内訳				(単位：台・％)					
種 別 区 分		課 税 台 数			前年比				
		4 年 度	3 年 度	比 較					
第 1 種原動機付自転車		741	772	△ 31	△ 4.02				
ミニカー		54	51	3	5.88				
第 2 種原動機付自転車（甲）		62	64	△ 2	△ 3.13				
第 2 種原動機付自転車（乙）		130	118	12	10.17				
軽二輪車（側車付を含む）		230	225	5	2.22				
軽四輪車（乗用）		3,966	3,985	△ 19	△ 0.48				
軽四輪車（貨物）		1,677	1,682	△ 5	△ 0.30				
小型特殊自動車（農耕用）		354	364	△ 10	△ 2.75				
小型特殊自動車（その他）		37	36	1	2.78				
二輪の小型自動車（側車付を含む）		311	296	15	5.07				
合 計		7,562	7,593	△ 31	△0.41				

2. 収納状況				(単位：円・％)					
年度 区分	軽自動車税（種別割）			うち現年課税分			うち滞納繰越分		
	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
4 年 度	62,992,880	53,820,219	85.44	54,708,100	52,407,100	95.79	8,284,780	1,413,119	17.06
3 年 度	62,200,292	52,593,912	84.56	53,487,300	51,036,200	95.42	8,712,992	1,557,712	17.88

令和 4 年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事 業 名		欠損処分				事 業 の 効 果						
(単位：人・千円)												
区 分 \ 項 目		欠 損 処 分 の 内 容										
		個人町民税		法人町民税		固定資産税		軽自動車税		合 計		
年 度		4 年 度	3 年 度	4 年 度	3 年 度	4 年 度	3 年 度	4 年 度	3 年 度	4 年 度	3 年 度	前年比
執行停止（即時）	人数	12	6	0	0	45	36	0	3	57	45	12
	金額	425	1,257	0	0	1,900	1,037	0	153	2,325	2,447	△122
執行停止（3年）	人数	10	8	0	0	39	36	21	21	70	65	5
	金額	816	562	0	0	1,608	1,296	257	226	2,681	2,084	597
時 効（5年）	人数	91	66	4	7	167	173	80	93	342	339	3
	金額	3,850	4,761	237	356	6,236	5,178	1,088	973	11,411	11,268	143
合 計	人数	113	80	4	7	251	245	101	117	469	449	20
	金額	5,091	6,580	237	356	9,744	7,511	1,345	1,352	16,417	15,779	638

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事業名		休日納税窓口		事業の効果			
○納税者の利便性と、新規滞納者の抑制を図りました。(毎月最終日曜日)							
・ 4 年度 年間来庁者：延べ 184 人 町税収納額： 3,461,820 円							
・ 3 年度 年間来庁者：延べ 221 人 町税収納額： 6,687,120 円							
開設月	来庁者		収納額		納付相談		その他
	4 年度	3 年度	4 年度	3 年度	4 年度	3 年度	
4 月	7 人	20 人	94,000 円	516,600 円	4 件	13 件	
5 月	26 人	14 人	754,000 円	520,900 円	7 件	8 件	※軽自動車税・固定資産税納税通知書発送月
6 月	13 人	17 人	217,400 円	457,400 円	3 件	6 件	※町県民税納税通知書発送月
7 月	13 人	18 人	309,720 円	581,020 円	5 件	8 件	※国民健康保険税納税通知書発送月
8 月	12 人	12 人	251,900 円	234,000 円	5 件	6 件	
9 月	23 人	43 人	405,000 円	1,203,000 円	20 件	15 件	
10 月	17 人	9 人	333,400 円	356,400 円	20 件	5 件	
11 月	13 人	14 人	151,000 円	314,500 円	2 件	4 件	
12 月	20 人	31 人	288,000 円	1,011,200 円	24 件	6 件	
1 月	11 人	14 人	159,900 円	279,000 円	15 件	5 件	
2 月	15 人	14 人	268,300 円	265,900 円	2 件	7 件	
3 月	14 人	15 人	229,200 円	947,200 円	8 件	4 件	
合計	184 人	221 人	3,461,820 円	6,687,120 円	115 件	87 件	

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

議会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果							
議会費 (一般会計歳出 1 款 1 項 1 目)	86,289 【85,304】	◎定例会開催日数等							
								参 考	
		区 分		会期日数	本会議 日 数	委員会 日 数	休 会 日 数	一般質問 者 数	一般傍聴 者 数
		定 例 会	令和4年 6月	6日	3日	1日	3日	5人	15人
			令和4年 9月	20日	4日	5日	16日	4人	12人
			令和4年 12月	6日	3日	1日	3日	7人	12人
			令和5年 3月	15日	5日	5日	10日	6人	23人
			計(4回)	47日	15日	12日	32日	22人	62人
		臨 時 会	令和5年 1月26日	1日	1日	0日	0日	—	0人
			計(1回)	1日	1日	0日	0日	—	0人
		◎委員会・協議会活動							
		委員会・協議会開催回数							
		総務経済常任委員会(委員数7名)				4回			
		文教民生常任委員会(委員数7名)				7回			
		全 員 協 議 会				6回			
		議会運営委員会(委員数6名)				4回			
		上記のとおり開催され、付託請願・陳情の審査及び予算・決算の質疑等が行われ、議会運営の効率化が図られました。							

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

議会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		議会改革推進特別委員会（委員数7名） 5回 令和元年10月10日、議会改革等に関する調査研究を行うことを目的として設置されタブレット端末の導入について等、円滑な議会運営について検討をしました。 病院運営改革特別委員会（委員数13名） 2回 令和2年12月8日、東千葉メディカルセンターの運営に対する調査を行い、是正を求めることを目的として設置され、第三者委員会からの調査報告をはじめ、告発文書の調査を行いました。 ◎町議会だより発行 887,040円（5,600部×4回） 町議会の活動状況を町民に周知し、町民の議会に対する理解を深めるため、令和元年第2回定例会分より、議会定例会ごとに令和4年6月・9月・12月、令和5年3月に議会だよりを発行しました。 ◎議会議場音響制御操作システム借上 2,085,264円（月額173,772円×12ヵ月） 円滑な議会運営、議場内音声の迅速かつ正確な記録を必要とすることから、音響制御操作システムを借上げし活用しています。 ※5年契約 令和元年9月から令和6年8月まで

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																												
職員厚生費 (一般会計歳出 2 款 1 項 1 目)	2,451 【2,201】	・地方公務員法第 42 条に基づく職員の健康管理を目的に、全職員を対象とした生活習慣病予防検診及び職員の心理的な負担の程度を把握する検査を実施し、健康増進に努めました。																												
		【生活習慣病予防検診】(889,690 円)																												
		<table><tr><th>年度</th><th>対象者</th><th>対象者数</th><th>受診者数</th><th>人間ドック</th><th>総受診率</th></tr><tr><td rowspan="2">令和 4 年度</td><td>一 般 職</td><td>146 人</td><td>108 人</td><td>35 人</td><td>98%</td></tr><tr><td>会計年度任用職員</td><td>44 人</td><td>43 人</td><td>—</td><td>98%</td></tr><tr><td rowspan="2">令和 3 年度</td><td>一 般 職</td><td>138 人</td><td>103 人</td><td>30 人</td><td>96%</td></tr><tr><td>会計年度任用職員</td><td>42 人</td><td>41 人</td><td>—</td><td>98%</td></tr></table>	年度	対象者	対象者数	受診者数	人間ドック	総受診率	令和 4 年度	一 般 職	146 人	108 人	35 人	98%	会計年度任用職員	44 人	43 人	—	98%	令和 3 年度	一 般 職	138 人	103 人	30 人	96%	会計年度任用職員	42 人	41 人	—	98%
		年度	対象者	対象者数	受診者数	人間ドック	総受診率																							
		令和 4 年度	一 般 職	146 人	108 人	35 人	98%																							
			会計年度任用職員	44 人	43 人	—	98%																							
		令和 3 年度	一 般 職	138 人	103 人	30 人	96%																							
			会計年度任用職員	42 人	41 人	—	98%																							
		※育休者等除く																												
		・生活習慣病予防検査 一般職 100 人 会計年度任用職員 43 人 (729,120 円)																												
・心電図検査 一般職 32 人 会計年度任用職員 29 人 (56,340 円)																														
・公立学校共済加入職員 一般職 8 人 (104,230 円)																														
【ストレスチェック】(142,692 円)																														
<table><tr><th>年度</th><th>対象者</th><th>対象者数</th><th>受検者数</th><th>受検率</th></tr><tr><td rowspan="2">令和 4 年度</td><td>一 般 職</td><td>144 人</td><td>144 人</td><td>100%</td></tr><tr><td>会計年度任用職員</td><td>44 人</td><td>44 人</td><td>100%</td></tr><tr><td rowspan="2">令和 3 年度</td><td>一 般 職</td><td>135 人</td><td>135 人</td><td>100%</td></tr><tr><td>会計年度任用職員</td><td>42 人</td><td>42 人</td><td>100%</td></tr></table>	年度	対象者	対象者数	受検者数	受検率	令和 4 年度	一 般 職	144 人	144 人	100%	会計年度任用職員	44 人	44 人	100%	令和 3 年度	一 般 職	135 人	135 人	100%	会計年度任用職員	42 人	42 人	100%							
年度	対象者	対象者数	受検者数	受検率																										
令和 4 年度	一 般 職	144 人	144 人	100%																										
	会計年度任用職員	44 人	44 人	100%																										
令和 3 年度	一 般 職	135 人	135 人	100%																										
	会計年度任用職員	42 人	42 人	100%																										
※育休者等除く																														

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																											
職員研修費 (一般会計歳出 2 款 1 項 1 目)	684 【98】	・時代とともに変化し続ける住民ニーズと山積する行政課題に対応しうる職員を養成するため、各種専門実務研修等に積極的に参加し、職務遂行能力の向上を図りました。 ○千葉県自治研修センター研修の参加状況 ＜各種専門的知識の習得を図った項目＞ <table><tr><td>・課長研修</td><td>2 名 2 日間</td><td>・簿記研修</td><td>1 名 4 日間</td></tr><tr><td>・議会答弁対応能力向上研修</td><td>2 名 1 日間</td><td>・固定資産税課税研修</td><td>1 名 2 日間</td></tr><tr><td>・ハラスメント防止研修</td><td>1 名 1 日間</td><td>・固定資産税評価（土地）研修</td><td>1 名 2 日間</td></tr><tr><td>・法制執務（基礎）研修</td><td>7 名 2 日間</td><td>・固定資産税評価（家屋）研修</td><td>1 名 2 日間</td></tr><tr><td>・給与事務研修</td><td>1 名 1 日間</td><td>・徴収事務（初級）研修</td><td>1 名 3 日間</td></tr><tr><td>・契約事務研修</td><td>1 名 3 日間</td><td>・徴収事務（上級）研修</td><td>1 名 3 日間</td></tr><tr><td>・財務事務基礎研修</td><td>1 名 1 日間</td><td></td><td></td></tr></table> ○山武郡市広域行政組合研修の参加状況 <table><tr><td>・新規採用職員研修</td><td>町職員として執務上必要な基礎的知識、技能、態度等を習得させることにより職場への適応能力を養成しました。</td><td>12 名 6 日間</td></tr><tr><td>・初級職員研修</td><td>初級職員として、必要な地方自治に関する法制及び実務に関する基礎的知識、技能、態度を習得しました。</td><td>3 名 3 日間</td></tr><tr><td>・中級職員基礎研修</td><td>中級職員として、その職務に必要な法制、事務管理に関する知識及び技能、態度等を習得しました。</td><td>4 名 3 日間</td></tr><tr><td>・中堅職員基礎研修</td><td>職場のリーダーとして、マネジメントの原理・原則の習得を図るとともに、実践能力の向上を図りました。</td><td>2 名 3 日間</td></tr><tr><td>・中堅職員応用研修</td><td>管理・監督者として、部下を育成するための基本的な知識と手法の習得を図りました。</td><td>4 名 3 日間</td></tr></table>	・課長研修	2 名 2 日間	・簿記研修	1 名 4 日間	・議会答弁対応能力向上研修	2 名 1 日間	・固定資産税課税研修	1 名 2 日間	・ハラスメント防止研修	1 名 1 日間	・固定資産税評価（土地）研修	1 名 2 日間	・法制執務（基礎）研修	7 名 2 日間	・固定資産税評価（家屋）研修	1 名 2 日間	・給与事務研修	1 名 1 日間	・徴収事務（初級）研修	1 名 3 日間	・契約事務研修	1 名 3 日間	・徴収事務（上級）研修	1 名 3 日間	・財務事務基礎研修	1 名 1 日間			・新規採用職員研修	町職員として執務上必要な基礎的知識、技能、態度等を習得させることにより職場への適応能力を養成しました。	12 名 6 日間	・初級職員研修	初級職員として、必要な地方自治に関する法制及び実務に関する基礎的知識、技能、態度を習得しました。	3 名 3 日間	・中級職員基礎研修	中級職員として、その職務に必要な法制、事務管理に関する知識及び技能、態度等を習得しました。	4 名 3 日間	・中堅職員基礎研修	職場のリーダーとして、マネジメントの原理・原則の習得を図るとともに、実践能力の向上を図りました。	2 名 3 日間	・中堅職員応用研修	管理・監督者として、部下を育成するための基本的な知識と手法の習得を図りました。	4 名 3 日間
・課長研修	2 名 2 日間	・簿記研修	1 名 4 日間																																										
・議会答弁対応能力向上研修	2 名 1 日間	・固定資産税課税研修	1 名 2 日間																																										
・ハラスメント防止研修	1 名 1 日間	・固定資産税評価（土地）研修	1 名 2 日間																																										
・法制執務（基礎）研修	7 名 2 日間	・固定資産税評価（家屋）研修	1 名 2 日間																																										
・給与事務研修	1 名 1 日間	・徴収事務（初級）研修	1 名 3 日間																																										
・契約事務研修	1 名 3 日間	・徴収事務（上級）研修	1 名 3 日間																																										
・財務事務基礎研修	1 名 1 日間																																												
・新規採用職員研修	町職員として執務上必要な基礎的知識、技能、態度等を習得させることにより職場への適応能力を養成しました。	12 名 6 日間																																											
・初級職員研修	初級職員として、必要な地方自治に関する法制及び実務に関する基礎的知識、技能、態度を習得しました。	3 名 3 日間																																											
・中級職員基礎研修	中級職員として、その職務に必要な法制、事務管理に関する知識及び技能、態度等を習得しました。	4 名 3 日間																																											
・中堅職員基礎研修	職場のリーダーとして、マネジメントの原理・原則の習得を図るとともに、実践能力の向上を図りました。	2 名 3 日間																																											
・中堅職員応用研修	管理・監督者として、部下を育成するための基本的な知識と手法の習得を図りました。	4 名 3 日間																																											

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		・ 人事評価者研修 評価者として、公平・公正で納得性のある人事評価が実施できるような評価スキルの習得を図りました。 5 名 1 日間 ・ 障がい者差別解消法研修 職員として障がい者への対応についての理解を深めるとともに、意識の向上を図りました。 1 名 1 日間 ・ クレーム対応研修 クレームに向き合う姿勢を整え、対応に意欲と自信を身に付けるとともに、ハードクレームにおいても適切な処理能力の向上を図りました。 6 名 1 日間 ・ 行政不服審査法研修 行政不服審査制度の制度概要や審理に係る具体的な手続き等について把握し、審査請求人への対応スキルの習得を図りました。 1 名 1 日間 ○町職員研修の参加状況 ・ 階層別研修 地方公共団体を取り巻く状況が変化する中、多様な住民ニーズに対応していくため、職員の階層に応じた能力の育成を図りました。 - ハラスメント防止研修 25 名 1 日間 - ワークライフバランス研修 41 名 1 日間 - タイムマネジメント研修 59 名 1 日間 ・ 人事評価研修 人事評価制度の正しい理解を深めるとともに、適正な目標を設定するための知識の習得を図りました。 54 名 1 日間 ・ 法制執務研修 地方自治法の改正などにより、条例・規則等の新規制定や既存条例等の一部改正が必要となることが見込まれるため、法制執務の基礎知識の習得を図りました。 37 名 1 日間 ※研修内容が意識・業務の向上に役立ったと感じた職員の割合 95.95%

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
行政管理費 (一般会計歳出 2 款 1 項 1 目)	3,441 【2,740】	・ 町有バスを各行政機関、これに属する団体の行政視察、調査、研究、小中学校児童生徒の校外活動等の事業において、合理的に使用することができるよう適正な運行管理に努めました。 運転代行委託料 1,094,930 円 燃料費 158,704 円 D P F フィルター再生装置保守委託料 96,800 円 ・ 行政事務連絡文書の配達業務を委託し、自治区への速やかな情報伝達を行いました。 文書送達委託料 227,280 円
文書管理費 (一般会計歳出 2 款 1 項 2 目)	8,141 【9,473】	・ 法令集、事務提要及び例規集等の加除式図書の内容を更新し、事務の正確性の確保及び効率化を図りました。 追録代、図書購入 3,894,525 円 ・ 例規集データベース更新業務を委託し、例規管理における事務の効率化及び法制執務体制の充実を図りました。 例規データ作成業務 1,320,000 円 ・ 法制ソフト支援業務を委託し、法制執務における事務の正確性の確保及び効率化を図りました。 法制ソフト支援業務 990,000 円 ・ 行政手続制度整備業務を委託し、行政手続きにおける許認可等の申請に対する処分の審査基準、標準処理期間等を明示した個票の内容を更新しました。 行政手続制度整備業務 440,000 円 ・ 定年延長制度対応例規整備支援業務を委託し、地方公務員の定年が段階的に 65 歳に引き上げられることに伴う、例規整備を実施しました。 定年延長制度対応例規整備支援業務 1,100,000 円

令和4年度

主要事業効果表

総務課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果
自治区振興費 (一般会計歳出 2款1項9目)	8,295 【8,222】	・行政と住民とのパイプ役である自治区長等に報償金を支給しました。また、町の広報誌配布などに協力をいただいている自治区に行政事務連絡委託料を支払い、行政の円滑な運営及び行政と住民の相互連携を図りました。 自治区長・区長代理報償金 3,940,200 円 区 長：45人 49,600 円/人 区長代理：39人 43,800 円/人 行政事務連絡委託料 4,198,500 円 4,665 世帯 900 円/世帯
一部事務組合、法令外団体等負担金 (一般会計歳出 2款1項9目)	3,699 【3,446】	山武郡市市町会負担金 2,546,072 円 全国町村会総合賠償補償保険料負担金 899,001 円
山武郡市広域行政組合負担金 (運営費) (一般会計歳出 2款1項9目)	17,970 【18,936】	山武郡市広域行政組合負担金 17,970,000 円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
広報広聴活動事業 (一般会計歳出 2 款 1 項 2 目)	4,837 【4,532】	◎広報くじゅうくりの発行 町からの情報伝達手段として、毎月1回、A4判20～24頁で「広報くじゅうくり」を発行しました。 (6,200部×12カ月、マットコート紙を使用) 町から発信する情報に関心を持っていただけるよう、行政情報に限らず、地域に密着した身近な話題なども取り上げるなど、「分かりやすく親しまれる広報」を心がけ、編集に取り組みました。 ◎広聴活動 町政に町民の意見を反映させるため、町民の意向を把握することに努めました。 ①「町長への手紙」…町長への手紙を通じて、住民の意見と要望を広く求めて行政に反映させました。 ・海岸利用マナー及びゴミの放置について 等(16件) ②「行政モニター」…行政に対する意見・要望を求め、行政施策の方向づけの参考とするため、行政モニターとして地域住民を委嘱しています。 ・行政モニター8人(委嘱期間：令和3年4月1日～令和5年3月31日) その他、地域住民や各団体から町に対する意見・要望などを町長が直接聴き対話を行う「町長の現地訪問」については、毎月1回、訪問日を設定し、「広報くじゅうくり」で周知いたしました。 ◎ホームページ作成 行政情報の的確な提供や町の魅力などを広範囲に発信するため、ホームページの積極的な活用に取り組みました。また、住民の情報ニーズに対応するため、コロナウイルス感染症に関する情報を緊急情報としてトップページに掲載しメインビジュアル画像を活用するなど、見やすさ・分かりやすさを心がけ、迅速かつ的確な情報提供に努めました。

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

企画財政課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
財政事務費 （一般会計歳出 2 款 1 項 3 目）	1,533 【1,077】	◎公会計支援業務委託料 1,188 千円 財政の透明性を高めるとともに、効率化・適正化を図るため、統一的な基準による財務書類（貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書）を作成しました。 人口減少・少子高齢化が進展している中において、財政運営のマネジメント強化のため財務書類を予算編成等に活用し、限られた財源を賢く使う取り組みを進めます。 ・令和4年度 令和3年度決算分財務書類の作成・固定資産台帳の更新 ・令和3年度 令和2年度決算分財務書類の作成・固定資産台帳の更新 ・令和2年度 令和元年度決算分財務書類の作成・固定資産台帳の更新 ・令和元年度 平成30年度決算分財務書類の作成・固定資産台帳の更新 ・平成30年度 平成29年度決算分財務書類の作成・固定資産台帳の更新 ・平成29年度 平成28年度決算分財務書類の作成・固定資産台帳の更新 ・平成28年度 地方公会計ソフトウェアの導入・固定資産台帳の更新

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

企画財政課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果												
庁舎管理費 (一般会計歳出 2款1項5目)	20,147 【15,288】	○庁舎維持・管理の状況 現庁舎は昭和43年に建設されてから54年が経過し、老朽化が進行しています。このような状況の中、来庁者の安全確保、庁舎施設の管理及び執務環境を整えるため、以下の事業等を実施しました。 庁舎維持管理に係る光熱水費 4,582,735 円 主な修繕・工事箇所 <table border="1"> <thead> <tr> <th>修繕・工事名</th><th>内 容</th><th>金 額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>庁舎照明器具修繕業務</td><td>照明器具のLED化(1階：応接室、談話室、2階：町長室・副町長室・放送室、3階：議員控室等)</td><td>1,213,850 円</td></tr> <tr> <td>旧設計室階段補修業務</td><td>旧設計室の階段補修</td><td>1,177,000 円</td></tr> <tr> <td>庁舎電気設備改修業務</td><td>キュービクル受電ケーブル更新</td><td>1,961,850 円</td></tr> </tbody> </table> 庁舎施設管理委託 ・庁舎清掃委託・庁舎警備委託等 8,779,628 円	修繕・工事名	内 容	金 額	庁舎照明器具修繕業務	照明器具のLED化(1階：応接室、談話室、2階：町長室・副町長室・放送室、3階：議員控室等)	1,213,850 円	旧設計室階段補修業務	旧設計室の階段補修	1,177,000 円	庁舎電気設備改修業務	キュービクル受電ケーブル更新	1,961,850 円
修繕・工事名	内 容	金 額												
庁舎照明器具修繕業務	照明器具のLED化(1階：応接室、談話室、2階：町長室・副町長室・放送室、3階：議員控室等)	1,213,850 円												
旧設計室階段補修業務	旧設計室の階段補修	1,177,000 円												
庁舎電気設備改修業務	キュービクル受電ケーブル更新	1,961,850 円												
庁舎整備費 (一般会計歳出 2款1項5目)	70,004 【72,918】	○庁舎建設基金 新庁舎の建設等に必要な経費の財源に充てるため、以下のとおり庁舎建設基金に積立を行い、令和4年度末の積立金現在高は295,029,000円となりました。 ・庁舎建設基金積立金 70,004,000 円												

主 要 事 業 効 果 表

企画財政課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果									
管財関係費 (一般会計歳出 2款1項5目)	8,041 【7,817】	○電子入札 千葉県内の57団体の自治体等が加盟し、共同運用しているちば電子調達システムを令和3年10月から導入したことで入札事務の効率化が図られました。 ・ちば電子調達システム使用料 1,689,600 円 ・ちば電子調達システム利用負担金 268,500 円 電子入札 <table border="1"> <tr> <td></td><td>令和4年度</td><td>令和3年度</td></tr> <tr> <td>件数</td><td>57件</td><td>7件</td></tr> <tr> <td>平均落札率</td><td>83.86%</td><td>94.06%</td></tr> </table>		令和4年度	令和3年度	件数	57件	7件	平均落札率	83.86%	94.06%
	令和4年度	令和3年度									
件数	57件	7件									
平均落札率	83.86%	94.06%									
空き公共施設利活用事業 (一般会計歳出 2款1項5目)	1,220 【1,220】	○空き公共施設の利活用 空き公共施設を活用した地方創生の取り組みの有効性を検証するため、平成30年度に旧豊海保育所を活用した地域経済の活性化に取り組む事業者を募集し、九十九里町発のブランドを生み出す支援に取り組みました。 貸付対象 旧豊海保育所 貸付期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日 事業者 九十九里町不動堂450番地2 株式会社 BRAND AND CONSULTING AGENCY ・土地借上 922,536 円 ・警備委託 244,464 円									

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

企画財政課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																		
企画費 (一般会計歳出 2 款 1 項 6 目)	165,916 【108,409】	◎定住促進住宅取得奨励金・・・1,780 千円 九十九里町に定住する意思を持って町外から転入し、新築または中古住宅を取得した 45 歳未満の方を対象に、住宅取得奨励金を交付することで、本町への定住促進を図りました。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th><th>交付件数 (新規)</th><th>定住者数 (新規)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令 和 4 年 度</td><td>6 件</td><td>1 5 人</td></tr> <tr> <td>令 和 3 年 度</td><td>5 件</td><td>1 1 人</td></tr> <tr> <td>令 和 2 年 度</td><td>4 件</td><td>6 人</td></tr> <tr> <td>令和元年度以前</td><td>1 2 件</td><td>3 3 人</td></tr> <tr> <td>全 体</td><td>2 7 件</td><td>6 5 人</td></tr> </tbody> </table> ◎男女共同参画計画の策定・・・236 千円 社会環境の変化に対応し、豊かで活力ある社会を築くため、男女がともに個性と能力を発揮できる男女共同参画の実現が求められる中、「あなたらしく 自分らしく そして未来へ」を基本理念とし、当町における男女共同参画社会の形成を促進するための基本計画として策定しました。 ・策定の流れ・・・令和3年11月から「九十九里町男女共同参画社会づくり推進委員会」開催、町民に対するアンケート調査実施、計画原案の策定、パブリックコメント実施、計画策定 ・計画期間・・・令和5年度から令和9年度の5年間 ・作成部数・・・150 部	年 度	交付件数 (新規)	定住者数 (新規)	令 和 4 年 度	6 件	1 5 人	令 和 3 年 度	5 件	1 1 人	令 和 2 年 度	4 件	6 人	令和元年度以前	1 2 件	3 3 人	全 体	2 7 件	6 5 人
年 度	交付件数 (新規)	定住者数 (新規)																		
令 和 4 年 度	6 件	1 5 人																		
令 和 3 年 度	5 件	1 1 人																		
令 和 2 年 度	4 件	6 人																		
令和元年度以前	1 2 件	3 3 人																		
全 体	2 7 件	6 5 人																		

主 要 事 業 効 果 表

企画財政課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																							
		◎ふるさと納税事業 充実した返礼品を用意することにより、本町の認知度の向上と地場産業の振興を図りました。 また、企業版ふるさと納税の受け入れについても開始しました。 ・寄附金内訳 <table><tr><th>年 度</th><th>寄附件数</th><th>寄附金額</th><th>経費</th><th>返礼品数</th></tr><tr><td>令和 4 年 度</td><td>1,387 件</td><td>153,482 千円</td><td>42,013 千円</td><td>217 品目</td></tr><tr><td>令和 3 年 度</td><td>2,208 件</td><td>97,756 千円</td><td>42,352 千円</td><td>202 品目</td></tr></table> ・寄附金充当事業（主なもの）・・・全 17 事業 28,092 千円（充当金額上位 3 位を掲載） <table><tr><th>事業名</th><th>内 容</th><th>充当額</th></tr><tr><td>水産業振興事業</td><td>漁業・遊漁船振興事業に対して補助金の交付</td><td>8,110 千円</td></tr><tr><td>観光振興事業</td><td>観光オブジェの製作</td><td>6,435 千円</td></tr><tr><td>中学校施設管理事業</td><td>中学校正門門扉の改修工事</td><td>3,875 千円</td></tr></table> ◎九十九里町公共交通事業者事業継続支援金（新型コロナウイルス感染症関連事業）・・・2,520 千円 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が落ちこみ経営状態が悪化した公共交通事業者に対し事業継続に向けた支援を行いました。 <table><tr><th>事業者名</th><th>支援金額</th></tr><tr><td>九十九里鐵道(株)</td><td>1,280 千円</td></tr><tr><td>小湊鐵道(株)</td><td>590 千円</td></tr><tr><td>ちばフラワーバス(株)</td><td>210 千円</td></tr><tr><td>(有)片貝タクシー</td><td>440 千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>2,520 千円</td></tr></table>	年 度	寄附件数	寄附金額	経費	返礼品数	令和 4 年 度	1,387 件	153,482 千円	42,013 千円	217 品目	令和 3 年 度	2,208 件	97,756 千円	42,352 千円	202 品目	事業名	内 容	充当額	水産業振興事業	漁業・遊漁船振興事業に対して補助金の交付	8,110 千円	観光振興事業	観光オブジェの製作	6,435 千円	中学校施設管理事業	中学校正門門扉の改修工事	3,875 千円	事業者名	支援金額	九十九里鐵道(株)	1,280 千円	小湊鐵道(株)	590 千円	ちばフラワーバス(株)	210 千円	(有)片貝タクシー	440 千円	合 計	2,520 千円
年 度	寄附件数	寄附金額	経費	返礼品数																																					
令和 4 年 度	1,387 件	153,482 千円	42,013 千円	217 品目																																					
令和 3 年 度	2,208 件	97,756 千円	42,352 千円	202 品目																																					
事業名	内 容	充当額																																							
水産業振興事業	漁業・遊漁船振興事業に対して補助金の交付	8,110 千円																																							
観光振興事業	観光オブジェの製作	6,435 千円																																							
中学校施設管理事業	中学校正門門扉の改修工事	3,875 千円																																							
事業者名	支援金額																																								
九十九里鐵道(株)	1,280 千円																																								
小湊鐵道(株)	590 千円																																								
ちばフラワーバス(株)	210 千円																																								
(有)片貝タクシー	440 千円																																								
合 計	2,520 千円																																								

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																					
事務機器管理費 (一般会計歳出 2 款 1 項 7 目)	56,605 【39,373】	ネットワーク及びシステムの維持管理を行い、効率的な情報処理体制の保持に努めました。 また、耐用年数の経過に伴いプリンタ機器の更新を実施したほか、千葉県及び県内市町村が共同利用している千葉県自治体情報セキュリティクラウドの更新及び国の自治体情報セキュリティガイドラインを踏まえたネットワーク強靱化サーバの更新を実施しました。 [維持管理・機器導入経費] <table> <tr> <td>・需用費 消耗品・修繕料</td><td>決算額</td><td>1,969 千円</td></tr> <tr> <td>・役務費 通信運搬費</td><td>決算額</td><td>2,588 千円</td></tr> <tr> <td>・委託料 コンピュータソフト保守 他</td><td>決算額</td><td>22,255 千円</td></tr> <tr> <td>・使用料 システム使用料</td><td>決算額</td><td>6,987 千円</td></tr> <tr> <td>・賃借料 コンピュータ・電話交換機借上料</td><td>決算額</td><td>19,479 千円</td></tr> <tr> <td>・備品購入費</td><td>決算額</td><td>214 千円</td></tr> </table> [その他] <table> <tr> <td>・負担金補助及び交付金</td><td>決算額</td><td>3,113 千円</td></tr> </table>	・需用費 消耗品・修繕料	決算額	1,969 千円	・役務費 通信運搬費	決算額	2,588 千円	・委託料 コンピュータソフト保守 他	決算額	22,255 千円	・使用料 システム使用料	決算額	6,987 千円	・賃借料 コンピュータ・電話交換機借上料	決算額	19,479 千円	・備品購入費	決算額	214 千円	・負担金補助及び交付金	決算額	3,113 千円
・需用費 消耗品・修繕料	決算額	1,969 千円																					
・役務費 通信運搬費	決算額	2,588 千円																					
・委託料 コンピュータソフト保守 他	決算額	22,255 千円																					
・使用料 システム使用料	決算額	6,987 千円																					
・賃借料 コンピュータ・電話交換機借上料	決算額	19,479 千円																					
・備品購入費	決算額	214 千円																					
・負担金補助及び交付金	決算額	3,113 千円																					
山武郡市広域行政組合負担金 (電子計算費) (一般会計歳出 2 款 1 項 9 目)	42,617 【42,050】	山武郡市広域行政組合負担金 <table> <tr> <td></td><td>決算額</td><td>42,617 千円</td></tr> </table>		決算額	42,617 千円																		
	決算額	42,617 千円																					

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																		
交通安全推進事業 (一般会計歳出 2 款 1 項 8 目)	895 【888】	◎ 交通安全運動の横断幕設置、交通安全協会による街頭監視や広報活動等を実施し、交通事故防止に努めました。 また、町広報誌、防災行政無線、ホームページ、くじゅうくり安全・安心メールを活用した交通安全の啓発、カーブミラーや道路標識の設置等、交通安全施設の充実にも努めました。 交通安全施設の整備 <table><tr><th>項目</th><th>設置</th><th>修繕</th></tr><tr><td>カーブミラー</td><td>3</td><td>9</td></tr></table> 交通事故発生状況（期間：令和4年1月1日～令和4年12月31日 警察資料より） <table><tr><th>項目</th><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th></tr><tr><td>交通事故件数</td><td>32</td><td>20</td><td>26</td></tr><tr><td>交通事故死者数</td><td>3</td><td>0</td><td>3</td></tr></table> 交通災害共済加入状況 <table><tr><th>項目</th><th>該当者</th><th>加入者</th><th>加入率(%)</th></tr><tr><td>団体会員</td><td>969</td><td>718</td><td>74.10</td></tr><tr><td>一般会員</td><td>13,842</td><td>1,050</td><td>7.59</td></tr><tr><td>計</td><td>14,811</td><td>1,768</td><td>11.94</td></tr></table> 交通事故相談は隔月開設 相談件数 2 件	項目	設置	修繕	カーブミラー	3	9	項目	令和4年度	令和3年度	令和2年度	交通事故件数	32	20	26	交通事故死者数	3	0	3	項目	該当者	加入者	加入率(%)	団体会員	969	718	74.10	一般会員	13,842	1,050	7.59	計	14,811	1,768	11.94
項目	設置		修繕																																	
カーブミラー	3	9																																		
項目	令和4年度	令和3年度	令和2年度																																	
交通事故件数	32	20	26																																	
交通事故死者数	3	0	3																																	
項目	該当者	加入者	加入率(%)																																	
団体会員	969	718	74.10																																	
一般会員	13,842	1,050	7.59																																	
計	14,811	1,768	11.94																																	
交通安全施設費 (一般会計歳出 2 款 1 項 8 目)	571 【609】																																			

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																												
防犯対策推進事業 (一般会計歳出 2 款 1 項 9 目)	11,272 【6,973】	◎ 防犯組合員（各自治区長）及び防犯指導員と町が主体となって、住民を交えながら相互に協力して自主防犯活動を展開し、犯罪の予防・警戒にあたり、犯罪のない明るい社会生活が営まれるように防犯活動に努めました。 ◎ 経年劣化による通称いわしの街路灯の撤去に伴い、防犯灯（町管理分）を新たに 28 基設置したほか、既設機器の修繕を 4 箇所実施し、維持管理に努めました。 また、自治区の負担軽減及び電気料金の削減を図るため防犯灯（自治区管理分）135 箇所の LED 化を図りました。 防犯灯の LED 化整備状況 <table><tr><th>項目</th><th>光源</th><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="2">町管理防犯灯</td><td>蛍光管</td><td>0</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>LED</td><td>900</td><td>872</td><td>28 基新設</td></tr><tr><td rowspan="2">自治区管理防犯灯</td><td>蛍光管</td><td>395</td><td>557</td><td></td></tr><tr><td>LED</td><td>1,031</td><td>859</td><td>内 135 基を町にて LED 化</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>2,326</td><td>2,288</td><td></td></tr></table>	項目	光源	令和4年度	令和3年度	備考	町管理防犯灯	蛍光管	0	0		LED	900	872	28 基新設	自治区管理防犯灯	蛍光管	395	557		LED	1,031	859	内 135 基を町にて LED 化	合 計		2,326	2,288	
項目	光源	令和4年度	令和3年度	備考																										
町管理防犯灯	蛍光管	0	0																											
	LED	900	872	28 基新設																										
自治区管理防犯灯	蛍光管	395	557																											
	LED	1,031	859	内 135 基を町にて LED 化																										
合 計		2,326	2,288																											

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果					
		手数料	令和4年度		令和3年度		
総務手数料 (一般会計歳入 14 款 2 項 1 目)	7,687 【7,677】	項 目	件 数	手数料	件 数	手数料	
		総務管理手数料	3,957 件	1,224,100 円	3,468 件	1,064,400 円	
		臨時運行手数料	197 件	147,750 円	224 件	168,000 円	
		戸籍住民票手数料 (個人番号カード)	15,848 件 ※1 (0 件)	6,315,000 円 (0 円)	16,331 件 (5 件)	6,444,150 円 (1,500 円)	
		計	20,002 件	7,686,850 円	20,023 件	7,676,550 円	
		※1 個人番号カード再発行手数料は、令和3年9月から J-LIS から徴収事務を委託され歳計外に変更					
		戸籍事件数					
		項 目	出 生	死 亡	婚 姻	離 婚	その他
		令和4年度	79 人	346 人	148 件	49 件	157 件
		令和3年度	83 人	379 人	150 件	40 件	161 件
		比 較	△4 人	△33 人	△2 件	9 件	△4 件
		住民異動数					
		項 目	出 生	死 亡	転 入	転 出	転 居 世帯変更
		令和4年度	29 人	258 人	623 人	668 人	101 件 156 件
		令和3年度	29 人	280 人	373 人	504 人	103 件 174 件
		比 較	0 人	△22 人	250 人	164 人	△2 件 △18 件

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
戸籍住民基本台帳事務管理事業 (一般会計歳出 2款3項1目)	20,874 【9,062】	○戸籍事務及び管理 戸籍の届出の受理（郵送含む）による戸籍の記載及び戸籍全部事項証明・個人事項証明、除籍、改製原戸籍、記載事項証明等の交付に細心の注意をはらい戸籍事務を適正に処理しました。 本籍人口（令和5年3月31日現在） 8,345 戸 18,534 人 【戸籍システム】保守委託料（システム及び機器） 4,995,375 円 機器賃借料 1,697,850 円 戸籍システム副本管理・附票オプション適用業務（社会保障・税番号制度システム整備） 国外転出後もマイナンバーカードを利用可能とするデジタル手続法（令和元年5月31日公布）に対応するシステム改修 13,623,500 円 ○住民基本台帳事務及び管理 住民から住民基本台帳の異動にかかる届出（郵送含む）を受け、細心の注意をはらい住民基本台帳事務を適正に処理しました。 また、住民基本台帳ネットワークシステムの個人情報保護・セキュリティ確保のための対策を図り、細心の注意をはらい事務を遂行しました。 住民基本台帳人口（令和5年3月31日現在） 6,997 世帯 14,537 人 【うち外国人 339 世帯 364 人（混合世帯を含む）】 ○戸籍及び住民票公用交付事務 交付件数 戸籍謄本等 2,648 件 住民票等 344 件 ○印鑑登録及び証明 住民基本台帳事務と同様、データの保護及び登録・交付について細心の注意をはらい印鑑登録事務を遂行しました。 ○諸証明の交付 税証明（納税・資産・公課・所得及び評価証明等）や住所証明等の交付にあたって、細心の注意をはらい交付をしました。

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
個人番号カード交付事務事業 (一般会計歳出 2款3項1目)	7,125 【9,493】	○個人番号カードの交付 マイナンバー制度(社会保障・税番号制度)が導入され、平成28年1月からの個人番号の利用開始に伴い、個人番号カードの交付申請を行った住民に対し、カードの交付を行いました。 マイナンバーカードの円滑な取得を可能とするため、平日日中に来庁することが困難な住民の利便性を考慮し、日曜日の開庁や平日夜間の開庁時間の延長、カード交付専用の窓口の設置、タブレット端末を活用した申請サポートの実施、専任職員(会計年度任用職員2名)の配置を実施しました。 交付申請件数 11,481件 交付件数 9,260件 交付率 61.93%(令和5年3月31日現在) 交付に係る人件費(会計年度任用職員報酬・給料・職員手当・共済費・旅費): 6,348,357円
戸籍住民基本台帳事務管理事業 (繰越明許費) (一般会計歳出 2款3項1目)	3,575 【 0】	○引っ越しワンストップサービスに係る住民基本台帳システム改修 住民基本台帳法の一部改正により、令和3年度にマイナンバーカードの所持者がマイナポータルからオンラインで転入・転出届予約を行い、転入・転出手続きの時間短縮化及びワンストップ化を実現するため、住民基本台帳システムの改修を予定していましたが、年度内に事業が完了しなかったことから繰越明許費として繰越しを行い、令和4年度にシステム改修を実施しました。

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
選挙管理委員会費 (一般会計歳出 2款4項1目)	128 【147】	・ 選挙人名簿確定等委員会開催 4回 ＜内訳＞ 定時登録(6月、9月、12月、3月)
参議院議員通常選挙執行費 (一般会計歳出 2款4項2目)	11,949 【0】	・ 令和4年7月10日執行 選挙人名簿登録者: 13,183人(男: 6,532人 女: 6,651人) 投票率: 46.99%
千葉県議会議員選挙執行費 (一般会計歳出 2款4項3目)	1,880 【0】	・ 令和5年4月9日執行 無投票(山武市・山武郡選挙区)

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

企画財政課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
基幹統計費 (一般会計歳出 2 款 5 項 2 目)	287 【558】	◎教育基本調査（学校基本調査）…8 千円 学校基本調査は、幼稚園から大学まで全国すべての学校を対象に、学校数、学級数、在学者数、教員数、施設、経費などの基本的事項を調査することを目的として5月1日現在で調査を実施しました。 調査結果は、教育施策の基礎資料として利用されます。 対象：幼稚園1校 こども園2校 小学校3校 中学校1校 調査周期：毎年 ◎就業構造基本調査…176 千円 就業構造基本調査は、国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的として10月1日現在で調査を実施しました。 調査結果は、国の基本的な方針決定の基礎資料として活用されるほか、地方公共団体における雇用対策などの各種施策に利用されます。 調査員数：3人 調査区数：3 調査区 調査周期：5年に1度 ◎住宅・土地統計調査単位区設定…76 千円 令和5年に実施する住宅・土地統計調査に先立ち、単位区設定として都道府県知事が任命した指導員が、「住宅」と「住宅以外で人が居住する建物」の数などの状況を実地に確認し、調査区域を明確にし、調査の円滑な実施と結果制度の向上を図る為に令和4年12月から令和5年2月にかけて実施しました。 指導員数：3人 調査区数：22 調査区 調査周期：5年に1度

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

議会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
監査委員費 (一般会計歳出 2款6項1目)	505 【475】	◎例月出納検査 12日(毎月20日) 現金出納の毎月の事務処理が適法かつ適正に行われているかどうか、各種の資料によって検査し、その結果、計数は的確であり、現金、預金等の管理状況も適正であると認められました。 ◎定期監査 3回 第1回(令和4年8月2日・3日) 組織(事務分掌)及び予算執行状況について 対 象 総務課・企画財政課・税務課・住民課 第2回(令和4年11月1日・2日) 組織(事務分掌)及び予算執行状況について 対 象 産業振興課・まちづくり課・ガス課・農業委員会事務局 第3回(令和5年2月9日) 組織(事務分掌)及び予算執行状況について 対 象 健康福祉課・社会福祉課・教育委員会事務局 財務に関する事務の執行状況について、最小の経費で最大の効果を上げているか等につき監査し、その結果、事務処理及び予算の執行状況は適正と認められました。 ◎決算審査 5日 地方公営企業会計 (令和4年6月30日) 一般会計・特別会計(令和4年8月16日・17日・18日・19日) 審査の結果、各会計の決算書は法令の定めに従い作成され、関係諸帳簿、諸書類を精査照合した結果、計数は的確であり予算の執行は議会の本旨に則り、適法かつ効率的に執行されているものと認められました。

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
社会福祉		障害者（児）の多様化する福祉需要に対し、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付申請、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの給付、医療費の扶助等を実施し、福祉の向上に努めました。
1. 重度心身障害者等給付事業 （一般会計歳出 3 款 1 項 1 目）	32,036 【31,711】	○重度心身障害者等扶助費（県 1/2 補助） 身体障害者手帳 1、2 級、療育手帳 A の 2 以上、精神障害者保健福祉手帳 1 級の重度障害者（児）の経済的負担を軽減するため、医療費等の一部を助成しました。 該当者 233 人 給付額 31,151,249 円 ○在宅重度知的障害者及びねたきり身体障害福祉障害者福祉手当（県 1/2 補助） 在宅の寝たきり身体障害者及び重度知的障害者又はその介護者に手当を支給し、生活の安定を図りました。 給付者数 4 人 月額 8,650 円 支給対象月数 48 月 給付額 415,200 円
2. 自立支援給付事業 （一般会計歳出 3 款 1 項 1 目）	346,757 【337,826】	○更生医療費の給付（国 1/2 県 1/4 負担） 身体障害者で、その障害を除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できるものに対し、日常生活能力、職業能力を回復・改善するために必要な医療費の給付を行いました。 給付者数 9 人 給付額 12,386,171 円 給付件数 （外来） 人工透析等 78 件 薬剤 63 件 ○育成医療費の給付（国 1/2 県 1/4 負担） 児童福祉法に規定する障害児で、その障害を除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できるものに対し、日常生活能力を回復・改善するために必要な医療費の給付を行いました。 給付者数 1 人 給付額 28,534 円 給付件数 咀嚼しゃく 1 件

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		○補装具費の支給（国 1/2 県 1/4 負担） 身体障害者（児）に対して、補装具を交付（修理）することにより、職業その他日常生活の能率向上を図りました。 交付 4 件 修理 3 件 給付額 192,158 円 ○療養介護医療給付費の支給（国 1/2 県 1/4 負担） 病院において療養上の管理、看護等において医療に関わるものについて支給を行いました。 給付者数 2 人 給付額 1,684,957 円 ○介護給付費の支給（国 1/2 県 1/4 負担） 給付額 200,916,085 円 ・居宅介護：自宅で、日常生活の介護等を行いました。 利用者数（身体）11 人（知的）9 人（精神）12 人 給付額 29,007,488 円 ・短期入所：自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、施設で介護等を行いました。 利用者数（知的）15 人 （精神）5 人 給付額 10,753,911 円 ・同行援護：視覚障害により移動が困難な障害者（児）に同行し、移動に必要な情報提供と外出する際に必要な援助を行いました。 利用者数（身体）3 人 給付額 674,305 円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		・療養介護：病院において機能訓練、療養上の管理、看護、日常生活上の介護等を行いました。 利用者数（身体）2人 給付額 6,223,250円 ・サービス利用計画：自ら福祉サービスの利用調整が困難な障害者に利用計画の作成支援を行いました。 利用者数（身体）27人（知的）69人（精神）38人 利用回数453回 給付額 7,785,124円 ・地域相談支援（地域定着支援及び地域移行支援）：地域で安心して暮らせるように支援を行いました。 利用者数（身体）1人（知的）2人（精神）2人 利用回数26回 給付額 157,272円 ・生活介護：常に介護を必要とする障害者に、日中、施設などにおいて日常生活の介護等を行いました。 利用者数（身体）11人（知的）34人（精神）3人 給付額 114,229,104円 ・施設入所支援：施設に入所している障害者に、日常生活の介護等を行いました。 利用者数（身体）8人（知的）9人（精神）1人 給付額 29,428,161円 ・特定障害者特別給付費：施設に入所している低所得の障害者に、食費・光熱費の負担について補足を行いました。 利用者数（身体）7人（知的）9人（精神）1人 給付額 2,657,470円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効 果
		○訓練等給付費の支給（国 1/2 県 1/4 負担） 給付額 124,444,939 円 ・自立訓練：自立した日常生活ができるよう、身体機能の向上のために訓練を行いました。 利用者数（身体）1 人（精神）1 人 給付額 2,932,417 円 ・就労移行支援：企業等へ就労を希望する障害者に必要な知識及び能力向上のための訓練を行いました。 利用者数（知的）2 人 給付額 2,298,292 円 ・就労定着支援：就労に伴い生じた生活面・就業面の課題解決に向けた支援を行いました。 利用者数（知的）2 人 給付額 756,607 円 ・就労継続支援：就労が困難な障害者に、働く場を提供し知識及び能力向上のための訓練を行いました。 利用者数（身体）6 人（知的）18 人（精神）16 人 給付額 52,966,438 円 ・共同生活援助（グループホーム）：共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行いました。 利用者数（身体）2 人（知的）16 人（精神）11 人 給付額 62,785,793 円 ・共同生活援助特別給付費：グループホームに入所している低所得の障害者に家賃補助を行いました。 利用者数（身体）2 人（知的）13 人（精神）10 人 給付額 2,705,392 円

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																
3. 地域生活支援事業 (一般会計歳出 3 款 1 項 1 目)	26,089 【28,518】	○地域生活支援事業（国 1/2 県 1/4 補助） ・ 障害者日常生活用具給付事業 給付額 5,170,654 円 障害者（児）に対して、日常生活用具を給付することにより日常生活の便宜を図りました。 <table><tr><th>用具種目</th><th>給付対象者数</th><th>給付件数</th><th>給付額</th></tr><tr><td>ストマー装具</td><td>43 人</td><td>431 件</td><td>4,052,974 円</td></tr><tr><td>紙 お む つ</td><td>7 人</td><td>80 件</td><td>966,720 円</td></tr><tr><td>移動用リフト他</td><td>3 人</td><td>3 件</td><td>150,960 円</td></tr></table> ・ 移動支援事業 屋外での移動が困難な障害者（児）に対して、外出のための支援を行い地域における自立生活及び社会参加の促進を図りました。 利用者数（身体）1 人 （知的）1 人 給付額 896,400 円 ・ 訪問入浴サービス事業 居宅において常に寝たきりで、自宅での入浴が困難な 65 歳未満の障害者（児）に対してサービスを提供し、身体の清潔や心身の健康の維持を図りました。 利用者数（身体）2 人 給付額 1,525,000 円 ・ 日中一時支援事業 障害者（児）の日中における活動の場を確保し、介護者の就労支援及び一時的な介護の負担軽減を図りました。 利用者数 障害児 4 人 給付額 731,922 円 障害者 14 人 給付額 2,559,495 円	用具種目	給付対象者数	給付件数	給付額	ストマー装具	43 人	431 件	4,052,974 円	紙 お む つ	7 人	80 件	966,720 円	移動用リフト他	3 人	3 件	150,960 円
用具種目	給付対象者数	給付件数	給付額															
ストマー装具	43 人	431 件	4,052,974 円															
紙 お む つ	7 人	80 件	966,720 円															
移動用リフト他	3 人	3 件	150,960 円															

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		・福祉作業所指定管理運営事業 九十九里町福祉作業所の管理運営に当たり、現状の通所サービスを維持・充実させるとともに効率的な運営を図るため、指定管理者制度を導入し障害者の地域福祉サービスの向上を図りました。 指定管理者 九十九里町社会福祉協議会 指定管理料 7,911,000 円 ・コミュニケーション支援事業 聴覚、音声、言語機能障害者（児）に対して手話通訳者を派遣し、日常生活を営むために必要な意思疎通を支援することにより、福祉の増進及び社会参加の促進を図りました。 派遣回数 7 回（実利用者数 2 人 派遣時間 18 時間） 委託料 94,840 円 ・知的障害者職親委託事業 知的障害者の更生援護を職親（知的障害者を自己の下に預かり、その更生に必要な指導訓練を行うことを希望するもので、市町村長が適当と認めたもの）に委託しました。 利用者数 1 人 利用延べ月数 12 月 委託料 360,000 円 ・障害者虐待防止対策支援事業 虐待を受けた障害者の通報や相談窓口として虐待防止センターを設置し、緊急時の一時保護措置のための居室を確保しました。 委託料 100,000 円 ・手話奉仕員養成講座事業 聴覚障害者や手話に関する基礎的な知識について学び、聴覚障害者の社会参加を支援する手話奉仕員の育成を行いました。 山武郡内 6 市町で共同開催 事業費 93,000 円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
4. 障害者相談支援事業 (一般会計歳出 3款1項1目)	379 【416】	・基幹相談支援センター業務委託事業 地域の相談支援の拠点として障害者(児)の総合的な相談業務を実施し、地域の相談支援体制の強化や地域移行、地域定着の取り組みを行いました。 相談件数 203 件 山武郡内 6 市町で共同設置 事業費 2,943,000 円 ○障害者グループホーム運営費補助(県 1/2 補助) 障害者の地域生活移行の促進を図るため、事業所に運営費の補助を行いました。 対象事業所 7 事業所 補助額 3,428,447 円 ○障害者グループホーム等入居家賃補助(県 1/2 補助) 障害者の経済的負担を軽減し地域社会における自立を支援するために補助を行いました。 対象者 14 人(身体 2 人 知的 10 人 精神 2 人) 補助額 1,072,800 円 ○九十九里町障害福祉サービス事業所原油価格・物価高騰対策支援金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、原油価格・物価高騰の影響を受けている九十九里町の障害福祉サービス事業者に対し、事業所運営費支援金を支給しました。 通所事業所 200,000 円 対象事業所 6 事業所 支援金 1,200,000 円 訪問事業所 100,000 円 対象事業所 6 事業所 支援金 600,000 円 ○身体障害者相談員・知的障害者相談員活動 地域の障害者の方への相談助言活動を行いました。 身体障害者相談員 2 人 48,000 円 知的障害者相談員 1 人 24,000 円

令和 4 年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
5. 障害児通所給付事業 （一般会計歳出 3 款 1 項 1 目）	49,940 【45,404】	○障害児通所支援（国 1/2 県 1/4 補助） 児童福祉法に基づき、身心に障害または発達に遅れがある児童に療育・訓練等の支援を行いました。 放課後等デイサービス 利用人数 30 人 給付額 40,694,960 円 児童発達支援 利用人数 14 人 給付額 5,599,310 円 障害児相談支援 利用人数 45 人 給付額 2,797,961 円 高額障害児通所給付費 利用者数 1 人 給付額 16,789 円
6. 地域福祉推進事業 （一般会計歳出 3 款 1 項 1 目）	16,321 【14,936】	○保護司・更生保護女性連絡協議会補助 50,000 円（保護司：9 人・更生保護女性：27 人） 犯罪や非行をした人が地域の中で早期に更生できるように支援するとともに、地域の犯罪や非行防止のための啓発活動等を行うため、補助金を交付しました。 ○社会福祉協議会補助 14,132,000 円 町社会福祉協議会が実施する事務事業の安定的な運営及び充実を図り、社会福祉の向上を資することを目的に、運営事業に要する経費に対し補助金を交付しました。 ○民生委員児童委員協議会補助 230,000 円（定数：39 人） 委員の知識向上を図るための研修や委員同士間の情報共有連携を図り、地域の福祉活動推進のために補助金を交付しました。 また、民生委員児童委員の一斉改選が行われ、12 月 1 日から新たな委員がそれぞれの地域において社会福祉の増進に努めました。 令和 4 年度定例会実施回数 1 回 一斉改選に係る臨時総会 1 回

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
7. 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 (一般会計歳出 3款1項6目)	203,423 【103,892】	○住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 107,924,228円 令和3年11月19日に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」の趣旨を踏まえ、住民税非課税世帯等に対して、臨時的な措置として実施する「令和3年度及び令和4年度の子育て世帯等臨時特別支援事業(住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金)」を実施し、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、1世帯当たり10万円の給付を行いました。 【令和4年度分】23,354,540円 ・基準日 6月1日時点で住民基本台帳に記録されている者 ・申請受付 令和4年11月30日まで ・令和4年度給付世帯数 186件 18,600,000円 【令和3年度分】84,569,688円(繰越事業分) ・基準日 12月10日時点で住民基本台帳に記録されている者 ・申請受付 令和4年9月30日まで ・令和3年度給付世帯数 827件 82,700,000円(R3年度実施:991件 99,100,000円) ○電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業 95,498,530円 令和4年9月9日に政府で開催された物価・賃金・生活総合対策本部において、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対し、1世帯あたり5万円の給付を行いました。 ・基準日 9月30日時点で住民基本台帳に記録されている者 ・申請受付 令和5年1月31日まで ・令和4年度給付世帯数 1,822件 91,100,000円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
老人福祉費 (一般会計歳出 3款1項2目)		本町における65歳以上の高齢者人口は6,140人(令和5年4月1日現在)で全人口の42.2%を占め、現在、2.4人に1人以上が高齢者となっております。この方々が、いつまでも地域の中で自立した生活を送ることができるよう、各種事業の実施をしました。 また、介護保険事業の健全な運営のため、介護保険特別会計へ繰り出しを行いました。
はり、きゅう等施設利用助成事業 (一般会計歳出 3款1項2目)	1,420 【1,210】	○65歳以上で、はり、きゅう、マッサージ等を受ける場合の助成を行い、負担の軽減を図りました。 施設利用者及び助成金 延べ550人 1,337,000円
敬老祝品等支給事業 (一般会計歳出 3款1項2目)	940 【747】	○満88歳・満100歳になられた方に長年の労をねぎらうため祝い金等を贈りました。 米寿敬老賞賜金 115人 575,000円 百寿敬老賞賜金 7人 350,000円
山武郡市広域行政組合負担金 (老人福祉施設費) (一般会計歳出 3款1項2目)	8,564 【8,471】	○山武郡市広域行政組合負担金 養護老人ホーム坂田苑負担金 8,564,000円
老人福祉施設措置費 (一般会計歳出 3款1項2目)	14,191 【16,506】	○家族の介護力、経済的状況等により、在宅で生活が困難な高齢者について、老人福祉施設への入所措置や措置者の入所等にもなう事務手続き、実態調査を行いました。 老人福祉施設への被措置者数(令和5年3月31日現在) ・養護老人ホーム(身体や精神、居住環境上の理由及び経済上の理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者が入所する施設) 2施設 6人 措置費 14,187,095円 (令和4年度入所者数 1人・退所者数 3人)

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
介護保険特別会計繰出金 (一般会計歳出 3款1項2目)	288,795 【268,658】	○一般会計から介護保険特別会計へ 288,795,360 円
介護予防拠点整備事業 (一般会計歳出 3款1項2目)	3,101 【1,930】	○高齢者が増加する中で、住み慣れた自宅や地域で安心して暮らし続けるための体制づくりとして、介護予防拠点施設「ちどりの里」を活用し、介護予防事業を実施しました。 ・光熱水費 801,197 円 ・修繕料 815,090 円（浄化槽蓋、浄化槽ブロアー修繕等） ・ちどりの里日常管理業務委託料 840,510 円（シルバー人材センターへ委託）
介護用品支給事業 (一般会計歳出 3款1項2目)	1,160 【1,317】	○在宅で介護を受けている重度の要介護認定者（要介護3～5）が、介護用品を購入する場合に助成を行い、経済的負担を軽減し、在宅介護を支援しました。 給付券利用者及び助成金 延べ389人 1,148,231 円
高齢者活動促進事業 (一般会計歳出 3款1項2目)	6,191 【7】	○高齢者等の健康増進・生きがいづくりを推進するため「九十九里町スポーツ広場」の環境整備を行いました。 休憩所建設工事 6,160,000 円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
高齢者見守り推進事業 (一般会計歳出 3款1項2目)	6,889 【5,660】	○一人暮らしの高齢者宅に緊急通報システムを設置し、急病等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図ることにより、福祉の増進を図りました。また、設置者に「お元気コール」として月1回の電話による身体状況の把握及び相談業務を行い、日常生活上の不安感を解消し、安心できる生活環境の確保を図りました。 ・緊急通報システム事業委託料 3,940,804 円 ・令和4年度末現在設置者数 194 件（新規 39 件、撤去 19 件） 〔受信業務 対応状況〕 ・緊急を要するもの 29 件（うち救急車により搬送されたもの 26 件）・相談 29 件 ・誤報 74 件
高齢者地域福祉推進事業 (一般会計歳出 3款1項2目)	8,484 【4,993】	○高齢者福祉の向上を目的とした町社会福祉協議会の運営事業（シルバー人材センター・ダイヤモンドクラブ・高齢者外出支援サービス事業）に要する経費に対し補助金を交付し、協議会の安定的な運営及び充実を図りました。 社会福祉協議会高齢者補助金 5,083,000 円 ○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、原油価格・物価高騰の影響を受けている町内に事業所を有する介護サービス事業者に対し、支援金を交付し安定した事業運営を支援しました。 ・通所事業所 200,000 円 対象事業所 8 事業所 支援金 1,600,000 円 ・訪問事業所 100,000 円 対象事業所 18 事業所 支援金 1,800,000 円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果									
国民年金事務費 (一般会計歳出 3 款 1 項 3 目)	2, 974 【4, 281】	国民年金基礎年金 被保険者状況 (令和 5 年 3 月末現在)									
		区 分		1 号 被 保 険 者		任 意 加 入 被 保 険 者		合 計			
		令 和 4 年 度		1, 825 人		18 人		1, 843 人			
		令 和 3 年 度		1, 957 人		21 人		1, 978 人			
		比 較		△97 人		△2 人		△99 人			
		年金制度は、国民の老後生活を現役世代の収入の一部（保険料）を持ち寄って支える世代間扶養のしくみにより国が運営しています。町ではその一端を担い、日本年金機構と連携をとりながら国民年金制度の理解と周知を図り、加入を促進しました。									
		保険料免除者状況 (令和 5 年 3 月末現在)									
		区 分	法 定	全 額	3 / 4	半 額	1 / 4	納 付 猶 予	学 生 特 例	合 計	免 除 率
		令和 4 年度	192 人	364 人	24 人	16 人	15 人	109 人	108 人	828 人	45. 4%
		令和 3 年度	195 人	332 人	34 人	18 人	11 人	98 人	124 人	812 人	41. 5%
		比 較	△3 人	32 人	△10 人	△2 人	4 人	11 人	△16 人	16 人	
		国民年金の制度では、被保険者の所得に応じた納付が出来るよう、国民年金保険料の免除制度及び学生納付特例制度が設けられています。町では広報「くじゅうくり」で保険料免除制度等について周知を図りました。									

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
事務委託金（歳入） （一般会計歳入 15 款 3 項 2 目）	4,095 【4,768】	事務委託金 基礎年金事務委託金 3,284,365 円 協力・連携に係る経費 810,268 円 合 計 4,094,633 円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																									
児童福祉 1. 児童福祉施設等運営 （一般会計歳出 3 款 2 項 2 目）	259,767 【389,082】	次代の担い手たる児童が心身ともに健やかに成長できるよう子育て世帯を支える環境を作り、また、ひとり親家庭に対しその生活の安定と向上のために必要な措置を講じ、もって福祉の増進に努めました。 ○こども園運営事業 保護者の就業、生活の安定、児童福祉の向上のため、就学前児童の保育・教育を実施しました。 令和4年度こども園の実施状況 (単位：人) <table><tr><th></th><th>定員</th><th>年間延入所者数</th><th>月平均入所者数</th><th>前年度入所者数</th></tr><tr><td>とようみこども園</td><td>153</td><td>1,068</td><td>89</td><td>99</td></tr><tr><td>かたかいこども園</td><td>166</td><td>1,330</td><td>110</td><td>118</td></tr><tr><td>管外委託児童</td><td></td><td>89</td><td>7</td><td>6</td></tr><tr><td>合 計</td><td>319</td><td>2,487</td><td>206</td><td>223</td></tr></table> ○管外委託・受託児童 保護者の諸事情により町外の市町村及び施設と契約し、児童の保育を実施しました。 ・委託児童数 10 人（内 9 人私立：国 1/2 県 1/4 補助） 委託支出額 6,243,322 円 ・受託児童数 7 人 受託収入額 4,802,140 円		定員	年間延入所者数	月平均入所者数	前年度入所者数	とようみこども園	153	1,068	89	99	かたかいこども園	166	1,330	110	118	管外委託児童		89	7	6	合 計	319	2,487	206	223
	定員	年間延入所者数	月平均入所者数	前年度入所者数																							
とようみこども園	153	1,068	89	99																							
かたかいこども園	166	1,330	110	118																							
管外委託児童		89	7	6																							
合 計	319	2,487	206	223																							

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果												
		○こども園開放 保護者や子どもたちが気軽に集まって一緒に遊びながら、友だちづくりや子育ての情報交換のできる場として、園開放、お友達つくろう会を開催しました。 <table border="1"> <tr> <th>開催回数</th><th>参加者数</th><th>参加延べ人数</th></tr> <tr> <td>43 回</td><td>親子 14 組</td><td>32 人</td></tr> </table> ○一時保育事業（とようみこども園）（国 1/3 県 1/3 補助） 保護者の病気・入院や冠婚葬祭、リフレッシュなど、一時的に保育が必要な方のために一時保育事業を実施しました。 利用者 3 歳未満児 半日利用 19 人 1 日利用 147 人 3 歳以上児 半日利用 2 人 1 日利用 0 人 ○子育て支援センター事業（国 1/3 県 1/3 補助） 子育ての不安・悩みなどの相談や助言、子育て親子の交流場所の提供や子育て講座を開催して、多くの親子に活用していただきました。 <table border="1"> <tr> <th>開催延べ日数</th><th>参加延べ世帯数</th><th>参加延べ人数</th></tr> <tr> <td>243 日</td><td>親子 395 組</td><td>868 人</td></tr> </table>	開催回数	参加者数	参加延べ人数	43 回	親子 14 組	32 人	開催延べ日数	参加延べ世帯数	参加延べ人数	243 日	親子 395 組	868 人
開催回数	参加者数	参加延べ人数												
43 回	親子 14 組	32 人												
開催延べ日数	参加延べ世帯数	参加延べ人数												
243 日	親子 395 組	868 人												

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効 果							
2. 児童手当 (一般会計歳出 3 款 2 項 3 目)	127, 105 【140, 696】	○児童手当の支給							
		家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援することを目的として支給しました。(所得上限については、令和 4 年 6 月分から適用)							
		・ 令和 4 年 6 月分以降 手当月額 3 歳未満 一律 15, 000 円							
		3 歳以上小学校修了前 10, 000 円 (第 3 子以降は 15, 000 円)							
		中学生 一律 10, 000 円							
		特例給付 一律 5, 000 円							
		児童手当支給状況 (令和 4 年 2 月～令和 5 年 1 月手当分・随時払含む)							
		区 分		延べ児童(人)	支給額 (円)	負担率			
						国	県	町	
		0 歳～ 3 歳未満	被用者		952	14, 280, 000	37/45	4/45	4/45
			非被用者		346	5, 190, 000	4/6	1/6	1/6
			計		1, 298	19, 470, 000	－	－	－
		3 歳以上 小学校 修了前	被用者	第 1 子・第 2 子	4, 412	44, 120, 000	4/6	1/6	1/6
				第 3 子以降	773	11, 595, 000	4/6	1/6	1/6
				計	5, 185	55, 715, 000	－	－	－
非被用者	第 1 子・第 2 子		1, 418	14, 180, 000	4/6	1/6	1/6		
	第 3 子以降		310	4, 650, 000	4/6	1/6	1/6		
	計		1, 728	18, 830, 000	－	－	－		
中学生		3, 137	31, 370, 000	4/6	1/6	1/6			
特例給付		250	1, 250, 000	4/6	1/6	1/6			
合計		11, 598	126, 635, 000	－	－	－			

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																				
3. 放課後児童健全育成事業 (一般会計歳出 3 款 2 項 1 目)	19,984 【17,872】	○学童保育事業（国 1/3 県 1/3 補助） 町内の小学校に就学中で、保護者の就労や疾病のために、放課後その保護を受けられない全学年の児童を対象に、生活の場を提供し健全な育成を図りました。 <table><tr><th>施設名</th><th>延べ利用児童数</th><th>通年利用児童数</th><th>前年度利用児童数</th></tr><tr><td>とようみ学童クラブ</td><td>401 人</td><td>33 (2) 人</td><td>37 (3) 人</td></tr><tr><td>かたかい学童クラブ</td><td>414 人</td><td>34 (1) 人</td><td>25 (1) 人</td></tr><tr><td>くじゅうくり学童クラブ</td><td>361 人</td><td>30 (0) 人</td><td>23 (0) 人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1,176 人</td><td>97 (3) 人</td><td>85 (4) 人</td></tr></table> ※平成 23 年 4 月から土曜保育開始。() 内は土曜保育利用児童数。	施設名	延べ利用児童数	通年利用児童数	前年度利用児童数	とようみ学童クラブ	401 人	33 (2) 人	37 (3) 人	かたかい学童クラブ	414 人	34 (1) 人	25 (1) 人	くじゅうくり学童クラブ	361 人	30 (0) 人	23 (0) 人	合 計	1,176 人	97 (3) 人	85 (4) 人
施設名	延べ利用児童数	通年利用児童数	前年度利用児童数																			
とようみ学童クラブ	401 人	33 (2) 人	37 (3) 人																			
かたかい学童クラブ	414 人	34 (1) 人	25 (1) 人																			
くじゅうくり学童クラブ	361 人	30 (0) 人	23 (0) 人																			
合 計	1,176 人	97 (3) 人	85 (4) 人																			
4. ひとり親等扶助事業 (一般会計歳出 3 款 2 項 3 目)	7,908 【6,270】	○ひとり親家庭等医療費等助成事業（県 1/2 補助） ひとり親家庭等に対し医療費の軽減を図るために扶助を行いました。 対象者 240 人 助成額 7,708,057 円																				
5. 子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外） 給付事業 (一般会計歳出 3 款 2 項 4 目)	11,622 【9,113】	○子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外） 新型コロナウイルス感染症が長期化し、子育て世代の雇用動向の悪化により失業や収入減少など、損害を受けた低所得の子育て世帯（ひとり親世帯を除く。）を見舞うため、子育て世帯を支援する取り組みの一つとして、0 歳から高校生までの児童を養育する子育て世帯に生活支援特別給付金を支給しました。 給付額 児童一人 一律 5 万円 支給決定児童数 131 人 6,550,000 円																				

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

社会福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
6. 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(町単独) (一般会計歳出 3款2項4目)	58,330 【 0】	○子育て世帯生活支援特別給付金(町単独) コロナ禍において物価高騰等に直面する子育て世帯を支援するため、0歳から高校生までの児童を養育する子育て世帯に町独自で給付金を支給しました。 給付額 児童一人 一律 4万円 支給決定児童数 1,376人 55,040,000円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果															
保健衛生費 食の健康づくり支援事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 1 目)	521 【517】	○食生活改善協議会活動 「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに食生活と関連が深い生活習慣病予防に重点をおき、52 人の推進員が感染症予防対策を徹底し保健センター等で研修会を行い、マスクの着用や手指の消毒、密を避ける等十分配慮したうえで各地区での普及活動に努めました。 また、広報くじゅうくに健康料理や郷土料理の掲載や太巻き寿司のレシピ集の作成を行い、正しい食習慣の啓発や地産地消の推進に努めました。その他、九十九里高校 PTA 及び九十九里高校 1 年生に対し、千葉県の郷土料理である「太巻き寿司」の教室を実施しました。															
水道企業団基盤安定対策事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 1 目)	29,844 【26,581】	○水源を確保し、水道用水の安全かつ安定した供給に努め、また、高料金対策として水道企業団の経費の助成を実施しました。 <table><tr><td></td><td>供給戸数(戸)</td><td>給水人口(人)</td><td>普及率(%)</td><td>有収水量(m³)</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>5,619</td><td>12,727</td><td>92.3</td><td>1,448,789</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>5,632</td><td>13,004</td><td>92.3</td><td>1,493,657</td></tr></table> ・山武郡市広域水道企業団負担金(高料金対策) 29,844 千円		供給戸数(戸)	給水人口(人)	普及率(%)	有収水量(m³)	令和4年度	5,619	12,727	92.3	1,448,789	令和3年度	5,632	13,004	92.3	1,493,657
	供給戸数(戸)	給水人口(人)	普及率(%)	有収水量(m³)													
令和4年度	5,619	12,727	92.3	1,448,789													
令和3年度	5,632	13,004	92.3	1,493,657													
医療体制支援事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 1 目)	23,520 【122】	○医療団体への経費の助成のほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、原油価格・物価高騰の影響を受けた医療機関等に対し、高騰分の一部を支援することで、地域の医療提供体制の維持及び安定化を図りました。 ・千葉県市町村保健活動連絡協議会負担金 9 千円 ・山武地域医療協議会負担金 11 千円 ・三師会活動事業助成金(町内医療機関 5・歯科医 5・薬局 4) 100 千円 ・原油価格・物価高騰対策緊急支援金(医療機関等 17) 23,400 千円															

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																											
子ども医療費助成事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 1 目)	24,578 【24,264】	○子どもの保健対策の充実、保護者の経済的負担の軽減を図ることにより、子育てを支援するため、高校3年生までの入院、通院、調剤に係る医療費について、医療費の全部または一部を助成しました。 【助成区分】 県助成：入院は中3、通院は小3まで。所得制限あり。自己負担300円または無料 町助成：入通院は高3まで。所得制限なし。自己負担300円または無料 小学校4年生～中学校3年生までの通院および所得制限該当者、高校生等医療費については町単独助成 <table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">県助成対象</th><th colspan="2">町単独助成（中3まで分）</th><th colspan="2">高校生等</th></tr><tr><th>総件数 (件)</th><th>扶助費 (円)</th><th>総件数 (件)</th><th>扶助費 (円)</th><th>申請件数 (件)</th><th>扶助費 (円)</th></tr><tr><td>令和4年度</td><td>6,172</td><td>11,816,454</td><td>4,630</td><td>9,445,627</td><td>126</td><td>2,527,595</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>6,196</td><td>12,477,192</td><td>4,702</td><td>9,614,921</td><td>85</td><td>1,338,533</td></tr></table>		県助成対象		町単独助成（中3まで分）		高校生等		総件数 (件)	扶助費 (円)	総件数 (件)	扶助費 (円)	申請件数 (件)	扶助費 (円)	令和4年度	6,172	11,816,454	4,630	9,445,627	126	2,527,595	令和3年度	6,196	12,477,192	4,702	9,614,921	85	1,338,533
	県助成対象			町単独助成（中3まで分）		高校生等																							
	総件数 (件)	扶助費 (円)	総件数 (件)	扶助費 (円)	申請件数 (件)	扶助費 (円)																							
令和4年度	6,172	11,816,454	4,630	9,445,627	126	2,527,595																							
令和3年度	6,196	12,477,192	4,702	9,614,921	85	1,338,533																							
山武郡市広域行政組合負担金 (救急医療事業費) (一般会計歳出 4 款 1 項 1 目)	18,804 【19,625】	○夜間急病診療所、二次救急輪番制、休日在宅当番医等医療体制と地域医療の充実を図るため、経費の助成を実施しました。 ・山武郡市広域行政組合負担金（救急医療事業費分・医療福祉センター建設費分） 18,804 千円																											
予防接種事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 2 目)	18,027 【21,224】	○各種予防接種 伝染の恐れのある疾病の発生および蔓延を予防するため、感染防止対策に留意し、各種予防接種を実施しました。また、個別接種や千葉県内定期予防接種相互乗り入れ事業も活用し、接種率の維持・向上を図るとともに、繰り返し個別通知を行い、接種漏れ防止に努めました。 令和4年度から積極的勧奨を再開した子宮頸がんワクチンについて、対象者や保護者に情報提供を行いました。																											

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果								
				四種混合	二種混合	麻しん風しん 混合	日本脳炎	B型肝炎		
		令和4年度	対象者数	116人	90人	108人	325人	75人		
			接種者数	100人	71人	83人	355人	72人		
			接種率	86.2%	78.9%	76.9%	109.2%	96.0%		
		令和3年度	対象者数	156人	85人	122人	360人	105人		
			接種者数	149人	87人	102人	141人	102人		
			接種率	95.5%	102.4%	83.6%	39.2%	97.1%		
				ヒブ	小児用肺炎球菌	※HPV	水痘	BCG	ロタ	
									1価	5価
		令和4年度	対象者数	100人	100人	135人	76人	25人	50人	75人
			接種者数	102人	101人	50人	64人	24人	29人	27人
			接種率	102.0%	101.0%	37.0%	84.2%	96.0%	58.0%	36.0%
		令和3年度	対象者数	140人	140人	53人	96人	35人	70人	105人
			接種者数	135人	137人	17人	87人	35人	51人	20人
			接種率	96.4%	97.9%	32.1%	90.6%	100.0%	72.9%	19.0%
		※R3 まで厚生労働省による積極的勧奨差し控え中								
		○高齢者を対象に、インフルエンザと肺炎球菌予防接種の一部助成を実施しました。								
		接種者数	インフルエンザ	肺炎球菌						
		令和4年度	3,338人	175人						
		令和3年度	3,377人	196人						

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果															
献血支援事業 (一般会計歳出 4款1項2目)	53 【46】	○風しんの追加的対策（風しん抗体検査および予防接種） 令和元年度から 3 年間の風しん対策として、公的な風しん予防接種の機会がなかった昭和 37 年 4 月 2 日～昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性に対し、無料で風しん抗体検査を実施し、抗体が低い方には予防接種まで無料で実施できるようにしました。 令和 4 年度は、昭和 37 年 4 月 2 日～昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性のうち「抗体検査の受診確認ができていない者（1,370 名）」および「抗体検査を受け、抗体が低いと判定された者のうち、予防接種の確認ができていない者（22 名）」に風しん抗体検査および予防接種無料クーポン券を送付し、抗体検査および予防接種の勧奨を行いました。 <table><tr><td></td><td>対象者数</td><td>抗体検査実施者数</td><td>予防接種者数</td></tr><tr><td>令和 4 年度</td><td>1,392 人</td><td>131 人</td><td>19 人</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>1,484 人</td><td>129 人</td><td>27 人</td></tr></table>		対象者数	抗体検査実施者数	予防接種者数	令和 4 年度	1,392 人	131 人	19 人	令和 3 年度	1,484 人	129 人	27 人			
			対象者数	抗体検査実施者数	予防接種者数												
令和 4 年度	1,392 人	131 人	19 人														
令和 3 年度	1,484 人	129 人	27 人														
		○献血および骨髄移植ドナー支援の推進 保健センターを会場に 3 回の献血を実施しました。町内放送や、ポスター掲示、広報やホームページにて周知し、献血者の増加・住民への献血思想の普及に努めました。また、献血会場で骨髄バンク登録について個別説明を行いました。 <table><tr><td></td><td>200ml</td><td>400ml</td><td>骨髄バンク登録</td><td>実施回数</td></tr><tr><td>令和 4 年度</td><td>4 人</td><td>113 人</td><td>0 人</td><td>3 回</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>7 人</td><td>137 人</td><td>2 人</td><td>5 回</td></tr></table>		200ml	400ml	骨髄バンク登録	実施回数	令和 4 年度	4 人	113 人	0 人	3 回	令和 3 年度	7 人	137 人	2 人	5 回
	200ml	400ml	骨髄バンク登録	実施回数													
令和 4 年度	4 人	113 人	0 人	3 回													
令和 3 年度	7 人	137 人	2 人	5 回													

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																												
がん検診推進事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 2 目)	78 【135】	○国の施策により、対象者（乳がん:40 歳 70 人、子宮がん：20 歳 55 人）に啓発用手帳と無料クーポン券を送付し、受診勧奨を行いました。さらに、その後の集団検診を受診されなかった方に対し、再度個別検診の案内（リコール）を行いました。 <table><tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">検診種別</th><th colspan="2">受診者数</th><th colspan="2">要精密検査者</th><th colspan="2">がん発見(疑念)</th></tr><tr><th>集団</th><th>個別</th><th>集団</th><th>個別</th><th>集団</th><th>個別</th></tr><tr><td rowspan="2">令和 4 年度</td><td>乳がん</td><td>25 人</td><td>3 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr><tr><td>子宮がん</td><td>2 人</td><td>2 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr><tr><td rowspan="2">令和 3 年度</td><td>乳がん</td><td>7 人</td><td>8 人</td><td>1 人</td><td>2 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr><tr><td>子宮がん</td><td>0 人</td><td>3 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr></table>		検診種別	受診者数		要精密検査者		がん発見(疑念)		集団	個別	集団	個別	集団	個別	令和 4 年度	乳がん	25 人	3 人	0 人	0 人	0 人	0 人	子宮がん	2 人	2 人	0 人	0 人	0 人	0 人	令和 3 年度	乳がん	7 人	8 人	1 人	2 人	0 人	0 人	子宮がん	0 人	3 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	検診種別	受診者数			要精密検査者		がん発見(疑念)																																							
		集団	個別	集団	個別	集団	個別																																							
令和 4 年度	乳がん	25 人	3 人	0 人	0 人	0 人	0 人																																							
	子宮がん	2 人	2 人	0 人	0 人	0 人	0 人																																							
令和 3 年度	乳がん	7 人	8 人	1 人	2 人	0 人	0 人																																							
	子宮がん	0 人	3 人	0 人	0 人	0 人	0 人																																							
養育医療給付事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 2 目)	458 【338】	○母子保健法第 20 条・第 21 条に基づき、低出生体重児で体の機能が未熟な児に対し、生命の保護および健康の増進を図ることを目的として必要な医療の給付を行いました。 <table><tr><th></th><th>給付実人員</th><th>給付延日数</th></tr><tr><td>令和 4 年度</td><td>2 人</td><td>79 日</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>1 人</td><td>53 日</td></tr></table>		給付実人員	給付延日数	令和 4 年度	2 人	79 日	令和 3 年度	1 人	53 日																																			
	給付実人員	給付延日数																																												
令和 4 年度	2 人	79 日																																												
令和 3 年度	1 人	53 日																																												

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																					
健康づくり支援事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 2 目)	24,647 【30,503】	○健康教育 個別指導に重点を置き、糖尿病の重症化予防等について自ら健康行動をとることができるよう、健康管理に必要な生活習慣や健康増進について、正しい知識の普及を図りました。 <table><tr><td></td><td>開催回数</td><td>被指導延人数</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>11 回</td><td>160 人</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>3 回</td><td>46 人</td></tr></table> ○健康相談 感染対策に配慮したうえで、腎機能の低下が疑われる方や家族の認知機能低下等、心身の健康について相談を希望する方に、保健師・管理栄養士等が個別で対応し、必要な助言・指導・資源の情報提供等を行うとともに、必要に応じ家庭訪問を実施しました。 また、特定健診の結果、要指導・要医療の判定だった方へ健康相談の案内を送付し、必要な方には医療機関の受診を勧めました。さらに、各検診や保健事業参加者への生活状況確認・相談等の電話掛けによる生活習慣改善や受診への意識づけを図りました。 <table><tr><td></td><td>開催回数</td><td>被指導延人数</td><td>電話相談</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>25 回</td><td>668 人</td><td>149 件</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>22 回</td><td>181 人</td><td>328 件</td></tr></table>		開催回数	被指導延人数	令和4年度	11 回	160 人	令和3年度	3 回	46 人		開催回数	被指導延人数	電話相談	令和4年度	25 回	668 人	149 件	令和3年度	22 回	181 人	328 件
	開催回数	被指導延人数																					
令和4年度	11 回	160 人																					
令和3年度	3 回	46 人																					
	開催回数	被指導延人数	電話相談																				
令和4年度	25 回	668 人	149 件																				
令和3年度	22 回	181 人	328 件																				

令和4年度

主要事業効果表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																																																																																																	
		〇がん検診 集団検診は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため日時指定制とし、会場の混雑を避けながら実施しました。個別検診は、14 医療機関を利用可能とし、集団検診実施日に予定が合わない方などにも受診の機会を設けました。また、精密検査未受診者には、精密検査の受療再勧奨を実施しました。 <table><tr><th rowspan="2">(人)</th><th rowspan="2">検診種別</th><th rowspan="2">実施日数 (日)</th><th colspan="2">受診者数</th><th colspan="2">要精密検査者数</th><th colspan="2">がん発見(疑い)者数</th></tr><tr><th>集団</th><th>個別</th><th>集団</th><th>個別</th><th>集団</th><th>個別</th></tr><tr><td rowspan="6">令和４年度</td><td>胃がん</td><td>4</td><td>365</td><td>4</td><td>22</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>大腸がん</td><td>18</td><td>1020</td><td>4</td><td>72</td><td>0</td><td>2 (疑い 0)</td><td>0</td></tr><tr><td>乳がん</td><td>4</td><td>768 (25)</td><td>35 (3)</td><td>10 (0)</td><td>5 (0)</td><td>1 (疑い 0)</td><td>0 (0)</td></tr><tr><td>子宮がん</td><td>3</td><td>563 (2)</td><td>41 (2)</td><td>3 (0)</td><td>0 (0)</td><td>0 (疑い 0)</td><td>0 (0)</td></tr><tr><td>肺がん</td><td>12</td><td>1818</td><td></td><td>24</td><td></td><td>0 (疑い 2)</td><td></td></tr><tr><td>前立腺がん</td><td>12</td><td>425</td><td></td><td>49</td><td></td><td>0 (疑い 11)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">令和３年度</td><td>胃がん</td><td>5</td><td>436</td><td>4</td><td>30</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>大腸がん</td><td>20</td><td>1015</td><td>2</td><td>73</td><td>0</td><td>1 (疑い 1)</td><td>0</td></tr><tr><td>乳がん</td><td>4</td><td>822 (7)</td><td>31 (8)</td><td>16 (1)</td><td>4 (2)</td><td>1 (0)</td><td>0 (0)</td></tr><tr><td>子宮がん</td><td>3</td><td>591 (0)</td><td>38 (3)</td><td>7 (0)</td><td>1 (0)</td><td>0 (0)</td><td>0 (0)</td></tr><tr><td>肺がん</td><td>13</td><td>1827</td><td></td><td>48</td><td></td><td>1 (疑い 6)</td><td></td></tr><tr><td>前立腺がん</td><td>13</td><td>420</td><td></td><td>54</td><td></td><td>1 (疑い 10)</td><td></td></tr></table> () 内は、がん検診推進事業の無料クーポン利用者数 令和４年度対象者（乳がん:40 歳 70 人、子宮がん：20 歳 55 人）	(人)	検診種別	実施日数 (日)	受診者数		要精密検査者数		がん発見(疑い)者数		集団	個別	集団	個別	集団	個別	令和４年度	胃がん	4	365	4	22	0	0	0	大腸がん	18	1020	4	72	0	2 (疑い 0)	0	乳がん	4	768 (25)	35 (3)	10 (0)	5 (0)	1 (疑い 0)	0 (0)	子宮がん	3	563 (2)	41 (2)	3 (0)	0 (0)	0 (疑い 0)	0 (0)	肺がん	12	1818		24		0 (疑い 2)		前立腺がん	12	425		49		0 (疑い 11)		令和３年度	胃がん	5	436	4	30	1	1	0	大腸がん	20	1015	2	73	0	1 (疑い 1)	0	乳がん	4	822 (7)	31 (8)	16 (1)	4 (2)	1 (0)	0 (0)	子宮がん	3	591 (0)	38 (3)	7 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	肺がん	13	1827		48		1 (疑い 6)		前立腺がん	13	420		54		1 (疑い 10)	
(人)	検診種別	実施日数 (日)				受診者数		要精密検査者数		がん発見(疑い)者数																																																																																																									
			集団	個別	集団	個別	集団	個別																																																																																																											
令和４年度	胃がん	4	365	4	22	0	0	0																																																																																																											
	大腸がん	18	1020	4	72	0	2 (疑い 0)	0																																																																																																											
	乳がん	4	768 (25)	35 (3)	10 (0)	5 (0)	1 (疑い 0)	0 (0)																																																																																																											
	子宮がん	3	563 (2)	41 (2)	3 (0)	0 (0)	0 (疑い 0)	0 (0)																																																																																																											
	肺がん	12	1818		24		0 (疑い 2)																																																																																																												
	前立腺がん	12	425		49		0 (疑い 11)																																																																																																												
令和３年度	胃がん	5	436	4	30	1	1	0																																																																																																											
	大腸がん	20	1015	2	73	0	1 (疑い 1)	0																																																																																																											
	乳がん	4	822 (7)	31 (8)	16 (1)	4 (2)	1 (0)	0 (0)																																																																																																											
	子宮がん	3	591 (0)	38 (3)	7 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)																																																																																																											
	肺がん	13	1827		48		1 (疑い 6)																																																																																																												
	前立腺がん	13	420		54		1 (疑い 10)																																																																																																												

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																												
母子保健支援事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 2 目)	9,773 【5,251】	○結核予防 生後 12 カ月未満の乳児にはB C G接種を行い、早期予防に努めました。 また、40 歳以上の住民を対象として胸部レントゲン検査を実施しました。受診率向上のため、過去受診者への個別通知や広報くじゅうくり等での周知、受診勧奨を実施しました。																												
		<table><tr><td></td><td></td><td>対象者</td><td>受診者数</td><td>受診率</td><td>発見者</td></tr><tr><td rowspan="2">令和 4 年度</td><td>B C G</td><td>25 人</td><td>24 人</td><td>96.0%</td><td></td></tr><tr><td>胸部レントゲン検査</td><td>11,169 人</td><td>1,818 人</td><td>16.3%</td><td>0 人（疑い 2 人）</td></tr><tr><td rowspan="2">令和 3 年度</td><td>B C G</td><td>35 人</td><td>35 人</td><td>100.0%</td><td></td></tr><tr><td>胸部レントゲン検査</td><td>11,176 人</td><td>1,827 人</td><td>16.3%</td><td>1 人（疑い 6 人）</td></tr></table>			対象者	受診者数	受診率	発見者	令和 4 年度	B C G	25 人	24 人	96.0%		胸部レントゲン検査	11,169 人	1,818 人	16.3%	0 人（疑い 2 人）	令和 3 年度	B C G	35 人	35 人	100.0%		胸部レントゲン検査	11,176 人	1,827 人	16.3%	1 人（疑い 6 人）
				対象者	受診者数	受診率	発見者																							
		令和 4 年度	B C G	25 人	24 人	96.0%																								
			胸部レントゲン検査	11,169 人	1,818 人	16.3%	0 人（疑い 2 人）																							
		令和 3 年度	B C G	35 人	35 人	100.0%																								
			胸部レントゲン検査	11,176 人	1,827 人	16.3%	1 人（疑い 6 人）																							
		○母子保健推進員 幼児健診（1 歳 6 カ月児・3 歳児健診）の身体測定における補助を行い、円滑な健診に努めました。また、地域の子育てサポーターとして保健師と連携を図り、保護者の抱える問題に取り組み、不安解消に努めました。 なお、3 歳までのお子さんがある家庭への個別訪問については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。 (推進員 28 名)																												
		<table><tr><td></td><td>身体測定の補助協力者</td></tr><tr><td>令和 4 年度</td><td>12 名</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>14 名</td></tr></table>		身体測定の補助協力者	令和 4 年度	12 名	令和 3 年度	14 名																						
			身体測定の補助協力者																											
令和 4 年度	12 名																													
令和 3 年度	14 名																													

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																				
		○産後ケア 出産後間もない時期に家族等から産後の援助が受けられない等の事情により育児支援を特に要する母子およびその家庭を対象として、安心して妊娠し出産することができる体制の整備を図ることを目的として産後ケア事業を実施しました。 令和3年度から従来の宿泊型（ショートステイ）に加え、新たに日帰り型（デイケア）の利用を可能とし、産後母子へのサポートの充実を図りました。 <table><tr><td></td><td>利用者数</td><td>利用日数（延）</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>2名</td><td>12日</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>0名</td><td>0日</td></tr></table> 【対象者】・ショートステイ：出産後2か月未満の母子 ・デイケア：出産後4か月未満の母子 【実施施設】東千葉メディカルセンター 【利用日数】通算7日以内 ○出産・子育て応援給付金 すべての妊婦・子育て家庭が、安心して出産・子育てができる環境の充実を図るため、出産・子育て応援給付金支給事業を令和4年度から実施しました。令和4年度は4月以降に妊娠・出生した家庭を遡及対象者とし1人あたり5万円を支給しました。 <table><tr><td></td><td></td><td>対象者</td><td>給付人数</td></tr><tr><td rowspan="2">令和4年度</td><td>出産応援給付金</td><td>25名</td><td>24名</td></tr><tr><td>子育て応援給付金</td><td>25名</td><td>24名</td></tr></table> ※内1名給付希望なし		利用者数	利用日数（延）	令和4年度	2名	12日	令和3年度	0名	0日			対象者	給付人数	令和4年度	出産応援給付金	25名	24名	子育て応援給付金	25名	24名
	利用者数	利用日数（延）																				
令和4年度	2名	12日																				
令和3年度	0名	0日																				
		対象者	給付人数																			
令和4年度	出産応援給付金	25名	24名																			
	子育て応援給付金	25名	24名																			

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																														
		○子育て世代包括支援センター 等 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供することを目的として、主に妊産婦および乳幼児の実情を把握し、妊娠、出産および子育てに関する各種相談等の支援を行うことを目的として平成 30 年 4 月に子育て世代包括支援センターを町保健センターに開設しました。 <table><tr><td></td><td>妊娠届出数</td><td>保健師による 面談実施数</td><td>面談未実施者への対応</td></tr><tr><td>令和 4 年度</td><td>39 件</td><td>39 件</td><td></td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>30 件</td><td>30 件</td><td></td></tr></table> ○虫歯予防教室 1 歳 6 カ月児健診から 3 歳児健診までの間に、う歯保有率が急激に増加してしまうため、2 歳児全員に通知し、歯科健診・個別相談等を行うことで、う歯予防の知識の普及に努めました。特に個別指導に力を入れ、日常生活の聞き取りから虫歯にならない生活指導を行い、希望者にはフッ素塗布を実施し、継続的なフッ素塗布を勧奨しました。 また、保健師面接により発達も含めた子育て全般について相談を受けました。 <table><tr><td></td><td>回 数</td><td>対象者数</td><td>出席者数</td><td>う歯保有率</td><td>フッ素塗布</td></tr><tr><td>令和 4 年度</td><td>3 回</td><td>59 人</td><td>30 人</td><td>0.0%</td><td>29 人</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>3 回</td><td>50 人</td><td>42 人</td><td>2.3%</td><td>38 人</td></tr></table>		妊娠届出数	保健師による 面談実施数	面談未実施者への対応	令和 4 年度	39 件	39 件		令和 3 年度	30 件	30 件			回 数	対象者数	出席者数	う歯保有率	フッ素塗布	令和 4 年度	3 回	59 人	30 人	0.0%	29 人	令和 3 年度	3 回	50 人	42 人	2.3%	38 人
	妊娠届出数	保健師による 面談実施数	面談未実施者への対応																													
令和 4 年度	39 件	39 件																														
令和 3 年度	30 件	30 件																														
	回 数	対象者数	出席者数	う歯保有率	フッ素塗布																											
令和 4 年度	3 回	59 人	30 人	0.0%	29 人																											
令和 3 年度	3 回	50 人	42 人	2.3%	38 人																											

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																																							
		○こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業） 生後４カ月までのすべての乳児を対象に保健師が訪問し、母親の相談に応じるとともに各種保健事業を紹介、その後の相談につなげることができました。 新型コロナウイルス感染症の影響により訪問希望が無かった方は、電話で状況を確認し、保健事業を紹介しました。 また令和３年度から町保健師負担軽減のため助産師に訪問依頼を行いました。 <table><tr><td></td><td>対象者数</td><td>訪問者数</td><td>訪問実施率</td></tr><tr><td>令和４年度</td><td>27人</td><td>23人</td><td>85.2%</td></tr><tr><td>令和３年度</td><td>35人</td><td>22人</td><td>62.8%</td></tr></table> ○乳幼児健康診査(１歳６カ月児・３歳児) 疾病や障害の早期発見、子育てを支援するため対象者全員に個別通知し、生活習慣の自立、う歯の予防、精神・情緒および社会性の健全な発達を目指した保健指導や栄養指導、子育て相談等を実施しました。 また、発達相談員による言葉や発達等の専門的な相談について、その場で対応することができ、育児不安の解消を図ることができました。 <table><tr><td></td><td></td><td>対象者数</td><td>受診者数</td><td>要精検者数</td><td colspan="2">要経過観察者(延)</td><td>う歯保有率</td><td>フッ素塗布</td></tr><tr><td rowspan="2">令和４年度</td><td>１歳６カ月児</td><td>37人</td><td>36人</td><td>0人</td><td>16件</td><td>11件</td><td>0%</td><td>33人</td></tr><tr><td>３歳児</td><td>47人</td><td>41人</td><td>3人</td><td>17件</td><td>5件</td><td>12.2%</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">令和３年度</td><td>１歳６カ月児</td><td>51人</td><td>48人</td><td>3人</td><td>30件</td><td>31件</td><td>0%</td><td>41人</td></tr><tr><td>３歳児</td><td>51人</td><td>48人</td><td>1人</td><td>13件</td><td>17件</td><td>25.0%</td><td></td></tr></table>		対象者数	訪問者数	訪問実施率	令和４年度	27人	23人	85.2%	令和３年度	35人	22人	62.8%			対象者数	受診者数	要精検者数	要経過観察者(延)		う歯保有率	フッ素塗布	令和４年度	１歳６カ月児	37人	36人	0人	16件	11件	0%	33人	３歳児	47人	41人	3人	17件	5件	12.2%		令和３年度	１歳６カ月児	51人	48人	3人	30件	31件	0%	41人	３歳児	51人	48人	1人	13件	17件	25.0%	
	対象者数	訪問者数	訪問実施率																																																						
令和４年度	27人	23人	85.2%																																																						
令和３年度	35人	22人	62.8%																																																						
		対象者数	受診者数	要精検者数	要経過観察者(延)		う歯保有率	フッ素塗布																																																	
令和４年度	１歳６カ月児	37人	36人	0人	16件	11件	0%	33人																																																	
	３歳児	47人	41人	3人	17件	5件	12.2%																																																		
令和３年度	１歳６カ月児	51人	48人	3人	30件	31件	0%	41人																																																	
	３歳児	51人	48人	1人	13件	17件	25.0%																																																		

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
新型コロナウイルスワクチン接種事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 2 目)	183,615 【135,004】	○新型コロナウイルスワクチン接種 新型コロナウイルス感染症のまん延防止に伴うワクチン接種については、継続事業となり、さらに接種対象者が生後6か月以上に拡大されたため、乳幼児の接種体制についても確保するとともに、対象者全員に接種希望調査を行い、円滑な実施ができるよう接種券や接種日時案内を順次送付しました。 また、接種の長期化による医師等への負担が増加したため必要な支援を行い、接種業務に従事する人材を確保し、円滑な接種体制の確保および接種の加速化に努めました。 【接種体制及び接種期間】 ・集団接種実施 2 医療機関（九十九里病院・東千葉メディカルセンター） ・個別接種実施 3 医療機関（高橋医院・古川クリニック・まさきクリニック） ・集団接種実施期間 - 九十九里病院：3 回目接種：令和4年2月14日～6月5日 ：4 回目接種：令和4年7月23日～11月6日 ：オミクロン株対応接種：令和4年11月19日～令和5年3月4日 - 東千葉メディカルセンター：5～11 歳初回接種：令和4年4月25日・26日・5月16日・18日 ：12～18 歳 3 回目接種：令和4年7月26日 ：5～11 歳 3 回目接種：令和4年11月8日 ：12～18 歳オミクロン株対応 2 価ワクチン接種：令和4年12月19日 【変更内容】 ・接種回数 3 回→5 回（追加接種、オミクロン株対応 2 価ワクチン接種） ・対象年齢 1・2（・3）回目：12 歳以上→生後6か月以上、オミクロン株対応 2 価ワクチン：5 歳以上 ・接種期間 令和4年3月末→令和5年3月末

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果												
東金九十九里地域医療センター事業 (一般会計歳出 4 款 1 項 3 目)	165,670 【172,733】	○地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター評価委員会の運営費を負担し、事業の推進を図りました。また、「東金市看護師養成修学資金貸付制度に対する九十九里町の負担に関する協定書」に基づく九十九里町負担分（5 分の 1）の奨学金給付を行いました。 ・東金九十九里地域医療センター事業負担金 40 千円 【内訳】評価委員会運営に係る経費（報酬、費用弁償、通信運搬費等） 開催 1 回 162,998 円×0.2456568＝40,042 円 ＜東金九十九里地域医療センターの経費負担、業務分担等に関する規約に基づく負担割合＞ <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>東金市（75.4%）</th><th>九十九里町（24.6%）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>均等割（10%）</td><td>50.00%</td><td>50.00%</td></tr> <tr> <td>財政力割（40%）</td><td>76.20%</td><td>23.80%</td></tr> <tr> <td>人口割（50%）</td><td>79.91%</td><td>20.09%</td></tr> </tbody> </table> 財政力割…令和3年度標準財政規模 人口割…令和2年度国勢調査人口 ・看護師養成修学資金貸付事業負担金 18,677 千円 ＜看護師養成修学資金貸付制度＞ 城西国際大学看護学部の学生で、大学卒業後1年2カ月以内に看護師の免許を取得し、免許取得後直ちに4年以上東千葉メディカルセンターにおいて看護師業務に従事しようとする者に対して修学資金の貸付を行いました。入学金は50万円、修学金は1学年につき、120万円の貸付を行いました。 なお、令和4年度は、20名の卒業生が東千葉メディカルセンターに入職しています。		東金市（75.4%）	九十九里町（24.6%）	均等割（10%）	50.00%	50.00%	財政力割（40%）	76.20%	23.80%	人口割（50%）	79.91%	20.09%
	東金市（75.4%）	九十九里町（24.6%）												
均等割（10%）	50.00%	50.00%												
財政力割（40%）	76.20%	23.80%												
人口割（50%）	79.91%	20.09%												

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		【内訳】 令和4年度入学者貸付額 (170万円×20名) ×1/5 6,800千円 令和3年度入学者貸付額 (120万円×18名) ×1/5 4,320千円 令和2年度入学者貸付額 (120万円×20名) ×1/5 4,800千円 令和元年度入学者貸付額 (120万円×18名) ×1/5 4,320千円 返還額(9名) (7,815千円) ×1/5 △1,563千円 ・病院事業特別会計への繰出金 146,953千円 【内訳】 運営費分 118,949千円 起債元利償還分 26,370千円 派遣職員共済費(2名分) 1,634千円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
保健衛生費		
1. 水質等調査事業 （一般会計歳出 4 款 1 項 4 目）	387 【413】	○公共用水域の保全及び地下水の汚濁防止を図り、町民の健康保護と生活環境の保全を図るため、水質検査を実施しました。 ・排水路水質検査 14 箇所 年 1 回（産業道路 8、作田幹排等 6） 295,350 円 ・地下水水質検査 2 箇所 年 1 回（下タ谷 2） 71,940 円
2. 排水路等浄化事業 （一般会計歳出 4 款 1 項 4 目）	541 【467】	○産業道路排水路の悪臭対策として、海水循環施設で海水を排水路に放流し、排水路内の淀みをなくすため、排水路浄化事業を実施しました。 ※海水循環施設…取水ポンプにより汲み上げた海水を、海水プール（容量 40 m³）に貯留し、送水ポンプにより産業道路排水路に放流する施設。 ・光熱水費（電気料金） 341,011 円
3. 排水浄化施設整備促進事業 （一般会計歳出 4 款 1 項 4 目）	12 【1,979】	○浄化槽の普及設置、保守点検及び清掃の適正化等を図るため、千葉県浄化槽推進協議会へ負担金を支出しました。

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果															
4. 環境保全対策事業 （一般会計歳出 4 款 1 項 4 目）	262 【342】	○環境保全活動を推進するために各種団体へ負担金の支出をするとともに、コンポスト及び家庭用生ごみ処理機の購入者に対し補助金を交付することにより、生ごみ減量対策と清掃思想の普及を図りました。 （単位：基） <table><tr><th>年 度</th><th>コンポスト</th><th>家庭用生ごみ処理機</th></tr><tr><td>令和 4 年度</td><td>7</td><td>0</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>8</td><td>3</td></tr></table>	年 度	コンポスト	家庭用生ごみ処理機	令和 4 年度	7	0	令和 3 年度	8	3						
年 度	コンポスト	家庭用生ごみ処理機															
令和 4 年度	7	0															
令和 3 年度	8	3															
5. 山武郡市広域行政組合負担金（斎場費） （一般会計歳出 4 款 1 項 4 目）	6,932 【7,007】	○斎場の適正な運営を図るため、山武郡市広域行政組合へ負担金を支出しました。															
6. 畜犬登録事業 （一般会計歳出 4 款 1 項 4 目）	161 【165】	○狂犬病予防法に基づく、飼い犬の登録、狂犬病予防注射の接種促進を図り、狂犬病の予防に努めました。 （単位：頭） <table><tr><th>年 度</th><th>鑑札交付数</th><th>注射済票交付数</th><th>鑑札再交付数</th><th>注射済票再交付数</th></tr><tr><td>令和 4 年度</td><td>59</td><td>539</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>46</td><td>404</td><td>1</td><td>2</td></tr></table>	年 度	鑑札交付数	注射済票交付数	鑑札再交付数	注射済票再交付数	令和 4 年度	59	539	0	0	令和 3 年度	46	404	1	2
年 度	鑑札交付数	注射済票交付数	鑑札再交付数	注射済票再交付数													
令和 4 年度	59	539	0	0													
令和 3 年度	46	404	1	2													
7. 住宅用設備等脱炭素化促進事業 （一般会計歳出 4 款 1 項 4 目）	310 【105】	○家庭における地球温暖化防止の推進に加え、電力の強靱化を図るため、脱炭素化住宅用設備等を導入する者に対し補助金を交付しました。 （単位：件） <table><tr><th>年 度</th><th>定置用リチウムイオン蓄電池</th><th>電気自動車 （住宅用太陽光発電設備併設）</th></tr><tr><td>令和 4 年度</td><td>3 件</td><td>1 件</td></tr></table>	年 度	定置用リチウムイオン蓄電池	電気自動車 （住宅用太陽光発電設備併設）	令和 4 年度	3 件	1 件									
年 度	定置用リチウムイオン蓄電池	電気自動車 （住宅用太陽光発電設備併設）															
令和 4 年度	3 件	1 件															

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																																																																																	
清掃費 1. 環境美化推進事業 （一般会計歳出 4 款 2 項 2 目）	2,047 【1,481】	○「クリーン九十九里」の推進と環境美化の普及啓発を図るため、町内一斉清掃を各自治区並びに住民の協力を得て実施しました。 ・ 清掃活動用ごみ袋 99,000 円 ・ 一斉清掃活動保険料 140,000 円 （ごみ量単位：kg） <table><tr><th></th><th>区 分</th><th>缶</th><th>ビン</th><th>可燃ごみ</th><th>粗大ごみ</th><th>合 計</th><th>参加人員</th></tr><tr><td rowspan="3">R4</td><td>春の町内一斉清掃(5/29)</td><td>290</td><td>810</td><td>13,530</td><td>1,170</td><td>15,800</td><td>3,471 人</td></tr><tr><td>秋の町内一斉清掃(10/2)</td><td>280</td><td>830</td><td>9,720</td><td>1,770</td><td>12,600</td><td>3,444 人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>570</td><td>1,640</td><td>23,250</td><td>2,940</td><td>28,400</td><td>6,915 人</td></tr><tr><td rowspan="3">R3</td><td>ゴミゼロ運動(中止)</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0 人</td></tr><tr><td>町内一斉清掃（中止）</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0 人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0 人</td></tr></table> ○環境指導員による不法投棄の監視パトロールを実施しました。 ・ パトロール回数及び不法投棄発見件数 8 回／10 件（年） ・ 環境指導員謝礼(8 名分) 160,000 円 ○地域の P T A・子供会等の団体が実施した古新聞・古雑誌・ダンボール等の資源回収に対し、1 kg 当たり 3 円の補助金を交付し、リサイクル意識の向上を図りました。 <table><tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">実 施 団体数</th><th colspan="5">回 収 量（単位：kg）</th><th rowspan="2">補助金額</th></tr><tr><th>紙 類</th><th>繊維類</th><th>ビン類</th><th>カン類</th><th>合 計</th></tr><tr><td>R4</td><td>5</td><td>14,058</td><td>120</td><td>0</td><td>212.5</td><td>14,390.5</td><td>43,171 円</td></tr><tr><td>R3</td><td>5</td><td>6,910</td><td>450</td><td>0</td><td>348.5</td><td>7,708.5</td><td>23,125 円</td></tr></table>		区 分	缶	ビン	可燃ごみ	粗大ごみ	合 計	参加人員	R4	春の町内一斉清掃(5/29)	290	810	13,530	1,170	15,800	3,471 人	秋の町内一斉清掃(10/2)	280	830	9,720	1,770	12,600	3,444 人	合 計	570	1,640	23,250	2,940	28,400	6,915 人	R3	ゴミゼロ運動(中止)	0	0	0	0	0	0 人	町内一斉清掃（中止）	0	0	0	0	0	0 人	合 計	0	0	0	0	0	0 人		実 施 団体数	回 収 量（単位：kg）					補助金額	紙 類	繊維類	ビン類	カン類	合 計	R4	5	14,058	120	0	212.5	14,390.5	43,171 円	R3	5	6,910	450	0	348.5	7,708.5	23,125 円
	区 分	缶	ビン	可燃ごみ	粗大ごみ	合 計	参加人員																																																																												
R4	春の町内一斉清掃(5/29)	290	810	13,530	1,170	15,800	3,471 人																																																																												
	秋の町内一斉清掃(10/2)	280	830	9,720	1,770	12,600	3,444 人																																																																												
	合 計	570	1,640	23,250	2,940	28,400	6,915 人																																																																												
R3	ゴミゼロ運動(中止)	0	0	0	0	0	0 人																																																																												
	町内一斉清掃（中止）	0	0	0	0	0	0 人																																																																												
	合 計	0	0	0	0	0	0 人																																																																												
	実 施 団体数	回 収 量（単位：kg）					補助金額																																																																												
		紙 類	繊維類	ビン類	カン類	合 計																																																																													
R4	5	14,058	120	0	212.5	14,390.5	43,171 円																																																																												
R3	5	6,910	450	0	348.5	7,708.5	23,125 円																																																																												

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																		
2. 清掃業務管理費 （一般会計歳出 4 款 2 項 3 目）	16,384 【16,704】	○きどう道等の町が管理する公園のトイレの清掃を実施し、利用者が快適に使用できるよう努めました。 ・公園清掃業務委託料 410,355 円（シルバー人材センター） ○環境美化作業員等により、不法投棄ごみの回収、道路補修、通学道路等の雑草の刈り取り、庁舎敷地内の清掃、側溝清掃時の土砂処理等を実施し、環境美化や事故発生防止に努めました。 《定期業務》 ・公共施設のごみ回収（週2回）・海岸のごみ回収（7、8月/週2回） 《臨時業務》 <table> <tr> <td></td><td>R4</td><td>R3</td></tr> <tr> <td>・公共用地の管理（舗装の補修、路肩補修、碎石敷き、草刈り、枝払い等）</td><td>294 件</td><td>396 件</td></tr> <tr> <td>・ごみ処理（不法投棄物の回収、ごみ集積所の整理）</td><td>343 件</td><td>365 件</td></tr> <tr> <td>・側溝の清掃等（側溝及び排水路清掃時の土砂の運搬）</td><td>22 件</td><td>39 件</td></tr> <tr> <td>・その他（犬、猫の死骸処理等）</td><td>21 件</td><td>13 件</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>680 件</td><td>813 件</td></tr> </table> 人件費等 11,958,277 円（環境美化作業員、一般事務職員、シルバー人材センター）		R4	R3	・公共用地の管理（舗装の補修、路肩補修、碎石敷き、草刈り、枝払い等）	294 件	396 件	・ごみ処理（不法投棄物の回収、ごみ集積所の整理）	343 件	365 件	・側溝の清掃等（側溝及び排水路清掃時の土砂の運搬）	22 件	39 件	・その他（犬、猫の死骸処理等）	21 件	13 件	合計	680 件	813 件
	R4	R3																		
・公共用地の管理（舗装の補修、路肩補修、碎石敷き、草刈り、枝払い等）	294 件	396 件																		
・ごみ処理（不法投棄物の回収、ごみ集積所の整理）	343 件	365 件																		
・側溝の清掃等（側溝及び排水路清掃時の土砂の運搬）	22 件	39 件																		
・その他（犬、猫の死骸処理等）	21 件	13 件																		
合計	680 件	813 件																		

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																																				
		○不法投棄されたごみを回収後、分別し、産業廃棄物分を委託処理しました。 <table><tr><th>種 別</th><th>処分量（容量）</th><th>委 託 金 額</th></tr><tr><td>混合廃棄物</td><td>10 m³</td><td>200,000 円</td></tr><tr><td>コンクリートくず</td><td>14 m³</td><td>280,000 円</td></tr><tr><td>廃タイヤ</td><td>60 本</td><td>72,000 円</td></tr><tr><td>廃プラスチック</td><td>31 m³</td><td>465,000 円</td></tr><tr><td>収集運搬費</td><td>一式</td><td>943,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">合計（税抜）</td><td>1,960,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">合計（税込）</td><td>2,156,000 円</td></tr></table> ○各自治区が実施した側溝清掃により発生した汚泥を回収後、産業廃棄物処理委託をしました。 <table><tr><th></th><th>種 別</th><th>処分量（容量）</th><th>委 託 金 額</th></tr><tr><td>R4</td><td>汚泥</td><td>14 m³</td><td>353,100 円</td></tr><tr><td>R3</td><td colspan="3">未実施</td></tr></table>	種 別	処分量（容量）	委 託 金 額	混合廃棄物	10 m³	200,000 円	コンクリートくず	14 m³	280,000 円	廃タイヤ	60 本	72,000 円	廃プラスチック	31 m³	465,000 円	収集運搬費	一式	943,000 円	合計（税抜）		1,960,000 円	合計（税込）		2,156,000 円		種 別	処分量（容量）	委 託 金 額	R4	汚泥	14 m³	353,100 円	R3	未実施		
種 別	処分量（容量）	委 託 金 額																																				
混合廃棄物	10 m³	200,000 円																																				
コンクリートくず	14 m³	280,000 円																																				
廃タイヤ	60 本	72,000 円																																				
廃プラスチック	31 m³	465,000 円																																				
収集運搬費	一式	943,000 円																																				
合計（税抜）		1,960,000 円																																				
合計（税込）		2,156,000 円																																				
	種 別	処分量（容量）	委 託 金 額																																			
R4	汚泥	14 m³	353,100 円																																			
R3	未実施																																					

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																																																		
3. 家庭ごみ収集・処理事業 （一般会計歳出 4 款 2 項 3 目）	46,130 【43,012】	○ごみの減量化と収集業務の効率化を推進するために、ごみ分別の推進とごみ指定袋の有料制によるごみ排出抑制を図りました。また、ごみ収集袋は 38 店舗と販売委託契約を締結しており、住民の購入に対する利便性の向上に努めました。 可燃ごみ収集袋購入 <table><tr><th>ごみ袋種別</th><th>購入枚数</th><th>単価</th><th>金額</th></tr><tr><td>大</td><td>944,600</td><td>7.68 円</td><td>7,254,528 円</td></tr><tr><td>小</td><td>121,000</td><td>4.96 円</td><td>600,160 円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1,065,600</td><td>-</td><td>7,854,688 円</td></tr></table> 一般廃棄物処理手数料（歳入） （一般会計歳入 14 款 2 項 2 目）（単位：円） <table><tr><th>区 分</th><th>R4</th><th>R3</th></tr><tr><td>指定袋分</td><td>26,912,550</td><td>27,074,100</td></tr></table> 可燃ごみ収集袋販売枚数（単位：枚） <table><tr><th colspan="2">区 分</th><th>R4</th><th>R3</th></tr><tr><td rowspan="3">大</td><td>窓口</td><td>1,480</td><td>1,310</td></tr><tr><td>委託</td><td>699,400</td><td>700,800</td></tr><tr><td>計</td><td>700,880</td><td>702,110</td></tr><tr><td rowspan="3">小</td><td>窓口</td><td>70</td><td>10</td></tr><tr><td>委託</td><td>95,200</td><td>100,000</td></tr><tr><td>計</td><td>95,270</td><td>100,010</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>796,150</td><td>802,120</td></tr></table> ごみ袋取扱謝礼（31 店舗）1,620,200 円	ごみ袋種別	購入枚数	単価	金額	大	944,600	7.68 円	7,254,528 円	小	121,000	4.96 円	600,160 円	合 計	1,065,600	-	7,854,688 円	区 分	R4	R3	指定袋分	26,912,550	27,074,100	区 分		R4	R3	大	窓口	1,480	1,310	委託	699,400	700,800	計	700,880	702,110	小	窓口	70	10	委託	95,200	100,000	計	95,270	100,010	合 計		796,150	802,120
ごみ袋種別	購入枚数	単価	金額																																																	
大	944,600	7.68 円	7,254,528 円																																																	
小	121,000	4.96 円	600,160 円																																																	
合 計	1,065,600	-	7,854,688 円																																																	
区 分	R4	R3																																																		
指定袋分	26,912,550	27,074,100																																																		
区 分		R4	R3																																																	
大	窓口	1,480	1,310																																																	
	委託	699,400	700,800																																																	
	計	700,880	702,110																																																	
小	窓口	70	10																																																	
	委託	95,200	100,000																																																	
	計	95,270	100,010																																																	
合 計		796,150	802,120																																																	

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																																																								
		○一般家庭ごみを、可燃ごみ、ビン類、カン類、ペットボトル、金属類に分別し、それぞれ清掃組合及び清掃組合の指定する中間処理施設に搬入し、適正処理しました。また、使用済み乾電池及び蛍光灯類は、年２回の集積場所回収と乾電池・蛍光灯類回収倉庫で回収し、再資源化に努めました。 清掃組合等への搬入量（委託及び直営車搬入分）（単位：t） <table><tr><th></th><th>可燃ごみ</th><th>カン</th><th>ビン</th><th>ペットボトル</th><th>蛍光灯類</th><th>乾電池</th><th>粗大ごみ</th><th>金属類</th><th>合計</th></tr><tr><td>R4</td><td>3,820</td><td>44</td><td>186</td><td>46</td><td>2</td><td>4</td><td>7</td><td>57</td><td>4,166</td></tr><tr><td>R3</td><td>3,777</td><td>47</td><td>207</td><td>47</td><td>3</td><td>5</td><td>17</td><td>55</td><td>4,158</td></tr></table> 可燃ごみ収集運搬委託料 27,720,000 円 不燃ごみ収集運搬委託料 8,712,000 円 ○ごみの減量化及び再資源化事業を推進するため、リサイクル倉庫（3箇所）を設置し、ごみ処理経費の削減に努めました。 リサイクル物品売払代金（歳入） （一般会計歳入 21 款 4 項 5 目） <table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="5">回 収 量 （単位：kg）</th><th rowspan="2">売払代金</th></tr><tr><th>新聞</th><th>雑誌</th><th>段ボール</th><th>古着</th><th>合計</th></tr><tr><td>R4</td><td>30,600</td><td>47,800</td><td>53,020</td><td>27,430</td><td>158,850</td><td>1,523,690 円</td></tr><tr><td>R3</td><td>32,505</td><td>47,715</td><td>53,590</td><td>26,260</td><td>160,070</td><td>842,814 円</td></tr></table>		可燃ごみ	カン	ビン	ペットボトル	蛍光灯類	乾電池	粗大ごみ	金属類	合計	R4	3,820	44	186	46	2	4	7	57	4,166	R3	3,777	47	207	47	3	5	17	55	4,158		回 収 量 （単位：kg）					売払代金	新聞	雑誌	段ボール	古着	合計	R4	30,600	47,800	53,020	27,430	158,850	1,523,690 円	R3	32,505	47,715	53,590	26,260	160,070	842,814 円
	可燃ごみ	カン	ビン	ペットボトル	蛍光灯類	乾電池	粗大ごみ	金属類	合計																																																	
R4	3,820	44	186	46	2	4	7	57	4,166																																																	
R3	3,777	47	207	47	3	5	17	55	4,158																																																	
	回 収 量 （単位：kg）					売払代金																																																				
	新聞	雑誌	段ボール	古着	合計																																																					
R4	30,600	47,800	53,020	27,430	158,850	1,523,690 円																																																				
R3	32,505	47,715	53,590	26,260	160,070	842,814 円																																																				
4. 東金市外三市町清掃組合負担金 （一般会計歳出 4 款 2 項 3 目）	110,384 【114,502】	○一般廃棄物（ごみ）を適正処理するため、東金市外三市町清掃組合へ負担金を支出しました。																																																								
5. 山武郡市広域行政組合負担金（し尿処理費） （一般会計歳出 4 款 2 項 4 目）	16,980 【14,826】	○一般廃棄物（し尿）を適正処理するため、山武郡市広域行政組合へ負担金を支出しました。																																																								

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

農業委員会

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果			
農業委員会費 (一般会計歳出 5 款 1 項 1 目)	20, 899 【20, 577】	農業委員会は、農地法などに基づく許認可事務のほか、農地等の利用の最適化（担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）の推進活動を実施しました。			
		○農業委員会総会 12 回開催 農地法等に基づく権利移動等についての審議を行いました。			
		○農地法許認可件数			
		区分	農地法第 3 条 (農地の売買等)	農地法第 4 条 (農地の転用)	農地法第 5 条 (所有権移転を伴う 農地の転用)
		許可件数 (件)	12	1	8
		許可面積 (㎡)	24, 274	987	2, 684
		※農地法第 3 条許可権者：町農業委員会			
		※農地法第 4・5 条許可権者：県			
		○転用事実照会			
		法務局から、農地の転用事実に関する照会について、農業委員による現地確認を実施し、回答を行いました。			
・ 現地確認件数 37 件					

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

農業委員会

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																				
農業委員会費 (一般会計歳出 5 款 1 項 1 目)		○農業経営基盤強化促進法による利用権設定等 農地の貸借の権利を設定し農地の有効利用と農業振興を図るため、町農用地利用集積計画の審議・承認を行いました。 ○利用権設定 <table><tr><th>設定期間</th><th>新規(90 筆)</th><th>再設定(83 筆)</th><th>合計(173 筆)</th></tr><tr><td>3 年未満</td><td>0 m²</td><td>0 m²</td><td>0 m²</td></tr><tr><td>3 年以上 6 年未満</td><td>8, 295 m²</td><td>36, 521 m²</td><td>44, 816 m²</td></tr><tr><td>6 年以上 10 年未満</td><td>12, 734 m²</td><td>14, 082 m²</td><td>26, 816 m²</td></tr><tr><td>10 年以上</td><td>69, 402 m²</td><td>35, 010 m²</td><td>104, 412 m²</td></tr></table> ○所有権移転 3 件 6, 504 m² ○農地利用最適化交付金事業 農業委員及び農地利用最適化推進委員が行う農地等のあっせん・利用調整、遊休農地の解消、新規参入の促進等の最適化活動に要する経費の支援を行いました。 ・ 農業委員報酬 (9 名分) 540, 000 円 ・ 農地利用最適化推進委員報酬 (9 名分) 540, 000 円	設定期間	新規(90 筆)	再設定(83 筆)	合計(173 筆)	3 年未満	0 m ²	0 m ²	0 m ²	3 年以上 6 年未満	8, 295 m ²	36, 521 m ²	44, 816 m ²	6 年以上 10 年未満	12, 734 m ²	14, 082 m ²	26, 816 m ²	10 年以上	69, 402 m ²	35, 010 m ²	104, 412 m ²
設定期間	新規(90 筆)	再設定(83 筆)	合計(173 筆)																			
3 年未満	0 m ²	0 m ²	0 m ²																			
3 年以上 6 年未満	8, 295 m ²	36, 521 m ²	44, 816 m ²																			
6 年以上 10 年未満	12, 734 m ²	14, 082 m ²	26, 816 m ²																			
10 年以上	69, 402 m ²	35, 010 m ²	104, 412 m ²																			

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
農業振興事業 (一般会計歳出 5款1項3目)	5,626 【7,438】	○農業振興事業 5,626,148 円 1. 認定農業者支援活動 経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営の育成と地域の農業を担う農業構造の確立を図るため、認定農業者等に対する相談支援活動を実施しました。 ア 認定農業者志向農家の認定へ向けての指導 イ 認定農業者 R5.3月末現在 56 経営体（うち、法人は5 経営体） 2. 農業近代化資金利子補給 85,622 円 農業経営の改善を図り、農業の近代化を促進するため、農地の取得、農作業の機械化等農業関係生産施設等の整備拡充に必要な資金の融通を円滑に行うことにより、経営規模の拡大及び経営の安定を図りました。 ア 山武郡市農業協同組合九十九里支所 8 件 82,810 円 イ 山武郡市農業協同組合中央支所 4 件 2,812 円 3. 園芸用廃プラスチック対策事業 219,910 円 施設園芸農家等から排出される園芸用廃プラスチックの円滑な回収と適正な処理を推進し、農村環境の保全と施設園芸等農業の健全のため、園芸用廃プラスチックの適正処理に努めました。 令和4年度処理量 7.37t

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果															
		4. 環境にやさしい農業推進対策事業 605,000 円 農業の持続的な発展に向け、生産性の向上を図りつつ、生産活動に伴う環境負荷をできる限り低減する「環境にやさしい農業」に取り組む生産者へ、環境保全型農業技術の導入に対し補助金を交付しました。 ア 交付者数 1 経営体 イ 事業内容 ハダニ殺虫システムの導入 1 式 5. 植物防疫事業 1,202,520 円 農家組合が実施主体となり実施する無人ヘリコプター共同防除及び個人散布をする病害虫防除用農薬のうち粒剤購入に対し九十九里町植物防疫協会を通じて補助を行いました。 補助実績 <table><tr><td>粒剤防除</td><td>農家戸数</td><td>38 戸</td><td>購入数</td><td>860 袋(500 円/10a 補助)</td></tr><tr><td>無人ヘリコプター防除</td><td>農家組合数</td><td>5 組合</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>実績面積</td><td>121.1ha</td><td>(500 円/10a 補助)</td><td></td></tr></table> 6. 九十九里町農地流動化推進事業 785,700 円 農地の流動化を推進し、農業の担い手の育成及び確保並びに農地の有効利用を図るため、利用権設定等促進事業により、存続期間が 3 年以上の新規に賃借権を設定した貸付者に対し、補助金を交付しました。 ア 交付者 16 名 イ 流動化面積 6.3ha	粒剤防除	農家戸数	38 戸	購入数	860 袋(500 円/10a 補助)	無人ヘリコプター防除	農家組合数	5 組合				実績面積	121.1ha	(500 円/10a 補助)	
粒剤防除	農家戸数	38 戸	購入数	860 袋(500 円/10a 補助)													
無人ヘリコプター防除	農家組合数	5 組合															
	実績面積	121.1ha	(500 円/10a 補助)														

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
有害鳥獣対策事業 (一般会計歳出 5 款 1 項 3 目)	195 【177】	7. 農業次世代人材投資資金 2,625,000 円 次世代を担う農業者となることを志向する 49 歳以下の者に対し、就農準備段階や経営開始時の経営確立を支援する資金を交付します。農業従事者の高齢化や後継者不足が進展する中で、青年層の新規就農者を確保していくため、農業技術の習得から就農後の定着までの所得を確保するため、農業次世代人材投資事業の推進を図りました。 ・ 経営開始型 経営体数 2 経営体 (内 1 経営体 夫婦型) ○有害鳥獣対策事業 195,170 円 東金地区猟友会九十九里支部の協力を得て、農作物に被害を与える有害鳥獣の駆除を実施しました。 ア 実施期間 6 月～7 月、10 月 (実施期間中の土、日曜日 延べ 15 日) イ 実施人数 鳥獣捕獲従事者 13 名 (延べ 175 名) ウ 対象鳥獣 カラス・ドバト・キジバト・ムクドリ・キジ エ 対象作物 落花生・ソラマメ・水稻・トウモロコシ
農業施設管理事業 (一般会計歳出 5 款 1 項 3 目)	8,483 【1,595】	○農業施設管理事業 8,482,612 円 作田丘自治区による公民館建設に伴い、老朽化した「作田やすらぎの家」の解体撤去工事を実施するとともに、作田納屋自治区による新たな公民館建設計画に伴い、老朽化した「作田農業振興センター」の解体撤去工事に向けた実施設計業務を実施しました。 ア 作田やすらぎの家解体撤去工事 6,600,000 円 イ 作田農業振興センター解体撤去工事実施設計業務 1,617,000 円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																												
農業者支援金事業 (一般会計歳出 5 款 1 項 3 目)	16,313 【0】	○農業者支援金事業 16,313,243 円 新型コロナウイルス感染症等の影響による原油価格・物価高騰により影響を受ける農業者を支援するため、原油価格・物価高騰対策緊急支援金（農業者）を交付しました。 <table><tr><th>農業収入額</th><th>支援金額</th><th>交付経営体数</th><th>交付金額</th></tr><tr><td>15 万円以上～ 50 万円未満</td><td>10,000 円</td><td>8</td><td>80,000 円</td></tr><tr><td>50 万円以上～ 300 万円未満</td><td>50,000 円</td><td>46</td><td>2,300,000 円</td></tr><tr><td>300 万円以上～ 500 万円未満</td><td>100,000 円</td><td>17</td><td>1,700,000 円</td></tr><tr><td>500 万円以上～1000 万円未満</td><td>150,000 円</td><td>36</td><td>5,400,000 円</td></tr><tr><td>1000 万円以上</td><td>200,000 円</td><td>32</td><td>6,400,000 円</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>139</td><td>15,880,000 円</td></tr></table>	農業収入額	支援金額	交付経営体数	交付金額	15 万円以上～ 50 万円未満	10,000 円	8	80,000 円	50 万円以上～ 300 万円未満	50,000 円	46	2,300,000 円	300 万円以上～ 500 万円未満	100,000 円	17	1,700,000 円	500 万円以上～1000 万円未満	150,000 円	36	5,400,000 円	1000 万円以上	200,000 円	32	6,400,000 円	合計		139	15,880,000 円
農業収入額	支援金額	交付経営体数	交付金額																											
15 万円以上～ 50 万円未満	10,000 円	8	80,000 円																											
50 万円以上～ 300 万円未満	50,000 円	46	2,300,000 円																											
300 万円以上～ 500 万円未満	100,000 円	17	1,700,000 円																											
500 万円以上～1000 万円未満	150,000 円	36	5,400,000 円																											
1000 万円以上	200,000 円	32	6,400,000 円																											
合計		139	15,880,000 円																											

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
水田農業推進事業 (一般会計歳出 5 款 1 項 4 目)	7,028 【4,133】	○水田農業推進事業 7,028,400 円 「食料・農業・農村基本計画」で、新たな政策として位置づけられた経営所得安定対策を基に、農業生産力と食料自給率向上、米の需給調整など、生産者・生産者団体の主体的な取り組みを基礎に、関係農業団体・行政機関等が協力し、一体となった推進を図りました。 1. 農業再生協議会の開催 57,400 円 九十九里町農業再生協議会の通常総会、千葉県農業再生協議会から令和5年度米の生産目安数量として2,367.9tの配分を受け、臨時総会を開催し、各生産者の生産目安配分の設定を行いました。 2. 千葉県経営所得安定対策等推進事業費交付金 1,164,000 円 食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持するために、経営所得安定対策制度の推進及びこれを円滑に実施するための農業者団体等の連携体制の構築、戦略作物の生産振興や米の需給調整の推進を図りました。 3. 水田利活用自給力向上事業補助金 3,517,000 円 加工用米の生産拡大及び新規需要米の生産維持を図るとともに、供給体制を支援することにより、水田を最大限に活用し食料自給力の向上を図りました。 ア 新規需要米 43 経営体 3,159,000 円 イ 加工用米 3 経営体 358,000 円 4. 飼料用米等拡大支援事業補助金 2,290,000 円 飼料用米出荷者46名(総面積946,807㎡)に対し、補助金を交付し、生産目安数量に即した米生産を円滑に推進しました。

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																
土地改良施設維持管理事業 (一般会計歳出 5 款 1 項 5 目)	13, 990 【11, 290】	○土地改良施設維持管理事業 13, 989, 674 円 土地改良施設（排水機場、広域農道及び宮島池親水公園等）の維持管理・長寿命化対策を実施しました。 <table><tr><td>1. 需要費</td><td>784, 993 円</td></tr><tr><td>2. 役務費</td><td>67, 900 円</td></tr><tr><td>3. 委託料</td><td>745, 404 円</td></tr><tr><td>4. 使用料及び賃借料</td><td>338, 800 円</td></tr><tr><td>5. 工事請負費</td><td>5, 092, 450 円</td></tr><tr><td>6. 負担金</td><td>6, 810, 127 円</td></tr><tr><td>・ 浜川湛水防除施設管理委員会負担金</td><td>1, 450, 000 円</td></tr><tr><td>・ 蛭川湛水防除施設管理委員会負担金</td><td>1, 298, 500 円</td></tr><tr><td>・ 蛭川排水機場適正化事業負担金</td><td>162, 000 円</td></tr><tr><td>・ 真亀川本流施設管理委員会負担金</td><td>210, 000 円</td></tr><tr><td>・ 千葉県土地改良事業団体連合会負担金</td><td>8, 000 円</td></tr><tr><td>・ 両総用水事業推進協議会負担金</td><td>36, 400 円</td></tr><tr><td>・ 県営かんがい排水事業負担金</td><td>2, 246, 132 円</td></tr><tr><td>・ 農業基盤整備促進事業負担金</td><td>384, 150 円</td></tr><tr><td>・ 山武郡中央土地改良区負担金</td><td>1, 014, 945 円</td></tr><tr><td>7. 補助金</td><td>150, 000 円</td></tr></table>	1. 需要費	784, 993 円	2. 役務費	67, 900 円	3. 委託料	745, 404 円	4. 使用料及び賃借料	338, 800 円	5. 工事請負費	5, 092, 450 円	6. 負担金	6, 810, 127 円	・ 浜川湛水防除施設管理委員会負担金	1, 450, 000 円	・ 蛭川湛水防除施設管理委員会負担金	1, 298, 500 円	・ 蛭川排水機場適正化事業負担金	162, 000 円	・ 真亀川本流施設管理委員会負担金	210, 000 円	・ 千葉県土地改良事業団体連合会負担金	8, 000 円	・ 両総用水事業推進協議会負担金	36, 400 円	・ 県営かんがい排水事業負担金	2, 246, 132 円	・ 農業基盤整備促進事業負担金	384, 150 円	・ 山武郡中央土地改良区負担金	1, 014, 945 円	7. 補助金	150, 000 円
1. 需要費	784, 993 円																																	
2. 役務費	67, 900 円																																	
3. 委託料	745, 404 円																																	
4. 使用料及び賃借料	338, 800 円																																	
5. 工事請負費	5, 092, 450 円																																	
6. 負担金	6, 810, 127 円																																	
・ 浜川湛水防除施設管理委員会負担金	1, 450, 000 円																																	
・ 蛭川湛水防除施設管理委員会負担金	1, 298, 500 円																																	
・ 蛭川排水機場適正化事業負担金	162, 000 円																																	
・ 真亀川本流施設管理委員会負担金	210, 000 円																																	
・ 千葉県土地改良事業団体連合会負担金	8, 000 円																																	
・ 両総用水事業推進協議会負担金	36, 400 円																																	
・ 県営かんがい排水事業負担金	2, 246, 132 円																																	
・ 農業基盤整備促進事業負担金	384, 150 円																																	
・ 山武郡中央土地改良区負担金	1, 014, 945 円																																	
7. 補助金	150, 000 円																																	
農業集落排水整備事業 (一般会計歳出 5 款 1 項 5 目)	99, 792 【103, 929】	○農業集落排水整備事業 99, 792, 000 円 農業集落排水処理施設の建設費等の償還金を使用料収入だけで充てることが困難であるため、農業集落排水事業会計へ繰入を行いました。																																

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
多面的機能支払交付金事業 (一般会計歳出 5款1項5目)	35,707 【36,943】	○多面的機能支払交付金事業 35,707,106 円 農地や農地周辺の水路・農道等の保安全管理を、農家と農家以外の地域住民を取り込み共同活動の実践をすることにより、地域において良好な農村環境の保全と質的向上を図るため、認定を受け活動した4団体へ交付金を交付しました。 1. 活動団体への交付 32,286,622 円 (補助率：国 50%・県 25%・町 25%) ・「片貝環境保全会」 8,748,190 円 ・「豊海地域環境保全会」 11,955,884 円 ・「作田地域資源保全会」 11,131,848 円 ・「粟生工区環境保全会」 450,700 円 2. 現地確認業務委託料 1,342,000 円 多面的機能支払交付金事業により保安全管理した農地の現地確認作業を実施しました。
林業振興費 (一般会計歳出 5款2項1目)	1,764 【1,570】	○林業振興費 1,763,800 円 ・門松カードの全戸配布 36,300 円 ・システム使用料 千葉県森林クラウドサービス年間利用料 82,500 円 ・森林環境整備基金積立金 1,617,500 円 ・千葉県緑化推進委員会及び千葉県さくらの会負担金 27,500 円 森林環境譲与税は、平成30年度税制改正大綱(平成29年12月)において新たに創設され、令和元年度より、市町村の支援費として配分されています。(令和4年度譲与額1,700,000円) 上記の森林環境譲与税を原資とし、「九十九里町森林環境整備基金」に積み立て、間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に要する経費の財源に充てます。

令和4年度

主要事業効果表

産業振興課

[illegible]

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
水産業振興事業 (一般会計歳出 5款3項1目)	10,336 【5,649】	片貝漁港水揚げ高（令和3年度） まき網漁業 502,217,236 円 かい類漁業 772,396,532 円 合 計 1,274,613,768 円 漁港水揚げ収入（一般会計歳入 21款4項4目） 前年度漁港整備事業（百万円未満切捨て） 6,000,000 円 × 20% = 1,200,000 円 前年度漁港水揚げ収入（百万円未満切捨て） 1,274,000,000 円 × 0.3% = 3,822,000 円 いずれか低い額を漁港水揚げ収入額とする。 1,200,000 円 水産物の製造加工に関する経営及び技術の向上を図るため、助成をすることにより町の水産加工組合員が協同して経済活動を行い生産向上に努めました。 水産加工業協同組合補助金 365,000 円 九十九里沿岸域にハマグリの子苗放流をし、資源管理・持続的資源の確保を図り、貝類漁業の振興及び本町小型船団の経営安定化に努めました。 漁業・遊漁船振興事業補助金 8,110,000 円
いわしの交流センター運営事業 (一般会計歳出 5款3項1目)	4,431 【20,193】	九十九里の魅力発信基地である「いわしの交流センター」の維持管理に努めました。 ・エレベータ管理委託料 475,200 円 ・いわしの交流センター指定管理料 2,500,000 円

令和４年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果			
漁業者支援金事業 (一般会計歳出 ５款３項１目)	5,276 【0】	新型コロナウイルス感染症の拡大に起因する原油価格高騰により、事業の運営に支障が生じている漁業者を支援するため、漁業者に対して支援金を交付しました。 交付額：漁船等の規模に応じて１漁船につき支給。			
			１漁船あたりの支給額（円）	漁船数（隻）	支給額（円）
		１ｔ未満	１０，０００	３	３０，０００
		１ｔ以上３ｔ未満	３０，０００	４	１２０，０００
		３ｔ以上５ｔ未満	５０，０００	１０	５００，０００
		５ｔ以上１０ｔ未満	９０，０００	６	５４０，０００
		１０ｔ以上１５ｔ未満	１２０，０００	６	７２０，０００
		１５ｔ以上	２００，０００	１６	３，２００，０００
		合計		４５	５，１１０，０００
		・原油価格・物価高騰対策緊急支援金（漁業者） ５,１１０,０００ 円 ・漁船数 ４５ 隻			
地域振興事業 (一般会計歳出 ６款１項２目)	78,193 【0】	新型コロナウイルス感染拡大による影響を受けている町民の生活支援及び地域内消費の喚起による町内業者の経営支援を行うことを目的として、町民１人当たり５,０００円の九十九里町地域活性化商品券を配布し、地域経済の活性化を図りました。			
		対象者 ・全町民（１４,９１５人）令和４年３月１日現在 登録店舗数：１１３店舗 地域活性化商品券事業補助金 ７１,８１２,０００ 円			

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
商工業振興事業 (一般会計歳出 6 款 1 項 2 目)	29,335 【29,761】	町内中小企業への事業資金融資を円滑にするとともに金利負担を軽減し、中小企業者の振興を図るため、利子の一部(2%)を補給しました。 金 融 機 関：千葉銀行(九十九里支店)、銚子商工信用組合(九十九里支店) 千葉興業銀行(東金サンピア支店)、銚子信用金庫(東金支店) 京葉銀行(東金支店)、千葉信用金庫(東金支店) 預 金 額：6 金融機関×4,000,000 円=24,000,000 円 融資決定額：14 件(運転資金 11 件・設備資金 3 件) 49,500,000 円(運転資金 36,000,000 円・設備資金 13,500,000 円) 利子補給額：35 件(運転資金 23 件・設備資金 12 件) 1,295,184 円(運転資金 651,650 円・設備資金 643,534 円) 九十九里町商工会が地域の商工業者の指導育成と地域経済の振興事業を行うために要する経費に対し、補助金を交付し、地域振興が図られるよう努めました。 商工会補助金 4,000,000 円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果					
観光振興事業 (一般会計歳出 6款1項3目)	85,822 【83,645】	観光振興による交流人口を増加させ地域経済の活性化を促すため、町営駐車場等の利便施設の充実及び維持管理に努めました。					
		実施事業の内容については以下のとおりです。					
		・町営駐車場管理業務委託料 22,591千円					
		・駐車場収入及び台数					
		【台数】 (一般会計歳入 14款1項3目) (単位:台)					
		駐車場名	大型車	中型車	普通車	二輪車	回数券使用 普通車
		不動堂海岸 町営駐車場	7	7	21,633	191	362
		片貝海岸海浜公園 町営駐車場	13	15	62,458	32	536
		作田海岸 町営駐車場	0	54	22,610	1	732
		合計	20	76	106,701	224	1,630
		【金額】 (単位:円)					
		駐車場名	大型車 (1,000)	中型車 (700)	普通車 (500)	二輪車 (100)	回数券(1組) (5,000)
		不動堂海岸 町営駐車場	7,000	4,900	10,816,500	19,100	205,000
		片貝海岸海浜 公園町営駐車場	13,000	10,500	31,229,000	3,200	305,000
		作田海岸 町営駐車場	0	37,800	11,305,000	100	560,000
		合計	20,000	53,200	53,350,500	22,400	1,070,000

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		不動産・片貝・作田海岸町営駐車場、商工会前の各トイレの維持管理に努めました。 実施事業の内容については以下のとおりです。 ・浄化槽管理委託費 1,629,936 円 ・各トイレの光熱水費 1,884,683 円 ・各トイレの浄化槽清掃及びし尿処理手数料 707,960 円 本町で最も大きな観光資源である砂浜及びふるさと自然公園の景観を維持するため、その管理に努めました。 ・海岸清掃及びトイレ清掃 3,753,090 円 2020 マリンスタジアムで開催された千葉ロッテマリーンズの公式戦を九十九里町冠協賛試合として開催し、来場者 28,116 人に向け、本町の魅力の発信に努めました。 ・九十九里町冠協賛試合 3,300,000 円 ・プレゼント商品（参加者用） 299,800 円 ・九十九里町冠協賛試合贈呈品（ハマグリ） 15,000 円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

産業振興課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		町内の4海水浴場（片貝・不動堂・作田・真亀）を開設することで、多くの来遊客の入込が予見されたため、夏期観光安全本部の安全対策として、来遊客の事故防止に努めました。 ・夏期観光安全対策業務 33,286,000 円 ・夏期観光安全対策本部借上料 1,671,120 円 ・夏期観光安全対策放送設備工事 1,122,000 円 SNS等による景観を活用した観光誘致策として、本町のシンボルとなる観光オブジェの創出に向け、観光オブジェの製作・設置業務に努めました。 ・観光オブジェ製作・設置業務 6,435,000 円
自然公園センター管理運営事業 （一般会計歳出 6 款 1 項 3 目）	2,830 【2,823】	県から指定管理を受託している片貝自然公園施設の案内と施設の維持管理を実施するため、会計年度任用職員を配置し、施設の管理及び運営に努めました。
自然公園センター施設管理事業 （一般会計歳出 6 款 1 項 3 目）	2,769 【2,781】	片貝自然公園施設を訪れる人々に九十九里浜を紹介し、さらに九十九里地域全域の観光情報を提供する施設として、九十九里ふるさと自然公園センターの維持管理に努めました。 実施事業の内容については以下のとおりです。 片貝自然公園施設利用者 429,198 人 自然公園センター入館者数 3,008 人 ・浄化槽管理委託費 411,180 円 ・各トイレの光熱水費 1,023,339 円 ・各トイレの浄化槽清掃及びし尿処理手数料 415,800 円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果			
排水施設管理事業 (一般会計歳出 7 款 2 項 2 目)	4, 630 【10, 356】	○排水施設の維持管理を行い、冠水被害の防止や、住環境の向上に努めました。			
		修繕料			
		業 務 名	業 務 箇 所	内 容	
		西野納屋排水機場水位計交換業務	西 野 地 先	水位計交換	
		作田中間排水機場水位計交換業務	作 田 地 先	水位計交換	
		作田中間排水機場 2 号ポンプケーブル交換業務	作 田 地 先	2 号ポンプケーブル交換	
道路補修事業 (一般会計歳出 7 款 2 項 2 目)	17, 233 【28, 203】	○道路の機能を維持するため、老朽化した舗装及び側溝等の補修工事を実施することで、道路環境の向上に努めました。			
		工事請負費（舗装補修、排水補修等）			
		工 事 名	工 事 箇 所	内 容	工事延長 (m)
		町道 1-3 号線舗装補修工事	片 貝 地 先	舗装工 A=671.0 m ²	172. 1
		町道 2-5 号線舗装補修工事	小 関 地 先	舗装工 A=374.0 m ²	93. 5
		片貝字南新田道路維持工事	片 貝 地 先	舗装工 A=17.3 m ²	17. 1
		作田字伊予坊道路維持工事	作 田 地 先	透水性舗装工 A=41.0 m ²	20. 0
		片貝字下モ谷外舗装補修工事	片 貝 地 先	舗装工 A=28.0 m ²	7. 0
		作田字北納屋舗装新設工事に伴う 防犯灯移設工事	作 田 地 先	防犯灯移設 N=1 基	—
		通学路合同点検に伴う安全対策工事	片 貝 地 先	路面標示 N=1 箇所	—
		真亀字浜田舗装補修工事	真 亀 地 先	排水性舗装工 A=54.8 m ²	17. 0

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果			
		工 事 名	工 事 箇 所	内 容	工事延長 (m)
		西野字北新田排水補修工事	西 野 地 先	U250 L=4.8m	5.0
		片貝字納屋後排水補修工事	片 貝 地 先	防音側溝 250 L=8.3m U240 L=0.6m	12.0
		作田字亥高道路維持工事	作 田 地 先	敷き鉄板補修	2.0
		細屋敷字芝地排水補修工事	細 屋 敷 地 先	県型側溝 300 L=2.0m 集水桝補修	3.0
		片貝字須原外排水補修工事	片 貝 地 先	U240 L=3.0m 排水路補修、集水桝補修	3.0
		片貝字弁天沼外排水補修工事	片 貝 地 先	防音側溝 300 L=2.0m 深溝側溝 250 L=1.5m	3.0
		片貝字前里後排水路維持工事	片 貝 地 先	防音側溝 300 L=31.0m 碎石舗装 A=89.0 m ²	31.2
		西野字後田排水補修工事	西 野 地 先	防音側溝 250 L=1.0m 集水桝補修	1.7
		真亀橋側道橋照明灯取替工事	真 亀 地 先	照明灯取替 N=2 基	—
		作田中間排水機場屋外照明灯取付工事	作 田 地 先	照明灯取付 N=1 基	—

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果			
舗装新設事業 (一般会計歳出 7 款 2 項 3 目)	3,332 【0】	○地元自治区の要望により未舗装町道の舗装工事を実施し、道路交通の快適性及び利便性の向上に向け、事業の推進に努めました。			
		工事請負費			
		工 事 名	工 事 箇 所	内 容	工事延長 (m)
		作田字北納屋舗装新設工事	作 田 地 先	排水性舗装工 A=212.0 m ²	53.5
		補償補填及び賠償金			
		業 務 名	業 務 箇 所	内 容	
		作田字北納屋道路拡幅事業に伴う立竹木移転補償費	作 田 地 先	立竹木移転補償 一式	
		作田字北納屋道路拡幅事業に伴う物件移転補償費	作 田 地 先	物件移転補償 一式	

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果			
生活道路排水整備事業 (一般会計歳出 7款2項3目)	17,987 【12,430】	○道路側溝を整備し路面及び地域排水の処理に対処しました。これにより冠水被害の防止や、住環境の向上に努めました。			
		委託料			
		業 務 名	業 務 箇 所	内 容	業務延長 (m)
		藤下字芝浜排水整備工事に伴う測量設計業務	藤 下 地 先	測量業務 一式 設計業務 一式	95.9
		細屋敷字芝地排水整備工事に伴う測量設計業務	細 屋 敷 地 先	測量業務 一式 設計業務 一式	93.8
		工事請負費			
		工 事 名	工 事 箇 所	内 容	工事延長 (m)
		藤下字芝浜排水整備工事	藤 下 地 先	舗装工 A=590.0 m ² 県型側溝 300 L=88.0m	95.9
		西野字三番割排水整備工事	西 野 地 先	舗装工 A=196.0 m ² 防音側溝 300 L=26.0m	35.0

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果		
橋りょう補修事業 (一般会計歳出 7款2項4目)	63,637 【43,626】	○橋梁長寿命化修繕計画に基づき、予防保全を目的とした橋りょう補修事業を実施し、橋梁の長寿命化及び安全性の確保に努めました。		
		委託料		
		業 務 名	業 務 箇 所	内 容
		浜川1号橋外1橋橋梁補修設計業務	小 関 地 先	橋梁補修設計業務 浜川1号橋 L=13.3m 浜川3号橋 L= 9.4m
		工事請負費		
		工 事 名	工 事 箇 所	内 容
		後田橋補修工事	細 屋 敷 地 先	橋長 L=10.7m 防護柵取替工 L=10.7m 地覆打換工 L=10.7m
		細屋敷川3号橋補修工事	細 屋 敷 地 先	橋長 L=10.6m 防護柵取替工 L=10.6m 地覆打換工 L=10.6m
		八日市場橋補修工事	不 動 堂 地 先	橋長 L=12.1m 伸縮装置補修工 L=7.7m 防護柵取替工 L=12.1m 既設舗装表面保護工 A=41.0 m ² 他
		浜川5号橋補修工事	片 貝 地 先	橋長 L=7.6m 防護柵取替工 L=7.6m

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果																																			
道路橋りょう使用料 (一般会計歳入 14 款 1 項 4 目)	17,064 【17,081】	○申請に基づき調査のうえ許可し、財源の確保及び道路等の不法占用の防止を図りました。 【道路橋りょう使用料】 調定額 17,063,903 円 収入額 17,063,903 円 徴収率 100% <table><tr><td></td><td colspan="2">新 規 分</td><td>継 続 分</td><td>合 計</td></tr><tr><td>関東天然ガス</td><td>0 件</td><td>0 円</td><td>6,499,271 円</td><td>6,499,271 円</td></tr><tr><td>伊勢化学</td><td>0 件</td><td>0 円</td><td>5,054,136 円</td><td>5,054,136 円</td></tr><tr><td>N T T</td><td>1 件</td><td>172 円</td><td>2,697,590 円</td><td>2,697,762 円</td></tr><tr><td>東京電力</td><td>4 件</td><td>3,100 円</td><td>2,620,259 円</td><td>2,623,359 円</td></tr><tr><td>その他</td><td>3 件</td><td>750 円</td><td>188,625 円</td><td>189,375 円</td></tr><tr><td>合計</td><td>—</td><td>4,022 円</td><td>17,059,881 円</td><td>17,063,903 円</td></tr></table> ＜新規分占用物件内訳＞ N T T (電話柱 N=1 本) 		新 規 分		継 続 分	合 計	関東天然ガス	0 件	0 円	6,499,271 円	6,499,271 円	伊勢化学	0 件	0 円	5,054,136 円	5,054,136 円	N T T	1 件	172 円	2,697,590 円	2,697,762 円	東京電力	4 件	3,100 円	2,620,259 円	2,623,359 円	その他	3 件	750 円	188,625 円	189,375 円	合計	—	4,022 円	17,059,881 円	17,063,903 円
	新 規 分		継 続 分	合 計																																	
関東天然ガス	0 件	0 円	6,499,271 円	6,499,271 円																																	
伊勢化学	0 件	0 円	5,054,136 円	5,054,136 円																																	
N T T	1 件	172 円	2,697,590 円	2,697,762 円																																	
東京電力	4 件	3,100 円	2,620,259 円	2,623,359 円																																	
その他	3 件	750 円	188,625 円	189,375 円																																	
合計	—	4,022 円	17,059,881 円	17,063,903 円																																	

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
管理事務費 (一般会計歳出 7 款 1 項 1 目)	3,475 【3,924】	○令和3年7月に発生した火災により焼失した、桜づつみ公園の花壇土留めの補修を行いました。 【修繕料】 495,000 円 ・桜づつみ公園花壇補修業務 L=12.0m ○舗装補修工事等により、道路台帳の記載事項修正箇所の補正作業を委託しました。 【道路台帳補正委託料】 1,870,000 円 ・排水整備 L=55.5m ○電子データとして作成している道路情報管理システムを最新の状態に保つため、変更されたデータの修正・更新を実施しました。 【道路情報管理システム整備委託料】 922,900 円 ・更新データ：道路台帳・道路台帳附図・境界査定立会記録・地形図・自治区からの要望書 等 ○町で管理する公園の樹木の剪定及び道路に自生した樹木の伐採を行いました。 【樹木管理委託料】 187,550 円 ・公園樹木 N=1 本、道路樹木 N=4 本

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																	
町営住宅管理費 (一般会計歳出 7 款 5 項 1 目)	536 【1,994】	○入居者の退居に伴い、入居中に発生した雨漏り等による汚損した畳の修繕を行いました。また、漏電により使用できなかった外灯の修繕を行いました。 【修繕料】 82,480 円 ・粟生団地 畳修繕 一式 ・片貝東団地 外灯修繕 N=1 箇所 ○粟生団地に設置されている雑排水槽の清掃を行いました。 【手数料】 137,500 円 ・粟生団地 排水ポンプ場雑排水槽清掃業務 一式																																	
住宅使用料 (一般会計歳入 14 款 1 項 4 目)	1,796 【2,477】	○町営住宅を維持管理するため、入居者から使用料を徴収しました。 【住宅使用料】 調定額 3,342,400 円《収入額 1,795,600 円》徴収率 52.6% <table><tr><th rowspan="3">団地別</th><th colspan="2">令和4年度(①+②)</th><th colspan="2">現年度(①)</th><th colspan="2">過年度(②)</th></tr><tr><th>調定額</th><th>収入額</th><th>調定額</th><th>収入額</th><th>調定額</th><th>収入額</th></tr><tr><td>3,342,400 円</td><td>1,795,600 円</td><td>1,840,400 円</td><td>1,758,600 円</td><td>1,502,000 円</td><td>37,000 円</td></tr><tr><td>粟生</td><td>1,092,500 円</td><td>682,800 円</td><td>722,000 円</td><td>667,400 円</td><td>370,500 円</td><td>15,400 円</td></tr><tr><td>片貝東</td><td>2,249,900 円</td><td>1,112,800 円</td><td>1,118,400 円</td><td>1,091,200 円</td><td>1,131,500 円</td><td>21,600 円</td></tr></table>	団地別	令和4年度(①+②)		現年度(①)		過年度(②)		調定額	収入額	調定額	収入額	調定額	収入額	3,342,400 円	1,795,600 円	1,840,400 円	1,758,600 円	1,502,000 円	37,000 円	粟生	1,092,500 円	682,800 円	722,000 円	667,400 円	370,500 円	15,400 円	片貝東	2,249,900 円	1,112,800 円	1,118,400 円	1,091,200 円	1,131,500 円	21,600 円
団地別	令和4年度(①+②)			現年度(①)		過年度(②)																													
	調定額	収入額		調定額	収入額	調定額	収入額																												
	3,342,400 円	1,795,600 円	1,840,400 円	1,758,600 円	1,502,000 円	37,000 円																													
粟生	1,092,500 円	682,800 円	722,000 円	667,400 円	370,500 円	15,400 円																													
片貝東	2,249,900 円	1,112,800 円	1,118,400 円	1,091,200 円	1,131,500 円	21,600 円																													

令和 4 年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																		
被災住宅再建支援事業 (一般会計歳出 7 款 5 項 1 目)	34 【76】	○令和元年台風第 15 号により、住宅に損害を被った住民の住宅復興を促進するため、被災者又はその親族が金融機関から住宅再建のための資金を借り入れた場合において、利子の一部を助成しました。 【災害復興住宅資金利子補給事業補助金】 34,214 円 ・対象件数 N=1 件																		
負担金補助及び交付金 (一般会計歳入 16 款 2 項 4 目)	34 【67】	○災害復興住宅資金利子補給事業補助金で対象者に助成金を支出したことに伴い、県から補助金が交付されました。 【負担金補助及び交付金】 34,214 円 <table><tr><th rowspan="3">対象件数</th><th rowspan="3">利子補給 対象額</th><th rowspan="3">借入れ 利率</th><th rowspan="3">利子補給金 当該期間</th><th rowspan="3">利子 補給率</th><th colspan="2">利子補給額</th></tr><tr><th colspan="2">内訳</th></tr><tr><th colspan="2">県</th></tr><tr><td>1 件</td><td>5,000,000 円</td><td>0.725%</td><td>令和 4 年 1 月～ 令和 4 年 12 月</td><td>0.725%</td><td>34,214 円</td><td>34,214 円</td></tr></table> ※県は、被災者等が金融機関から借り入れる利率が年利 1 パーセント以下の場合には、被災者等が金融機関に支払った利子に相当する額の範囲内で町が被災者等に対して行った利子補給の額を上限に町に対して補助金を交付しています。 ※利子補給金の交付について、1 月 1 日から 12 月 31 日までの期間に支払った利子について翌年 2 月に交付しています。	対象件数	利子補給 対象額	借入れ 利率	利子補給金 当該期間	利子 補給率	利子補給額		内訳		県		1 件	5,000,000 円	0.725%	令和 4 年 1 月～ 令和 4 年 12 月	0.725%	34,214 円	34,214 円
対象件数	利子補給 対象額	借入れ 利率						利子補給金 当該期間	利子 補給率	利子補給額										
										内訳										
			県																	
1 件	5,000,000 円	0.725%	令和 4 年 1 月～ 令和 4 年 12 月	0.725%	34,214 円	34,214 円														

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果					
公園管理事業 (一般会計歳出 7款4項2目)	38,622 【33,773】	つくも学遊館主催講座は、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、新規3講座、継続4講座、短期2講座を開講し、住民の余暇活動の充実を図りました。 1. つくも学遊館講座の開催 令和4年度講師謝礼 502,000円 【令和3年度講師謝礼 402,000円】					
		令和4年度			令和3年度		
		講座名	回数 (回)	受講 者数 (人)	講座名	回数 (回)	受講 者数 (人)
		ヨ ー ガ セ ラ ピ ー	12	21	ヨ ー ガ セ ラ ピ ー	11	14
		歩 こ う 教 室	12	22	歩 こ う 教 室	10	24
		健 康 体 操	12	13	健 康 体 操	9	12
		津 軽 三 味 線 教 室	12	7	津 軽 三 味 線 教 室	8	9
		シ ニ ア ヨ ガ	12	12	つ く も ヨ ガ	9	20
		簡 単 リ ラ ッ ク ス 気 功	12	10	健 康 ヨ ガ	8	16
		フ ラ ワ ー ア レ ン ジ メ ン ト 教 室	12	7	フ ラ ワ ー ア レ ン ジ メ ン ト 教 室	1	14
		こ ど も 書 初 め 教 室	2	30	こ ど も 書 初 め 教 室	1	16
		お せ ち 作 り 教 室	1	16	はじめてのプログラミング	12	5
					シ ン プ ル な ハ タ ヨ ガ	10	13
		合 計	87	138	合 計	79	143

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果			
		2. つくも学遊館及び学習棟等利用状況 (講座利用を含む)			
		・利用件数			
		施 設 名	令和4年度件数(件)	令和3年度件数(件)	増 減(件)
		会 議 室	3 4 3	2 2 9	1 1 4
		研 修 室 1	2 8 7	2 0 2	8 5
		研 修 室 2	2 3 8	1 9 6	4 2
		ふれあいルーム1	1 1 8	2 1 9	△ 1 0 1
		ふれあいルーム2	3 9 6	2 9 4	1 0 2
		調 理 実 習 室	5 1	4 0	1 1
		ホ ー ル	2 1 8	1 5 2	6 6
		ゲ ー ト ボ ー ル 場	2 9 6	1 6 9	1 2 7
		学 習 棟 等	7 4 3	5 6 2	1 8 1
		計	2, 6 9 0	2, 0 6 3	6 2 7
		・つくも学遊館及び学習棟等有料貸出状況			
		施設名	令和4年度件数 (件)	令和3年度件数 (件)	増 減 (件)
		つくも学遊館会議室等 及びゲートボール場	1, 2 7 1	1, 0 1 0	2 6 1
		学 習 棟 等	6 6 5	5 9 2	7 3
		計	1, 9 3 6	1, 6 0 2	3 3 4
		使用料(円)	1, 5 4 3, 6 0 0	1, 1 4 3, 9 0 0	3 9 9, 7 0 0

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																																							
		3. 小体育館利用状況 「令和4年4月～令和5年3月」 新型コロナウイルスの影響により足が遠のいていた利用者が、徐々に回復しつつある傾向となりました。 ・フィットネスつくも新規登録者数 <table><tr><td>令和4年度 新規登録者数（人）</td><td>令和3年度 新規登録者数（人）</td><td>増 減 （人）</td></tr><tr><td>110</td><td>90</td><td>20</td></tr></table> ・利用状況 <table><tr><th rowspan="6">利用者</th><th colspan="4">トレーニングルーム（延人数）</th><th colspan="3">小体育室（件）</th></tr><tr><th></th><th>令和 4年度</th><th>令和 3年度</th><th>増減</th><th>令和 4年度</th><th>令和 3年度</th><th>増減</th></tr><tr><td>学 生</td><td>682</td><td>550</td><td>132</td><td>フィットネスつくも主催講座</td><td>フィットネスつくも主催講座</td><td rowspan="2">83</td></tr><tr><td>一 般</td><td>7,251</td><td>4,601</td><td>2,650</td><td>139</td><td>56</td></tr><tr><td>特設 Day 利用者数</td><td>内数 1,097</td><td>内数 712</td><td>385</td><td>有料 490</td><td>有料 386</td><td>104</td></tr><tr><td>計</td><td>7,933</td><td>5,151</td><td>2,782</td><td>629</td><td>442</td><td>187</td></tr><tr><td>使用料（円）</td><td>2,316,590</td><td>1,487,710</td><td>828,880</td><td>493,350</td><td>385,100</td><td>108,250</td></tr></table>	令和4年度 新規登録者数（人）	令和3年度 新規登録者数（人）	増 減 （人）	110	90	20	利用者	トレーニングルーム（延人数）				小体育室（件）				令和 4年度	令和 3年度	増減	令和 4年度	令和 3年度	増減	学 生	682	550	132	フィットネスつくも主催講座	フィットネスつくも主催講座	83	一 般	7,251	4,601	2,650	139	56	特設 Day 利用者数	内数 1,097	内数 712	385	有料 490	有料 386	104	計	7,933	5,151	2,782	629	442	187	使用料（円）	2,316,590	1,487,710	828,880	493,350	385,100	108,250
令和4年度 新規登録者数（人）	令和3年度 新規登録者数（人）	増 減 （人）																																																							
110	90	20																																																							
利用者	トレーニングルーム（延人数）				小体育室（件）																																																				
		令和 4年度	令和 3年度	増減	令和 4年度	令和 3年度	増減																																																		
	学 生	682	550	132	フィットネスつくも主催講座	フィットネスつくも主催講座	83																																																		
	一 般	7,251	4,601	2,650	139	56																																																			
	特設 Day 利用者数	内数 1,097	内数 712	385	有料 490	有料 386	104																																																		
	計	7,933	5,151	2,782	629	442	187																																																		
使用料（円）	2,316,590	1,487,710	828,880	493,350	385,100	108,250																																																			

主 要 事 業 効 果 表

まちづくり課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果						
		4. シルバー人材センターの利用 つくも学遊館の日常清掃・夜間利用日の管理及び真亀川総合公園内の除草作業を委託し、公園内の環境美化・施設の保全に努めました。						
		委託業務	令和4年度		令和3年度		増 減	
			延人数(人)	実人数(人)	延人数(人)	実人数(人)	延人数(人)	実人数(人)
		夜 間 警 備	232	3	192	3	40	0
		日 常 清 掃	284	5	252	3	32	2
		除 草 作 業	45	12	92	13	△47	△1
		計	561	20	536	19	25	1
		5. 公園施設維持・管理状況 利用者への安全確保及び公園施設維持管理のため、以下の事業等を実施しました。						
		公園施設維持管理に係る光熱水費		6,664,037 円				
		公園施設維持管理に係る修繕費		2,377,443 円				
		主な修繕						
		・小体育館空調機器修繕		1,657,414 円				
・真亀川総合公園内合併浄化槽調整ブローワー修繕		429,000 円						
公園施設管理及び保守委託料		21,541,772 円						
主な委託業務								
・警備委託		1,069,464 円						
・清掃委託		746,273 円						
・小体育館管理運営委託		15,389,000 円						
工事請負費		2,173,609 円						
主な工事								
・真亀川総合公園（園庭）水銀灯 LED 化に伴う更新工事		1,434,609 円						

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
山武郡市広域行政組合負担金 (消防費) (一般会計歳出 8 款 1 項 1 目)	268,439 【286,240】	◎ 警 防 災害の発生に備え技術訓練を実施し、常に万全の体制を備えており、火災発生時には適切な消火活動により被害を最小限に食い止めました。 ◎ 予 防 一般家庭、民宿、遊技場等の防火診断を実施するとともに、廃屋、雑草の繁茂した空き地等火災の発生しやすい箇所の調査を積極的に実施し、火災の未然防止に努めました。 ◎ 救 急 多発する交通事故及び救急患者発生時には、人命尊重の立場から迅速かつ適切な救急活動を展開し救命率の向上を図りました。 1. 消防施設（中央消防署九十九里分署） 消防ポンプ自動車 1 台（H28.3 配備） 水槽付消防ポンプ自動車 1 台（H20.2 配備） 高規格救急車 1 台（H29.2 配備） 指揮支援車 1 台（H30.3 配備） 水上オートバイ 1 台（R02.7 配備） 2. 職 員 数 分署長以下 23 名 3. 出動件数（令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 3 1 日） 火災出動 49 件（町内 27 件・町外 22 件） 救急出動 1,486 件（町内 662 件・町外 824 件） 災害出動 292 件（町内 145 件・町外 147 件）

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																													
消防団運営費 (一般会計歳出 8 款 1 項 2 目)	20,102 【18,587】	◎ 「地域住民の生命・身体・財産を災害から守る」という消防団の使命に習い、火災発生時には、常備消防との連携を図り、被害を最小限に食い止めました。 さらに広報活動として、春・秋の全国火災予防運動において町広報誌、防災行政無線、ホームページ、くじゅうくり安全・安心メールを活用した防火広報を実施しました。 その他、各部における機械器具の点検、水利等施設の維持管理を行い有事に備えました。 ◎ 団員の機械操作習得及び各分団との連携強化を目的として、放水中継訓練を実施しました。 1. 消防団及び団員数 <table><tr><td></td><td>令和4年4.1現在</td><td>令和3年4.1現在</td><td>令和2年4.1現在</td></tr><tr><td>消防団員総数</td><td>275</td><td>310</td><td>316</td></tr><tr><td>団幹部団員数</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td></tr><tr><td>8分団19部団員数</td><td>289</td><td>296</td><td>302</td></tr></table> 2. 出動状況 <table><tr><th rowspan="2">項目</th><th colspan="2">回数</th><th colspan="2">出動(参加)延べ人数</th></tr><tr><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th></tr><tr><td>火災</td><td>12</td><td>6</td><td>372</td><td>165</td></tr><tr><td>水害</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td><td>25</td></tr><tr><td>演習・訓練</td><td>2</td><td>0</td><td>536</td><td>0</td></tr><tr><td>特別警戒</td><td>3</td><td>4</td><td>1,269</td><td>350</td></tr></table> 3. 啓発 ・全国春・秋の火災予防運動に伴い、管轄区域内の各家庭に防火ステッカーを配布しました。 ・歳末特別警戒や強風警戒等の発令時に火災予防の呼びかけを実施しました。		令和4年4.1現在	令和3年4.1現在	令和2年4.1現在	消防団員総数	275	310	316	団幹部団員数	14	14	14	8分団19部団員数	289	296	302	項目	回数		出動(参加)延べ人数		令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	火災	12	6	372	165	水害	0	2	0	25	演習・訓練	2	0	536	0	特別警戒	3	4	1,269	350
	令和4年4.1現在		令和3年4.1現在	令和2年4.1現在																																											
消防団員総数	275	310	316																																												
団幹部団員数	14	14	14																																												
8分団19部団員数	289	296	302																																												
項目	回数		出動(参加)延べ人数																																												
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度																																											
火災	12	6	372	165																																											
水害	0	2	0	25																																											
演習・訓練	2	0	536	0																																											
特別警戒	3	4	1,269	350																																											
消防団活動費 (一般会計歳出 8 款 1 項 2 目)	6,812 【7,656】																																														

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
消防施設管理費 (一般会計歳出 8 款 1 項 3 目)	22,615 【6,403】	◎ 劣化している消防水利の標識看板を交換し整備しました。 ◎ 北の下自治区において、老朽化した防火水槽を耐震型地下式防火水槽へ更新しました。 ◎ 消防水利の修繕を実施し消防水利の確保を図りました。 ・消火栓（下タ谷自治区 1 箇所） ・消火井戸（田中荒生自治区 1 箇所、真亀 3・5 自治区 1 箇所 合計 2 箇所） ◎ 第 6 分団第一部消防庫ドアの修繕を実施しました。 水 利 貯 水 槽 5 6 箇所（内耐震型地下式防火水槽 3 箇所） 消 火 栓 2 1 4 箇所 消 火 井 戸 3 3 3 箇所 そ の 他 3 8 箇所（2 0 m³未満で消防法第 2 1 条の指定を受けた防火水槽） ◎ 消防ポンプ自動車の修繕及び車検等の維持管理に努めました。 車 両 指 揮 車

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

総 務 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
災害応急対策費 (一般会計歳出 8 款 1 項 4 目)	993 【2, 992】	◎ 台風第8号の接近（8月13日）により職員の配備体制を執り、災害対応を図りました。 また、大規模自然災害に備え、災害対策費用保険に加入しました。
防災対策事業 (一般会計歳出 8 款 1 項 4 目)	2, 692 【12, 509】	◎ 災害時初動体制を確立するため、夜間帯による職員非常時参集訓練を実施しました。 (炊き出し・避難所設営・投光器及び発電機の取り扱い) ◎ 小中学校の児童生徒及びこども園の園児を対象とした防災教室を実施しました。 (地震体験・避難所設営・防災講話) ◎ 自主防災組織「栗生納屋自主防災会」が結成されました。 ◎ 災害対応に係るLED投光器を2台購入しました。
防災施設管理費 (一般会計歳出 8 款 1 項 4 目)	5, 829 【5, 699】	◎ 防災無線屋外子局のバッテリー交換（10箇所）を実施しました。 ◎ 大規模な地震・津波等の自然災害に備え、気象通報の即時伝達方策として整備した防災行政無線の保守点検及び維持管理を実施しました。
防災施設整備事業 (一般会計歳出 8 款 1 項 4 目)	10, 663 【4, 637】	◎ 住民へ迅速な災害情報等の伝達を行うため、防災行政無線、くじゅうくり安全・安心メール、SNS を同時配信する 多メディア一斉配信システムを導入しました。 また、防災行政無線放送を音声合成に変換するシステムを導入し、事務の効率化を図りました。 ◎ 来遊客・住民が地震発生時に直ちに避難行動がとれるよう、津波避難啓発看板を海岸へ8基設置しました。

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
教育総務費 (一般会計歳出9款1項1・2目)	97,871 【88,098】	○教育委員会 令和4年10月1日、教育長職務代理者の異動がありました。 教育長職務代理者 退任：石田 米子 就任：関 留理子 令和4年10月1日、任期満了に伴う委員の異動がありました。 教育委員 退任：並木 千明 就任：阿部倉 毅 定例教育委員会 12回 開催 主な審議内容は下記のとおりです。 ・要保護及び準要保護児童生徒の認定について ・進学奨励費の認定について ・九十九里町教育大綱について ・学校教育の方針について ・教育委員会行事の共催及び後援に関する規程の制定について ・規則等の一部改正について ○語学指導外国青年招致事業 9,629千円 英語担当教諭と外国語指導助手(ALT)が連携して、児童生徒一人ひとりの学習状況に応じた授業を実施しています。 また、外国語指導助手(ALT)の英語を耳にすることで、日本語にはない母音子音を直に感じる事ができ、英会話の基礎の習得へ繋がりました。 更には、実用英語技能検定や山武郡市英語発表会の指導を行い、英語教育の推進を図っています。 ALT 2名の内、1名は中学校、他の1名は3小学校をローテーションで指導しました。

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果			
学校教育費（小学校費） （一般会計歳出9款2項1・2目）	104,953 【91,618】	○児童数（学校基本調査より）（単位：人）			
			令和4年度	令和3年度	増 減
		豊海小学校	197	213	△16
		片貝小学校	144	149	△5
		九十九里小学校	124	126	△2
		計	465	488	△23
		○修繕料及び工事請負費			
		豊海小学校			462 千円
		主なもの	・フローリング張替修繕	120 千円	
			・体育館床補修工事	44 千円	
			・職員室電話機修繕	33 千円	
		片貝小学校			1,640 千円
		主なもの	・トイレ改修工事	609 千円	
			・プール設備ろ過ポンプオーバーホール	264 千円	
			・玄関自動ドア修繕	91 千円	
		九十九里小学校			28,389 千円
		主なもの	・エレベーター改修工事	27,500 千円	
			・トイレ換気設備修繕	103 千円	
			・プールコート修繕	399 千円	

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																					
		○消耗品費 豊海小学校（感染症対策衛生用品・消火器・チョーク 他） 2,213 千円 片貝小学校（感染症対策衛生用品・プリンタトナー・色画用紙 他） 1,965 千円 九十九里小学校（感染症対策衛生用品・上質紙・スポーツなわとび 他） 2,106 千円 ○豊海小学校水泳学習 1,905 千円 水泳学習の充実に加え、プール施設の維持管理費削減にもつながることから、民間のスイミングスクールを活用した水泳学習を実施いたしました。 各学年5日間で、習熟度別に3グループに分かれ学習を行いました。 各学年最終日には着衣水泳の授業を実施いたしました。 (単位：人) <table><tr><th>学年</th><th>第1学年</th><th>第2学年</th><th>第3学年</th><th>第4学年</th><th>第5学年</th><th>第6学年</th></tr><tr><td>在籍数</td><td>26</td><td>31</td><td>34</td><td>37</td><td>31</td><td>38</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>121</td><td>150</td><td>156</td><td>175</td><td>138</td><td>174</td></tr></table>	学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	在籍数	26	31	34	37	31	38	参加者数	121	150	156	175	138	174
学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年																	
在籍数	26	31	34	37	31	38																	
参加者数	121	150	156	175	138	174																	

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		○備品購入費 豊海小学校 ・教材備品（屋内外兼用エバーマット・万能コンパス・ひらがなカード 他） 376 千円 ・一般備品（パーソナル断裁機・引違書庫・画用紙整理戸棚 他） 173 千円 ・図書購入費 150 千円 ・ワイヤレスアンプ 176 千円 計 875 千円 片貝小学校 ・教材備品（ジャンボリングゴール・合成スポンジマット 他） 293 千円 ・一般備品（高速製氷機・仮払機・養護椅子 他） 99 千円 ・図書購入費 120 千円 ・ワイヤレスアンプ 176 千円 計 688 千円 九十九里小学校 ・教材備品（電子式直線ミシン・ライン引きターフ・人体解剖模型 他） 250 千円 ・一般備品（暗幕カーテン・家庭科室用丸椅子・充電式掃除機 他） 162 千円 ・図書購入費 120 千円 ・ワイヤレスアンプ 176 千円 計 708 千円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																
		○要保護児童生徒及び準要保護児童生徒就学援助費2,076 千円 経済的理由により就学困難と認められる児童の保護者に対して、学用品費、通学用品費、新入学児童学用品費、校外活動費、修学旅行費、給食費、交通災害保険料の援助を行いました。 その他に、入学時の学用品購入における保護者負担を軽減するため、令和5年度入学児童へ小学校入学準備金を支給しました。 ○特別支援教育就学奨励費458 千円 特別支援学級に就学する児童の保護者の経済的負担を軽減するため、学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、給食費の援助を行いました。 (単位：人) <table><tr><th></th><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>増減</th></tr><tr><td>要保護児童生徒就学援助費受給者数</td><td>0</td><td>2</td><td>△2</td></tr><tr><td>準要保護児童生徒就学援助費受給者数</td><td>33</td><td>36</td><td>△3</td></tr><tr><td>特別支援教育就学奨励費受給者数</td><td>15</td><td>13</td><td>2</td></tr></table>		令和4年度	令和3年度	増減	要保護児童生徒就学援助費受給者数	0	2	△2	準要保護児童生徒就学援助費受給者数	33	36	△3	特別支援教育就学奨励費受給者数	15	13	2
	令和4年度	令和3年度	増減															
要保護児童生徒就学援助費受給者数	0	2	△2															
準要保護児童生徒就学援助費受給者数	33	36	△3															
特別支援教育就学奨励費受給者数	15	13	2															

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果			
学校教育費（中学校費） （一般会計歳出9款3項1・2目）	47,736 【65,391】	○生徒数（学校基本調査より）（単位：人）			
			令和4年度	令和3年度	増減
		九十九里中学校	295	306	△11
		○修繕料及び工事請負費			
		主なもの・門扉改修工事			3,179千円
		・防火シャッター改修工事			8,568千円
		・浄化槽ポンプ交換修繕			359千円
		他			
		○消耗品費			
		九十九里中学校（アルコール除菌製剤・教師用指導書・消火器 他）			4,804千円
○備品購入費					
九十九里中学校					
・教材備品（電子黒板・充電保管庫・CDポータブルシステム 他）			602千円		
・一般備品（生徒用椅子・ガスストーブ・メディカルカーテン 他）			325千円		
・図書購入費			329千円		
・ワイヤレスアンプ			176千円		
計 1,432千円					

令和 4 年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																
		○要保護児童生徒及び準要保護児童生徒就学援助費2,365 千円 経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者に対して、学用品費、通学用品費、新入学生徒学用品費、校外活動費、修学旅行費、給食費、交通災害保険料の援助を行いました。 その他に、入学時の学用品購入における保護者負担を軽減するため、令和 5 年度入学生徒へ中学校入学準備金を支給しました。 ○特別支援教育就学奨励費345 千円 特別支援学級に就学する生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、給食費の援助を行いました。 (単位：人) <table><tr><th></th><th>令和 4 年度</th><th>令和 3 年度</th><th>増 減</th></tr><tr><td>要保護児童生徒就学援助費受給者数</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td></tr><tr><td>準要保護児童生徒就学援助費受給者数</td><td>21</td><td>30</td><td>△9</td></tr><tr><td>特別支援教育就学奨励費受給者数</td><td>6</td><td>3</td><td>3</td></tr></table>		令和 4 年度	令和 3 年度	増 減	要保護児童生徒就学援助費受給者数	1	0	1	準要保護児童生徒就学援助費受給者数	21	30	△9	特別支援教育就学奨励費受給者数	6	3	3
	令和 4 年度	令和 3 年度	増 減															
要保護児童生徒就学援助費受給者数	1	0	1															
準要保護児童生徒就学援助費受給者数	21	30	△9															
特別支援教育就学奨励費受給者数	6	3	3															

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
社会教育総務費 (一般会計歳出 9 款 4 項 1 目) 社会教育事務費	4,722 【5,285】	○社会教育事務費 2, 7 2 2 千円 社会教育法に基づき、社会教育の奨励に必要な運営費やその他事務費用として支出されました。
地域文化活動事業	1,578 【1,621】	○積立金 2, 0 0 0 千円 教育文化振興基金の積立金として支出されました。
		○文化財保護事業 1, 1 7 8 千円 伊能忠敬出生地をはじめとする県指定・町指定文化財の保護に努めました。
		○郷土芸能連絡協議会補助金 4 0 0 千円 郷土芸能の保存、伝承及び発展を目的に各地域団体の活動を支援しました。 加盟 1 3 団体 ・ 地域芸能活動支援
生涯学習推進費	761 【330】	○生涯学習推進事業 4 1 9 千円 多くの住民の方々が「新しい自分の発見」と「喜びと生きがい」を見出してくれることを願い、住民の生涯にわたる活動の振興を図るため生涯学習推進大会を企画・実施しました。 【内容】 ・ 生涯学習推進大会 生涯学習実践発表・講演会を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び中央公民館の空調改修工事の影響により、中学校を会場として、対象者を中学生に限定した講演会を実施しました。

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
生涯学習推進費		○家庭教育学級の実施 26千円 青少年教育の原点は家庭であることから、町内こども園、小学校で家庭教育学級の充実に努めました。昨年度と同様に、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を取りつつ開催しました。 開催回数 13回 延べ1,259名参加 (昨年度：開催回数 10回 延べ984名参加) 【主な内容】 ・親子運動 ・交通安全教室 ・音楽鑑賞 ・講演会（演目：「九十九里町の生き物発見」、「伊能忠敬の生涯を追う」） ・さつま芋掘り ・安全マップ作り ・人形劇 ○婦人会補助金 254千円 各種活動を通じて会員相互の親睦を深め、成人女性の教養と地位の向上を図ると共に、地域社会の発展のため町行事へ積極的に協力・参加し、地域活動の活性化に貢献しました。 会員 141名 【実施した活動】 ・産業道路花壇草取り、花植え協力 ・独居老人弁当配付 【中止となった活動】 ・きどうみち清掃の実施 ・軽スポーツ大会 ・敬老祭

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
生涯学習推進費		○PTA連絡協議会補助金 62千円 町内各小学校、中学校の単位PTA活動の活発化を図ると共に、相互の連携を強化し児童・生徒の健全育成を推進するため、各種行事の開催と単位PTA間の親睦を深める活動の計画をし、地域における新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえつつ、可能な範囲で事業を実施しました。 【主な活動】 ・バレーボール大会 ・視察研修 (中止) ・地区別研究協議会 (中止) ・町夜間パトロール (中止) ・町PTAレク大会 (中止)
青少年健全育成事業	513 【339】	○成人式～はたちのつどい～の開催 43千円 人生の節目となる式典を自らが実行委員となり企画・運営し、心に残る式典を開催しました。 場所：サンライズ九十九里 参加者85名 ○子ども会育成連絡協議会補助金 305千円 子どもたちが集団生活の中で社会性を養うと共に、自分で考え主体的に活動することを目的とし、子どもたちの地域間の交流及び健全育成の一助となる事業を企画・開催しました。 地区単位子ども会 13団体 【主な活動】 ・ポッチャ大会(13名) ・お寺で遊ぼう(虫おくり)(25名) ・見学ツアー(千葉工業大学)(14名) ・町ミニバスケットボール大会 中止 ・町房総こどもかるた大会(21名) ・他団体事業への参加・協力 J.L.クリスマス会・研修会等

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
青少年健全育成事業		○青少年相談員連絡協議会交付金 165千円 青少年育成体制の充実、健やかな心を育む青少年育成事業の推進、青少年の自主活動の推進、青少年の健康と体力づくりの推進、明るく健全な社会環境づくりの推進を重点施策として活動しました。 相談員 20名 【主な活動】 ・夜間パトロール (第1回 6名、第2回 中止) ・有害図書調査 (第1回 6名、第2回 中止) ・カーブミラー清掃 (第1回 8名、第2回 6名) ・相談員ツアー(きぼーる・県立中央博物館) (17名) ○通学合宿実行委員会補助金 0円 町内小学校4～6年生を対象とし、子どもたちの社会性、自主性、協調性を養い、地域で子どもを育てる意識の高揚を目的として2回計画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。 【計画】 ・通学合宿(3小合同) 1回目 6月15日～6月18日 (中止) 2回目 6月29日～7月2日 (中止)
くじゅうくりみらいリーダー育成事業	177 【63】	○講座の実施 177千円 九十九里町の未来を担う人材育成を目的として、子ども達の科学的見識を深めるための講座を、千葉工業大学との包括的な連携に関する協定に基づき、町内小学生を対象に実施しました。 【内容】 ・九十九里町ロケット講座(町内小学生) (参加 17名)

令和４年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
保健体育総務費 （一般会計歳出 ９款５項１目） 町野球場管理費	25,143 【1,502】	○野球場管理費 25,143千円 野球場を良好な状態に管理することで、利用者の事故防止を図るとともに、スポーツの推進に有用な施設利用促進を図りました。 【実施工事】 ・トイレ改造工事 1,450千円 ・野球場ラバーフェンス設置工事 21,564千円
スポーツ・レクリエーション 推進事業	2,985 【1,045】	○管理運営費 919千円 スポーツ活動推進に係る物品購入のほか、スポーツ推進委員報酬や粟生サッカー場の電気料金、その他事務経費として支出されました。 ○スポーツ協会活動補助金 542千円 スポーツ・レクリエーション活動を通じ、町民へのスポーツ普及・振興を図ると共に、町民の体力向上とスポーツ精神を養うことを目的とし、各種大会等の運営並びに補助を行いました。 【主な事業】 ・山武郡市民体育大会出場補助（３団体） 80千円 ・スポーツクラブ助成金（７団体） 195千円 【成人大会】 ・町内秋季野球大会 ・町親睦ゴルフ（秋） ・九十九里カップバレーボール大会（秋） 【中止となった大会】 ・町内春季野球大会 ・町親睦ゴルフ（春） ・九十九里カップバレーボール大会（春） ・町民体育祭 ・町一般バスケットボール大会

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
スポーツ・レクリエーション 推進事業		○山武郡市民駅伝競走大会の経費 35千円 山武市蓮沼周辺コースで実施される山武郡市民駅伝競走大会に参加しました。 【成績】 総合 5位 【参加者】 15名（内訳：小学生6名、中学生5名、高校生2名、一般2名） ○山武郡市民体育大会の経費 289千円 町民のスポーツ技術の向上を図ることを目的として山武郡市民体育大会各種目に参加する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により大会が中止となりました。 但し、一部競技については既に開催されていたため、必要経費について支出しました。 ・大会参加者用シャツ及びサッカー試合用ボール購入 ○スポーツ・レクリエーション祭運営費 0円 例年、いつでも・どこでも・手軽にできるスポーツの日常化を図り、町民が生涯を通し健康でスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう、町スポーツ・レクリエーション祭を開催していましたが新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。 ○スポーツ教室運営費 0円 九十九里地域の競技技術及び体力の向上とスポーツの推進を図るため、卓球競技のスポーツ教室を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。 ○サーフィンスクール運営費 200千円 日本サーフィン連盟と協力し、町内小学生を対象にサーフィンスクールを実施しました。 ・1回目（7月9日・片貝中央海岸）参加者35名 ・2回目（8月3日・片貝中央海岸）参加者31名

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
スポーツ・レクリエーション 推進事業		○2023東金・九十九里波乗りハーフマラソン補助金 1,000千円 当該大会は、東金市との共催で2020大会として企画した大会が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となっており、以後開催できない状況が続いておりましたが、この度、2023大会として開催され、当日は県内外から多くのランナーが来場し、眺望豊かな九十九里有料道路をパートナーと共に走りました。 【大会当日参加者（ペアの部3km）】 ・553名（県内：509名、県外：44名）

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																					
公民館事業 (一般会計歳出 9 款 4 項 2 目)	223,170 【31,990】	1 公民館事業 生涯を通じての、学び合い、生きがいつくり、町づくりをモットーに町民のニーズに応じ各教室、講座等の企画実施による学習機会の提供や、同好会活動などの自主的運営に対する支援に努めました。 (1) 町民文化祭の開催 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>開催日</th><th>参加及び来館者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>町民文化祭</td><td>芸能発表(令和4年10月末)、作品展示(令和4年11月上旬)を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止及び中央公民館空調機改修工事中により入館者の安全確保が困難なため、中止となりました。</td><td>-----人</td></tr> </tbody> </table> (2) 講座・教室の開設 <table border="1"> <thead> <tr> <th>講座名</th><th>回数</th><th>受講者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康ヨガ教室</td><td>10</td><td>25 名</td></tr> <tr> <td>ソフトボールヨガ講座</td><td>10</td><td>16 名</td></tr> <tr> <td>絵手紙教室</td><td>10</td><td>14 名</td></tr> <tr> <td>実用書道教室</td><td>10</td><td>16 名</td></tr> </tbody> </table>		開催日	参加及び来館者数	町民文化祭	芸能発表(令和4年10月末)、作品展示(令和4年11月上旬)を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止及び中央公民館空調機改修工事中により入館者の安全確保が困難なため、中止となりました。	-----人	講座名	回数	受講者数	健康ヨガ教室	10	25 名	ソフトボールヨガ講座	10	16 名	絵手紙教室	10	14 名	実用書道教室	10	16 名
	開催日	参加及び来館者数																					
町民文化祭	芸能発表(令和4年10月末)、作品展示(令和4年11月上旬)を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止及び中央公民館空調機改修工事中により入館者の安全確保が困難なため、中止となりました。	-----人																					
講座名	回数	受講者数																					
健康ヨガ教室	10	25 名																					
ソフトボールヨガ講座	10	16 名																					
絵手紙教室	10	14 名																					
実用書道教室	10	16 名																					

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果		
		(3) 同好会		
		九十九里コーラス愛 詩舞同好会 舞踊同好会 着付同好会 短歌同好会 潮音読書会 花と緑を育てる会 つくも生け花同好会	写友会 詩吟同好会 書道同好会 かな書道同好会 美春会 裕の会 悠和会 大正琴はまゆう	御殿まり同好会 ステンドグラス同好会 健康体操同好会 健康ヨガ同好会 陶芸同好会 山草会
		計【22】		
		(4) 郷土芸能・福祉サークル		
		大漁節保存会 黒潮太鼓 つばさ太鼓	友遊おもちゃ図書館 郷土研究会 ダイヤモンドクラブ	いきいきクラブ なかよしサロン
		合計【8】		

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果						
		(5) 中央公民館の利用状況						
			区 分	教室・同好会	社会教育関係	その他	合 計	
		令和4年度	人 数	10,919 人			10,919 人	
			回 数	569 回	79 回	304 回	952 回	
		令和3年度	人 数	10,779 人			10,779 人	
			回 数	379 回	72 回	315 回	766 回	
		2 公民館図書						
		町民の読書に関する要望が高まる中で、新刊書の購入については最新の情報を入手するとともに利用者の要望にも応え、多くの人達に図書室を利用していただけよう努めました。						
		また、コロナ禍における対策として、お家で過ごす「おうち時間（余暇の活用）」の充実を図るため、通常の貸出冊数を3冊から5冊に増冊、貸出期間を2週間から3週間に延長し、利用者の利便性向上に努めました。						
		図書室の利用状況						
			開室日数	入室者数	貸出者数	貸出冊数	蔵書冊数	1日平均 貸出冊数
		令和4年度	292 日	2,641 人	1,884 人	5,099 冊	21,557 冊	17 冊
		令和3年度	230 日	1,967 人	1,454 人	4,385 冊	21,461 冊	19 冊

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		3 施設維持・管理の状況 中央公民館は、昭和57年に建設され40年が経過していることから、経年劣化等により老朽化が進行しています。 このような状況の中、施設の管理、来館者の安全確保など、社会教育施設としての環境を整えるため、修繕及び工事等、以下の事業を実施しました。 ・施設維持管理に係る光熱水費 7,688,580 円 ・主な修繕箇所 - 放送用設備（アンプ）修繕 139,700 円 - 浄化槽エアリフト用配管修繕 99,000 円 - 浄化槽ブロワー（NO. 1）交換修繕 458,700 円 ・主な工事箇所 - ロビー天井防水工事 1,168,200 円 - 空調機改修工事監理業務 4,521,000 円 - 空調機改修工事 194,150,000 円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
博物館事業 (一般会計歳出 9 款 4 項 3 目)	63,081 【5,177】	1 いわし博物館 いわし博物館の爆発事故（2004 年 7 月発生）以来、再建を求められる声もありましたが、平成 27 年 4 月に代替施設である「いわし資料館」が海の駅内にオープンしたことにより、長年の懸案事項であった「いわし博物館」を解体し除却しました。 ・ 施工監理業務 1,727,000 円 ・ 解体撤去工事 56,408,000 円 2 いわしの交流センター いわし漁と共に栄えた当時の町の歴史資料である、大漁の証「万祝」、船の木造模型及び船大工道具等の展示をして後世まで伝えるとともに、昔から「庶民の魚」とされてきた美味しい「いわし料理」を紹介することで、小学生、中学生の郷土学習の場を創造し、町民のふるさと文化継承の場として「いわしの交流センター展示室」の管理運営を行いました。 展示室面積 132.81 m² 展示構成 ・ 恵みの海の前風景（漁風景ドキュメンタリー） ・ 九十九里浦の繁栄 ・ 九十九里浜の漁 法の変遷 ・ 漁の道具 ・ 漁民の生活文化 ・ いわしの加工 干鰯・鰯粕の製造過程 ・ いわしの肥料と流通 ・ 海との共生 ・ いわしの生物学 ・ いわしの食文化

令和4年度

主要事業効果表

教育委員会事務局

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果
		生体鰯展示 約 3,000 匹 来館者数（来館者名簿に記載頂いた方の数） 令和 4 年度 8,150 人 令和 3 年度 4,516 人 人員カウント 令和 4 年度（6 月～3 月） 103,576 人 資料館の入口に、来館者数把握及び館内入場者数把握のため、人員カウントカメラの設置を行いました。 ・いわしの交流センター展示室人員カウントカメラ購入業務 499,400 円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																																																																																																						
給食事業特別会計	132,590 【159,121】	収入総額 132,590 千円（前年度 159,121 千円）に対し、支出総額は 132,590 千円（前年度 159,121 千円）であり、事業収支は同額となりました。																																																																																																						
		学校給食では、児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた食事を提供することにより、健康の増進と体位の向上を図ることはもちろんのこと、行事食や千産千消メニューを取り入れ、「食育」を目的とした給食も実施しました。また、町ホームページに、学校給食 99（クック）レシピを掲載し、保護者の学校給食に対する関心を高め、更に給食費口座振替日を周知することにより、収納率の向上に努めました。																																																																																																						
		○給食配食実績（受配校：九十九里中学校・豊海小学校・片貝小学校・九十九里小学校） <table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">令和4年度</th><th colspan="2">令和3年度</th><th colspan="2">令和2年度</th></tr><tr><th>日数</th><th>食数</th><th>日数</th><th>食数</th><th>日数</th><th>食数</th></tr><tr><td>4月</td><td>14</td><td>11,010</td><td>15</td><td>12,987</td><td></td><td></td></tr><tr><td>5月</td><td>19</td><td>15,615</td><td>18</td><td>15,553</td><td></td><td></td></tr><tr><td>6月</td><td>21</td><td>17,059</td><td>21</td><td>18,480</td><td>22</td><td>18,971</td></tr><tr><td>7月</td><td>12</td><td>10,305</td><td>13</td><td>11,693</td><td>21</td><td>19,672</td></tr><tr><td>8月</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>7</td><td>6,243</td></tr><tr><td>9月</td><td>19</td><td>15,279</td><td>19</td><td>16,921</td><td>20</td><td>16,017</td></tr><tr><td>10月</td><td>20</td><td>16,253</td><td>20</td><td>16,704</td><td>22</td><td>20,039</td></tr><tr><td>11月</td><td>20</td><td>16,501</td><td>20</td><td>16,962</td><td>19</td><td>17,482</td></tr><tr><td>12月</td><td>16</td><td>13,377</td><td>17</td><td>15,167</td><td>16</td><td>15,024</td></tr><tr><td>1月</td><td>16</td><td>13,220</td><td>16</td><td>13,849</td><td>15</td><td>14,066</td></tr><tr><td>2月</td><td>19</td><td>15,729</td><td>18</td><td>15,358</td><td>18</td><td>16,552</td></tr><tr><td>3月</td><td>16</td><td>11,563</td><td>17</td><td>12,889</td><td>16</td><td>13,673</td></tr><tr><td>合計</td><td>192</td><td>155,911</td><td>194</td><td>166,563</td><td>176</td><td>157,739</td></tr></table>		令和4年度		令和3年度		令和2年度		日数	食数	日数	食数	日数	食数	4月	14	11,010	15	12,987			5月	19	15,615	18	15,553			6月	21	17,059	21	18,480	22	18,971	7月	12	10,305	13	11,693	21	19,672	8月	0	0	0	0	7	6,243	9月	19	15,279	19	16,921	20	16,017	10月	20	16,253	20	16,704	22	20,039	11月	20	16,501	20	16,962	19	17,482	12月	16	13,377	17	15,167	16	15,024	1月	16	13,220	16	13,849	15	14,066	2月	19	15,729	18	15,358	18	16,552	3月	16	11,563	17	12,889	16	13,673	合計	192	155,911	194	166,563
	令和4年度			令和3年度		令和2年度																																																																																																		
	日数	食数	日数	食数	日数	食数																																																																																																		
4月	14	11,010	15	12,987																																																																																																				
5月	19	15,615	18	15,553																																																																																																				
6月	21	17,059	21	18,480	22	18,971																																																																																																		
7月	12	10,305	13	11,693	21	19,672																																																																																																		
8月	0	0	0	0	7	6,243																																																																																																		
9月	19	15,279	19	16,921	20	16,017																																																																																																		
10月	20	16,253	20	16,704	22	20,039																																																																																																		
11月	20	16,501	20	16,962	19	17,482																																																																																																		
12月	16	13,377	17	15,167	16	15,024																																																																																																		
1月	16	13,220	16	13,849	15	14,066																																																																																																		
2月	19	15,729	18	15,358	18	16,552																																																																																																		
3月	16	11,563	17	12,889	16	13,673																																																																																																		
合計	192	155,911	194	166,563	176	157,739																																																																																																		

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																															
		○給食形態 完全給食（主食：1週5日あたり米飯4回・パンまたは麺1回）、副食、牛乳 ○学校給食費 ・小学生 月額4,400円（一食当たり260円） ・中学生 月額5,200円（一食当たり310円） ○学校給食費の収納状況 （単位：円） <table><tr><th colspan="2"></th><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th></tr><tr><td rowspan="3">現年度分</td><td>調定額</td><td>42,764,605</td><td>46,052,050</td><td>31,625,390</td></tr><tr><td>収納額</td><td>42,361,095</td><td>45,813,430</td><td>31,193,240</td></tr><tr><td>収納率</td><td>99.06%</td><td>99.48%</td><td>98.63%</td></tr><tr><td rowspan="3">滞納繰越分</td><td>調定額</td><td>773,190</td><td>951,670</td><td>1,039,300</td></tr><tr><td>収納額</td><td>322,850</td><td>417,100</td><td>519,780</td></tr><tr><td>収納率</td><td>41.76%</td><td>43.83%</td><td>50.01%</td></tr></table> ○第3子以降学校給食費減免 ・多子世帯の子育てに対する経済的負担の軽減を図るため、第3子以降の義務教育期間における町立小・中学校の児童・生徒の学校給食費を無償化しました。 期 間：令和5年1月～3月 該当者：87名（77世帯） 減免額：1,090,365円			令和4年度	令和3年度	令和2年度	現年度分	調定額	42,764,605	46,052,050	31,625,390	収納額	42,361,095	45,813,430	31,193,240	収納率	99.06%	99.48%	98.63%	滞納繰越分	調定額	773,190	951,670	1,039,300	収納額	322,850	417,100	519,780	収納率	41.76%	43.83%	50.01%
		令和4年度	令和3年度	令和2年度																													
現年度分	調定額	42,764,605	46,052,050	31,625,390																													
	収納額	42,361,095	45,813,430	31,193,240																													
	収納率	99.06%	99.48%	98.63%																													
滞納繰越分	調定額	773,190	951,670	1,039,300																													
	収納額	322,850	417,100	519,780																													
	収納率	41.76%	43.83%	50.01%																													

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

教育委員会事務局

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		○食中毒及び異物混入の事故防止に努め、食の安全並びに施設等の衛生管理に心掛けました。 ・ 主な施設設備修繕 - 蒸気ボイラーヘッダー回り修繕 880 千円 - 排水処理施設ブロワー修繕 402 千円 - 調理場内漏水修繕 392 千円 - 浄化槽放流ポンプ交換修繕 308 千円 - 厨房水栓改修 225 千円 - 排気ファン修繕 149 千円 - スチームコンベクションオープン修繕 98 千円 - ボイラー（ボールタップ交換）修繕 41 千円 ・ 主な施設管理委託 - 排水処理施設等管理委託 595 千円 - ボイラー保守管理委託 553 千円 - 調理場高所清掃業務委託 473 千円 - 衛生保守管理委託 289 千円 - 警備業務委託 257 千円 ・ 工事請負費 - 調理場内手洗場増設工事 1,287 千円 ・ 備品購入費 - 球根皮むき機 329 千円 ・ 給食業務（調理・配送）委託 45,320 千円

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事 業 名				国民健康保険税		事 業 の 効 果								
1. 収納状況													(単位：円・%)	
区 分 税 目				4 年度			うち現年課税分			うち滞納繰越分				
				調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率		
国民健康保険税				476,376,563	336,058,373	70.54	343,020,200	307,292,292	89.58	133,356,363	28,766,081	21.57		
内 訳	一 般	医療	315,912,651	223,252,406	70.67	226,878,952	204,388,061	90.09	89,033,699	18,864,345	21.19			
		支援	113,485,873	83,971,516	73.99	86,366,273	77,791,742	90.07	27,119,600	6,179,774	22.79			
		介護	45,432,342	28,506,837	62.75	29,774,975	25,112,489	84.34	15,657,367	3,394,348	21.68			
	退職	医療	1,073,945	233,293	21.72	0	0	0.00	1,073,945	233,293	21.72			
		支援	230,117	50,101	21.77	0	0	0.00	230,117	50,101	21.77			
		介護	241,635	44,220	18.30	0	0	0.00	241,635	44,220	18.30			
区 分 税 目				3 年度			うち現年課税分			うち滞納繰越分				
				調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率		
国民健康保険税				521,724,332	367,123,475	70.37	362,932,200	328,884,736	90.62	158,792,132	38,238,739	24.08		
内 訳	一 般	医療	348,923,794	244,302,695	70.02	240,402,917	218,947,661	91.08	108,520,877	25,355,034	23.36			
		支援	122,239,724	91,400,494	74.77	91,613,883	83,406,960	91.04	30,625,841	7,993,534	26.10			
		介護	48,411,991	30,855,822	63.74	30,915,400	26,530,115	85.82	17,496,591	4,325,707	24.72			
	退職	医療	1,497,086	397,011	26.52	0	0	0.00	1,497,086	397,011	26.52			
		支援	325,203	88,625	27.25	0	0	0.00	325,203	88,625	27.25			
		介護	326,534	78,828	24.14	0	0	0.00	326,534	78,828	24.14			

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

税 務 課

事 業 名		国民健康保険税	事 業 の 効 果		
2. 欠損処分の状況			(単位：人・千円)		
区 分 年度・項目		執行停止（即時）	執行停止（３年）	時効（５年）	合 計
4 年度	人 数	4	33	110	147
	金 額	290	6,935	12,555	19,780
3 年度	人 数	6	39	117	162
	金 額	352	4,389	15,450	20,191
前年比	人 数	△2	△6	△7	△15
	金 額	△62	2,546	△2,895	△411

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																																														
国民健康保険特別会計	2,163,290 【2,109,193】	1. 事業の概要 事業の収支は、収入総額 2,202,148 千円（前年度 2,174,878 千円）これに対し支出総額は 2,163,290 千円（前年度 2,109,193 千円）であり、実質収支は 38,858 千円の黒字となりました。 収入の主な項目でみると、保険税は 336,058 千円（前年度 367,123 千円）で 8.5%の減、県支出金は 1,540,080 千円（前年度 1,516,413 千円）で 1.6%の増となりました。 支出については国保事業の主体である保険給付費は 1,516,207 千円（前年度 1,494,390 千円）で 1.5%の増、国民健康保険事業費納付金は 526,862 千円（前年度 522,521 千円）で 0.8%の増、保健事業費は 23,603 千円（前年度 24,432 千円）で 3.4%の減となりました。 2. 世帯・被保険者の状況 年度末における世帯数は 2,699 世帯（対前年度比 6.2%減）であり、被保険者数については 4,103 人（対前年度比 7.1%減）となりました。 表 1. 国民健康保険世帯数・被保険者の推移（年度末現在） <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th rowspan="2">総世帯数 （世帯）</th><th rowspan="2">総人口 （人）</th><th colspan="6">国民健康保険</th><th rowspan="2">一世帯当 り被保険 者数（人）</th></tr><tr><th>世帯数</th><th>前年度比 （%）</th><th>加入率 （%）</th><th>被保険者数 （人）</th><th>前年度比 （%）</th><th>加入率 （%）</th></tr><tr><td>R4</td><td>6,997</td><td>14,537</td><td>2,699</td><td>△6.2</td><td>38.6</td><td>4,103</td><td>△7.1</td><td>28.2</td><td>1.5</td></tr><tr><td>R3</td><td>7,010</td><td>14,835</td><td>2,877</td><td>△3.3</td><td>41.0</td><td>4,417</td><td>△4.8</td><td>29.8</td><td>1.5</td></tr><tr><td>R2</td><td>7,130</td><td>15,243</td><td>2,975</td><td>1.0</td><td>41.7</td><td>4,641</td><td>0.1</td><td>30.4</td><td>1.6</td></tr></table>	年度	総世帯数 （世帯）	総人口 （人）	国民健康保険						一世帯当 り被保険 者数（人）	世帯数	前年度比 （%）	加入率 （%）	被保険者数 （人）	前年度比 （%）	加入率 （%）	R4	6,997	14,537	2,699	△6.2	38.6	4,103	△7.1	28.2	1.5	R3	7,010	14,835	2,877	△3.3	41.0	4,417	△4.8	29.8	1.5	R2	7,130	15,243	2,975	1.0	41.7	4,641	0.1	30.4	1.6
年度	総世帯数 （世帯）	総人口 （人）				国民健康保険							一世帯当 り被保険 者数（人）																																			
			世帯数	前年度比 （%）	加入率 （%）	被保険者数 （人）	前年度比 （%）	加入率 （%）																																								
R4	6,997	14,537	2,699	△6.2	38.6	4,103	△7.1	28.2	1.5																																							
R3	7,010	14,835	2,877	△3.3	41.0	4,417	△4.8	29.8	1.5																																							
R2	7,130	15,243	2,975	1.0	41.7	4,641	0.1	30.4	1.6																																							

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																	
		3. 保険給付の状況 (1) 国民健康保険保険給付費 保険給付費（支出済額）は 1,516,207 千円で前年度に対して 1.5%の増となりました。 医療給付費の推移をみると、1,291,040 千円（前年度比 0.5%減）となりました。 また、一人当り給付費は、314,658 円で前年度に対して 7.2%の増となりました。 表 2. 医療給付費の状況 (支出済額)(単位：円) <table><tr><th>年 度</th><th>療 養 の 給 付</th><th>療 養 費</th><th>合 計</th><th>前年比 (%)</th><th>一人当り 給 付 費</th><th>一世帯当 り給付費</th></tr><tr><td>R4</td><td>1,291,040,020</td><td>9,608,802</td><td>1,300,648,822</td><td>0.3</td><td>314,658</td><td>481,900</td></tr><tr><td>R3</td><td>1,286,940,373</td><td>9,995,557</td><td>1,296,935,930</td><td>12.6</td><td>293,624</td><td>450,795</td></tr></table> (2) 国民健康保険高額療養費の状況 高額療養費は、205,806 千円 (前年度 190,277 千円) で前年度比 8.2%の増であり、件数においては 995 件の減となりました。 表 3. 高額療養費の状況 <table><tr><th>年 度</th><th>件 数</th><th>支給総額 (円)</th><th>1 件当りの支給額 (円)</th></tr><tr><td>R4</td><td>2,050</td><td>205,805,534</td><td>100,393</td></tr><tr><td>R3</td><td>3,045</td><td>190,277,207</td><td>62,488</td></tr></table>	年 度	療 養 の 給 付	療 養 費	合 計	前年比 (%)	一人当り 給 付 費	一世帯当 り給付費	R4	1,291,040,020	9,608,802	1,300,648,822	0.3	314,658	481,900	R3	1,286,940,373	9,995,557	1,296,935,930	12.6	293,624	450,795	年 度	件 数	支給総額 (円)	1 件当りの支給額 (円)	R4	2,050	205,805,534	100,393	R3	3,045	190,277,207	62,488
年 度	療 養 の 給 付	療 養 費	合 計	前年比 (%)	一人当り 給 付 費	一世帯当 り給付費																													
R4	1,291,040,020	9,608,802	1,300,648,822	0.3	314,658	481,900																													
R3	1,286,940,373	9,995,557	1,296,935,930	12.6	293,624	450,795																													
年 度	件 数	支給総額 (円)	1 件当りの支給額 (円)																																
R4	2,050	205,805,534	100,393																																
R3	3,045	190,277,207	62,488																																

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果					
		(3) 国民健康保険その他の給付状況 表4. 出産育児一時金等の状況					
		項 目	令和4年度			令和3年度	
			件数	支給額(円)	総額(円)	件数	支給額(円) 総額(円)
		出産育児一時金	11	420,000	4,620,000	6	420,000 2,520,000
		葬 祭 費	44	50,000	2,200,000	31	50,000 1,550,000
		4. 保健事業の状況					
		(1) 国民健康保険特定健康診査					
		当該年度40歳以上の国民健康保険被保険者の方を対象に高血圧・糖尿病・脂質異常症・慢性腎不全などの生活習慣病の発症・重症化の予防を目的としてメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施しました。					
		契約医療機関で実施する個別健診は、健診機会の確保を目的として実施しました。					
		①九十九里病院 ②浅井病院 ③ちば県民保健予防財団 ④ジェイコー千葉病院 ⑤不動堂クリニック⑥古川クリニック⑦まさきクリニック⑧高橋医院(九十九里町)⑨佐藤医院⑩高橋医院(山武市)⑪あきば伝統医学クリニック⑫鈴木クリニック					
		表5. 特定健康診査の状況					
		年 度	受診対象者数(人)	受 診 者 数(人)		受診率(%) (暫定値)	
		令和4年度	3,626	1,373(内、集団健診1,057、個別健診80、人間ドック236)		37.9	
		令和3年度	3,775	1,454(内、集団健診1,116、個別健診108、人間ドック230)		38.5	

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																			
		(2) 国民健康保険特定保健指導 特定健診の結果から生活習慣病のリスクにより階層分けされた「動機付け支援」及び「積極的支援」が必要とされた方を対象として、専門職による生活習慣の改善のための保健指導を実施しました。 表 6. 特定保健指導の状況 <table><tr><th>年 度</th><th>種 別</th><th>対 象 者 (人)</th><th>実 施 者 数 (人)</th><th>実施率 (%) (暫定値)</th></tr><tr><td rowspan="2">R4</td><td>動機付け支援</td><td>151</td><td>27</td><td>17.9</td></tr><tr><td>積 極 的 支 援</td><td>62</td><td>9</td><td>14.5</td></tr><tr><td rowspan="2">R3</td><td>動機付け支援</td><td>282</td><td>161</td><td>57.1</td></tr><tr><td>積 極 的 支 援</td><td>144</td><td>21</td><td>14.6</td></tr></table> ※動機付け支援は、健診の結果、メタボリックシンドローム予備群の該当となり、生活習慣を改善する必要がある人に対して、原則1回の面接指導を行い、3か月後の評価を行います。 ※積極的支援は、健診の結果、メタボリックシンドロームの該当となり、生活習慣を改善する必要がある人に対して、面接・電話・郵便等による継続的支援を行い、3か月後の評価を行います。 (3) 国民健康保険健康ポイント 健康に役立つ取組(各種健康診査、検診、各種健康に関する町の事業への参加や、自分で健康のために取り組んでいることなど)を行うことによりポイントを貯め、貯めたポイントと特典品を交換することで被保険者の健診(検診)受診への動機付けを促し、健康意識及び生活習慣の改善を図りました。 <table><tr><th></th><th>ポイント達成者(人)</th><th>報償費(特典品代)(円)</th></tr><tr><td>R4</td><td>130</td><td>180,700</td></tr><tr><td>R3</td><td>118</td><td>164,020</td></tr><tr><td>R2</td><td>59</td><td>82,010</td></tr></table>	年 度	種 別	対 象 者 (人)	実 施 者 数 (人)	実施率 (%) (暫定値)	R4	動機付け支援	151	27	17.9	積 極 的 支 援	62	9	14.5	R3	動機付け支援	282	161	57.1	積 極 的 支 援	144	21	14.6		ポイント達成者(人)	報償費(特典品代)(円)	R4	130	180,700	R3	118	164,020	R2	59	82,010
年 度	種 別	対 象 者 (人)	実 施 者 数 (人)	実施率 (%) (暫定値)																																	
R4	動機付け支援	151	27	17.9																																	
	積 極 的 支 援	62	9	14.5																																	
R3	動機付け支援	282	161	57.1																																	
	積 極 的 支 援	144	21	14.6																																	
	ポイント達成者(人)	報償費(特典品代)(円)																																			
R4	130	180,700																																			
R3	118	164,020																																			
R2	59	82,010																																			

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																																								
		(4) 国民健康保険短期人間ドック助成 疾病の早期発見・早期治療を目的として、契約医療機関で短期人間ドックを受診した被保険者に対し、受診費用の一部の助成を行いました。 助成額は1人 30,000 円で、助成を受けるには以下の要件を全て満たしていることが必要です。 ○国民健康保険に加入していること ○国保税を完納している世帯であること ○受診日の年齢が 30 歳以上であること ○前回の短期人間ドック受診から 1 年が経過していること ○同年度に実施される特定健康診査を受診しない（していない）こと 令和4年度は、236 人(内、若年 0 人)が利用し、検査費用助成額は、7,080,000 円となりました。 表 7. 国民健康保険短期人間ドック契約医療機関別利用状況 (単位：人) <table><tr><th>契約医療機関名</th><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th></tr><tr><td>地方独立行政法人 さんむ医療センター</td><td>12</td><td>11</td><td>8</td></tr><tr><td>医療法人 静和会 浅井病院</td><td>138</td><td>133</td><td>120</td></tr><tr><td>地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院</td><td>31</td><td>28</td><td>33</td></tr><tr><td>医療法人 鉄蕉会 亀田健康管理センター</td><td>15</td><td>15</td><td>10</td></tr><tr><td>医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院附属幕張クリニック</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>独立行政法人 地域医療機能推進機構 千葉病院</td><td>6</td><td>8</td><td>7</td></tr><tr><td>大網白里市立 国保大網病院</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>長生郡市広域市町村圏組合 公立長生病院</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>日本赤十字社 成田赤十字病院</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr><tr><td>医療法人財団 明理会 IMS Me-Life クリニック</td><td>7</td><td>4</td><td>2</td></tr><tr><td>ちば県民保健予防財団</td><td>5</td><td>6</td><td>6</td></tr><tr><td>国際医療福祉大学 成田病院</td><td>5</td><td>7</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>236</td><td>231</td><td>208</td></tr></table>	契約医療機関名	令和4年度	令和3年度	令和2年度	地方独立行政法人 さんむ医療センター	12	11	8	医療法人 静和会 浅井病院	138	133	120	地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院	31	28	33	医療法人 鉄蕉会 亀田健康管理センター	15	15	10	医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院附属幕張クリニック	17	18	19	独立行政法人 地域医療機能推進機構 千葉病院	6	8	7	大網白里市立 国保大網病院	0	1	2	長生郡市広域市町村圏組合 公立長生病院	0	0	0	日本赤十字社 成田赤十字病院	0	0	1	医療法人財団 明理会 IMS Me-Life クリニック	7	4	2	ちば県民保健予防財団	5	6	6	国際医療福祉大学 成田病院	5	7	0	合計	236	231	208
契約医療機関名	令和4年度	令和3年度	令和2年度																																																							
地方独立行政法人 さんむ医療センター	12	11	8																																																							
医療法人 静和会 浅井病院	138	133	120																																																							
地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院	31	28	33																																																							
医療法人 鉄蕉会 亀田健康管理センター	15	15	10																																																							
医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院附属幕張クリニック	17	18	19																																																							
独立行政法人 地域医療機能推進機構 千葉病院	6	8	7																																																							
大網白里市立 国保大網病院	0	1	2																																																							
長生郡市広域市町村圏組合 公立長生病院	0	0	0																																																							
日本赤十字社 成田赤十字病院	0	0	1																																																							
医療法人財団 明理会 IMS Me-Life クリニック	7	4	2																																																							
ちば県民保健予防財団	5	6	6																																																							
国際医療福祉大学 成田病院	5	7	0																																																							
合計	236	231	208																																																							

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事 業 名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事 業 の 効 果														
		(5) 国民健康保険ジェネリック医薬品利用推進 ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、先発医薬品（新薬）の特許期間が経過した後、厚生労働省の承認を受けて他の製薬メーカーから発売される、有効成分が同一の低価格の薬の総称です。 ①ジェネリック医薬品差額通知の送付 ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担軽減額を記載した通知を、医療費削減効果の大きい被保険者に年4回送付することにより、患者負担の軽減、国保財政の健全化を目指します。 ②ジェネリック医薬品希望カード・希望シールの配布 国民健康保険資格取得時等、窓口で配布しております。 また、国民健康保険被保険者証の更新時（7月発送）に合わせ、ジェネリック医薬品希望カード・希望シールを同封し、送付しております。 表8. 後発医薬品差額通知による効果表 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th><th colspan="2">使 用 率 (%)</th></tr> <tr> <th>九十九里町</th><th>千葉県</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td><td>84.4</td><td>81.0</td></tr> <tr> <td>令和3年度</td><td>82.2</td><td>80.3</td></tr> <tr> <td>令和2年度</td><td>82.2</td><td>79.8</td></tr> </tbody> </table> ※「経済財政運営と改革の基本方針 2021」において、後発医薬品の品質及び安定供給の信頼性確保を図りつつ、令和5年度末までに後発医薬品の使用割合を全都道府県で80%以上とするという目標が定められました。		使 用 率 (%)		九十九里町	千葉県	令和4年度	84.4	81.0	令和3年度	82.2	80.3	令和2年度	82.2	79.8
	使 用 率 (%)															
	九十九里町	千葉県														
令和4年度	84.4	81.0														
令和3年度	82.2	80.3														
令和2年度	82.2	79.8														

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																						
後期高齢者医療特別会計	245,856 【224,531】	1. 事業の概要 事業の収支は、収入総額 248,765 千円、これに対し支出総額は 245,856 千円であり、2,909 千円の繰越となりました。 収入の主な項目は、後期高齢者医療保険料 174,591 千円（前年度 157,357 千円）で 11.0%の増(内訳:特別徴収 111,914 千円、普通徴収 62,678 千円)、繰入金 62,761 千円（前年度 60,148 千円）で 4.3%の増となりました。 また、支出については、後期高齢者医療広域連合納付金 231,445 千円（前年度 210,429 千円）で 10.0%の増、総務管理費 12,186 千円（前年度 11,543 千円）で 5.6%の増、徴収費 597 千円（前年度 589 千円）で 1.4%の増となりました。 2. 被保険者の状況 平成 20 年 4 月から制度が開始され、令和 5 年 3 月末における被保険者数は 3,199 人でした。 表 1. 後期高齢者医療被保険者の推移(年度末現在) <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">対 象 者 数</th><th rowspan="2">計</th><th rowspan="2">前年度対比</th></tr><tr><th>75 歳以上</th><th>65 歳以上 75 歳未満で障害の認定による者</th></tr><tr><td>令和 4 年度</td><td>3,155 人</td><td>44 人</td><td>3,199 人</td><td>4.9%</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>3,003 人</td><td>48 人</td><td>3,051 人</td><td>2.8%</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>2,907 人</td><td>61 人</td><td>2,968 人</td><td>△1.5%</td></tr></table>	年度	対 象 者 数		計	前年度対比	75 歳以上	65 歳以上 75 歳未満で障害の認定による者	令和 4 年度	3,155 人	44 人	3,199 人	4.9%	令和 3 年度	3,003 人	48 人	3,051 人	2.8%	令和 2 年度	2,907 人	61 人	2,968 人	△1.5%
年度	対 象 者 数			計	前年度対比																			
	75 歳以上	65 歳以上 75 歳未満で障害の認定による者																						
令和 4 年度	3,155 人	44 人	3,199 人	4.9%																				
令和 3 年度	3,003 人	48 人	3,051 人	2.8%																				
令和 2 年度	2,907 人	61 人	2,968 人	△1.5%																				

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																								
		3. 保険料の収納状況 団塊の世代が 75 歳となり、後期高齢者医療保険へ移行することに伴い、調定額が増加しています。 また、移行初年度においては、収納方法が普通徴収となり、納付の無い方については電話及び訪問による制度の説明と口座振替の勧奨を実施し、収納率の向上に努めました。 表 2. 収納状況 令和 4 年度 <table><tr><th>内訳</th><th>調定額（円）</th><th>収入済額（円）</th><th>徴収率（％）</th></tr><tr><td>特別徴収</td><td>111,593,900</td><td>111,913,600</td><td>100.29</td></tr><tr><td>普通徴収</td><td>64,875,900</td><td>62,677,500</td><td>96.61</td></tr></table> 令和 3 年度 <table><tr><th>内訳</th><th>調定額（円）</th><th>収入済額（円）</th><th>徴収率（％）</th></tr><tr><td>特別徴収</td><td>108,833,600</td><td>109,607,700</td><td>100.71</td></tr><tr><td>普通徴収</td><td>49,444,700</td><td>47,749,700</td><td>96.57</td></tr></table>	内訳	調定額（円）	収入済額（円）	徴収率（％）	特別徴収	111,593,900	111,913,600	100.29	普通徴収	64,875,900	62,677,500	96.61	内訳	調定額（円）	収入済額（円）	徴収率（％）	特別徴収	108,833,600	109,607,700	100.71	普通徴収	49,444,700	47,749,700	96.57
内訳	調定額（円）	収入済額（円）	徴収率（％）																							
特別徴収	111,593,900	111,913,600	100.29																							
普通徴収	64,875,900	62,677,500	96.61																							
内訳	調定額（円）	収入済額（円）	徴収率（％）																							
特別徴収	108,833,600	109,607,700	100.71																							
普通徴収	49,444,700	47,749,700	96.57																							

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																																																								
		4. 保健事業の状況 (1) 後期高齢者医療短期人間ドック助成事業 疾病の早期発見・早期治療を目的に、契約医療機関で短期人間ドックを受診した被保険者に対し、受診費用の一部助成(助成額：1人30,000円)を行いました。 令和4年度は、59人の方々が利用し、検査費用助成額は1,770,000円となりました。 表3. 後期高齢者医療短期人間ドック契約医療機関別利用状況 (単位：人) <table><tr><th>医療機関名</th><th>令和4年度</th><th>令和3年度</th><th>令和2年度</th></tr><tr><td>地方独立行政法人 さんむ医療センター</td><td>8</td><td>10</td><td>10</td></tr><tr><td>医療法人 静和会 浅井病院</td><td>30</td><td>25</td><td>23</td></tr><tr><td>地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td></tr><tr><td>医療法人 鉄蕉会 亀田健康管理センター</td><td>7</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院附属幕張クリニック</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>独立行政法人 地域医療機能推進機構 千葉病院</td><td>2</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>大網白里市立 国保大網病院</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>長生郡市広域市町村圏組合 公立長生病院</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>日本赤十字社 成田赤十字病院</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr><tr><td>医療法人財団 明理会 IMS Me-Life クリニック千葉</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>ちば県民保健予防財団</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>国際医療福祉大学 成田病院</td><td>3</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>59</td><td>46</td><td>41</td></tr></table>	医療機関名	令和4年度	令和3年度	令和2年度	地方独立行政法人 さんむ医療センター	8	10	10	医療法人 静和会 浅井病院	30	25	23	地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院	7	6	5	医療法人 鉄蕉会 亀田健康管理センター	7	2	1	医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院附属幕張クリニック	2	0	0	独立行政法人 地域医療機能推進機構 千葉病院	2	2	1	大網白里市立 国保大網病院	0	1	0	長生郡市広域市町村圏組合 公立長生病院	0	0	0	日本赤十字社 成田赤十字病院	0	0	1	医療法人財団 明理会 IMS Me-Life クリニック千葉	0	0	0	ちば県民保健予防財団	0	0	0	国際医療福祉大学 成田病院	3	0	0	合計	59	46	41
医療機関名	令和4年度	令和3年度	令和2年度																																																							
地方独立行政法人 さんむ医療センター	8	10	10																																																							
医療法人 静和会 浅井病院	30	25	23																																																							
地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院	7	6	5																																																							
医療法人 鉄蕉会 亀田健康管理センター	7	2	1																																																							
医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院附属幕張クリニック	2	0	0																																																							
独立行政法人 地域医療機能推進機構 千葉病院	2	2	1																																																							
大網白里市立 国保大網病院	0	1	0																																																							
長生郡市広域市町村圏組合 公立長生病院	0	0	0																																																							
日本赤十字社 成田赤十字病院	0	0	1																																																							
医療法人財団 明理会 IMS Me-Life クリニック千葉	0	0	0																																																							
ちば県民保健予防財団	0	0	0																																																							
国際医療福祉大学 成田病院	3	0	0																																																							
合計	59	46	41																																																							

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

住 民 課

事業名	決算額 (千円) 【前年度決算額】	事業の効果																
		(2) 後期高齢者健康診査 当該年度 75 歳到達以上および 65 歳以上 75 歳未満で障害の認定による後期高齢者医療被保険者の方を対象に、町施設を会場とした集団健診（6 月 27 日～7 月 1 日、7 月 3・4 日、7 月 25・26 日 7 月 28～30 日 土曜日・日曜日を含む 12 日間）と契約医療機関で実施する個別健診（6 月 1 日～翌年 3 月 31 日）を実施しました。 健診では生活習慣病に関する項目について、問診・診察・血液検査・尿検査等を実施し、健診後は受診勧奨・情報提供など結果に応じた介入を行ない、生活習慣病の予防、早期発見・早期治療に繋げることで、被保険者の健康保持と増進に努めました。 表 4. 後期高齢者健康診査 <table><tr><th>年度</th><th>受診対象者数（人）</th><th>受診者数（人）</th><th>受診率（％）（暫定値）</th></tr><tr><td>令和 4 年度</td><td>2,783</td><td>831 (集団健診 735、個別健診 37、ドック 59)</td><td>29.9</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>2,750</td><td>766 (集団健診 685、個別健診 35、ドック 46)</td><td>27.9</td></tr><tr><td>令和 2 年度</td><td>2,756</td><td>61 (集団健診 0、個別健診 20、ドック 41)</td><td>2.2</td></tr></table>	年度	受診対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（％）（暫定値）	令和 4 年度	2,783	831 (集団健診 735、個別健診 37、ドック 59)	29.9	令和 3 年度	2,750	766 (集団健診 685、個別健診 35、ドック 46)	27.9	令和 2 年度	2,756	61 (集団健診 0、個別健診 20、ドック 41)	2.2
年度	受診対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（％）（暫定値）															
令和 4 年度	2,783	831 (集団健診 735、個別健診 37、ドック 59)	29.9															
令和 3 年度	2,750	766 (集団健診 685、個別健診 35、ドック 46)	27.9															
令和 2 年度	2,756	61 (集団健診 0、個別健診 20、ドック 41)	2.2															

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																						
介護保険特別会計	1,813,343 【1,792,373】	本町における第1号被保険者数は6,171人（令和5年3月31日現在）であり、3年間で0.8%の増加となっています。 介護保険特別会計の収支については、収入総額1,907,988千円、支出総額1,813,343千円、差引収支94,645千円となりました。 収入の主な項目は、保険料348,686千円、国庫支出金426,194千円、支払基金交付金447,874千円、県支出金266,164千円、繰入金343,744千円、支出の主な項目は、総務費25,861千円、保険給付費1,639,482千円、地域支援事業62,130千円でありました。 保険給付費の内訳は、介護サービス等諸費1,491,033千円、介護予防サービス等諸費30,914千円、高額介護サービス等費40,156千円、高額医療合算介護サービス等費4,609千円、特定入所者介護サービス等費71,507千円、審査支払手数料1,262千円です。																						
		1. 第1号被保険者の推移 （単位：人） <table><tr><th>年度</th><th>前年度末現在</th><th>当年度中増</th><th>当年度中減</th><th>当年度末現在</th><th>増減</th></tr><tr><td>令和4年度</td><td>6,168</td><td>288</td><td>285</td><td>6,171</td><td>3</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>6,167</td><td>311</td><td>310</td><td>6,168</td><td>1</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>6,120</td><td>332</td><td>285</td><td>6,167</td><td>47</td></tr></table>	年度	前年度末現在	当年度中増	当年度中減	当年度末現在	増減	令和4年度	6,168	288	285	6,171	3	令和3年度	6,167	311	310	6,168	1	令和2年度	6,120	332	285
年度	前年度末現在	当年度中増	当年度中減	当年度末現在	増減																			
令和4年度	6,168	288	285	6,171	3																			
令和3年度	6,167	311	310	6,168	1																			
令和2年度	6,120	332	285	6,167	47																			

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																																																						
		2. 要介護・要支援認定事務 要介護認定の申請受付及び認定事務を行いました。新型コロナウイルス感染症に係る要介護認定の有効期間の延長措置により、更新申請の延長希望者は認定調査及び意見書の事務手続きを省略して対応しました。 <table><tr><td></td><td>申請受付件数</td><td>認定調査件数</td><td>審査会審査件数</td><td>結果通知件数</td></tr><tr><td>実施件数</td><td>1065 件 (内、延長 218 件)</td><td>764 件</td><td>740 件</td><td>739 件</td></tr></table> ・ 医師意見書記載料 821 件 3,892,128 円 ・ 認定調査委託料 138 件 531,450 円 ・ 山武郡市広域行政組合負担金（介護認定審査会分） 7,147,000 円 3. 要介護・要支援認定者数 (単位：人) <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="8">要 介 護 ・ 要 支 援 認 定 者</th></tr><tr><th>要支援1</th><th>要支援2</th><th>要介護1</th><th>要介護2</th><th>要介護3</th><th>要介護4</th><th>要介護5</th><th>合計</th></tr><tr><td>令和4年度</td><td>70</td><td>155</td><td>101</td><td>219</td><td>196</td><td>153</td><td>124</td><td>1018</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>51</td><td>140</td><td>102</td><td>223</td><td>179</td><td>153</td><td>117</td><td>965</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>54</td><td>129</td><td>93</td><td>254</td><td>176</td><td>146</td><td>116</td><td>968</td></tr></table>		申請受付件数	認定調査件数	審査会審査件数	結果通知件数	実施件数	1065 件 (内、延長 218 件)	764 件	740 件	739 件	年度	要 介 護 ・ 要 支 援 認 定 者								要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	令和4年度	70	155	101	219	196	153	124	1018	令和3年度	51	140	102	223	179	153	117	965	令和2年度	54	129	93	254	176	146	116	968
	申請受付件数	認定調査件数	審査会審査件数	結果通知件数																																																				
実施件数	1065 件 (内、延長 218 件)	764 件	740 件	739 件																																																				
年度	要 介 護 ・ 要 支 援 認 定 者																																																							
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計																																																
令和4年度	70	155	101	219	196	153	124	1018																																																
令和3年度	51	140	102	223	179	153	117	965																																																
令和2年度	54	129	93	254	176	146	116	968																																																

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果				
		4. 保険給付の状況				
		種 別	令和4年度		令和3年度	
			件数（件）	給 付 額（円）	件数（件）	給 付 額（円）
		介護サービス給付費	22,000	1,329,442,667	22,077	1,294,115,136
		地域密着型介護サービス給付費	935	156,403,525	976	162,295,231
		居宅介護福祉用具購入費	51	2,181,783	101	2,827,652
		居宅介護住宅改修費	26	3,005,473	36	3,374,367
		介護予防サービス給付費	2,480	27,775,841	2,267	25,543,171
		地域密着型介護予防サービス給付費	0	0	0	0
		介護予防福祉用具購入費	18	583,915	30	663,779
		介護予防住宅改修費	23	2,554,617	20	2,039,170
		審査支払手数料	25,243	1,261,550	25,303	1,265,150
		高額介護サービス費	3,432	40,154,533	3,291	37,479,168
		高額介護予防サービス費	17	1,618	15	1,562
		高額医療合算介護サービス費	173	4,605,204	164	4,619,751
		高額医療合算介護予防サービス費	1	4,105	0	0
		特定入所者介護サービス費	1,950	71,507,161	1,835	70,582,873
		合 計		1,639,481,992		1,604,807,010

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果								
		5. 居宅介護（予防）サービス受給者数 （単位：人）								
		年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
		令和4年度	22	73	69	182	140	83	59	628
		令和3年度	19	62	80	180	125	76	50	592
		令和2年度	18	65	75	211	121	94	53	637
		6. 居宅介護利用サービス別の利用件数（月平均） （単位：件）								
		介 護 サ ー ビ ス 種 類		令和4年度		令和3年度				
		訪問介護（ホームヘルプサービス）		200		190				
		訪問入浴介護		22		47				
		訪問看護		58		58				
		訪問リハビリテーション		22		22				
		通所介護（デイサービス）		158		162				
		通所リハビリテーション（デイケア）		92		106				
		福祉用具貸与		358		357				
		居宅療養管理指導		219		200				
		短期入所サービス（ショートステイ）		40		44				
		地域密着型通所介護		40		44				
		認知症対応型通所介護		1		1				
		小規模多機能型居宅介護		4		3				

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果								
		7. 居宅介護予防利用サービス別の利用件数（月平均） （単位：件）								
		介護予防サービス種類		令和4年度		令和3年度				
		訪問看護		3		3				
		訪問リハビリテーション		1		3				
		通所リハビリテーション（デイケア）		29		27				
		福祉用具貸与		80		71				
		居宅療養管理指導		5		4				
		8. 施設介護サービス受給者数 （単位：人）								
		年度	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院 （介護療養型医療施設）		合計			
		令和4年度	127	37	2		166			
		令和3年度	114	36	1		151			
		令和2年度	118	32	2		152			
		9. 地域密着型介護（予防）サービス受給者数 （単位：人）								
		年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
		令和4年度	0	0	11	30	23	6	10	80
		令和3年度	0	0	9	26	19	9	7	70
		令和2年度	0	0	7	35	17	12	7	78

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																				
		10. 地域支援事業費 高齢者になっても自分らしく自立できるよう、さまざまな事業を実施し、要介護状態になることを予防します。また、要介護状態になった場合でも、できるだけ住み慣れた自宅で生活できるよう支援するための事業を行いました。 （1）介護予防普及啓発事業 介護が必要になる可能性が高い方を対象に、運動等の機能訓練を行い、介護が必要にならないよう、介護予防教室を実施しました。 はつらつシルバークラブ <table><tr><th>介護予防プログラム</th><th>実施場所</th><th>実施回数</th><th>参加実人数</th><th>参加延人数</th></tr><tr><td>運動器の機能向上</td><td>1ヶ所</td><td>64回</td><td>50人</td><td>631人</td></tr><tr><td>栄養改善</td><td>1ヶ所</td><td>16回</td><td>50人</td><td>159人</td></tr><tr><td>口腔機能の向上</td><td>1ヶ所</td><td>16回</td><td>50人</td><td>159人</td></tr></table> ちどりの里健康づくり教室 12回 88人（参加延人数） うえるかむ体操教室 12回 65人（参加延人数） はつらつシルバークラブフォローアップ教室 24回 146人（参加延人数） （2）地域介護予防活動支援事業 認知症に関する正しい知識と理解をもち、認知症の人や家族に対してできる範囲で手助けをする「認知症サポーター」を一人でも増やし、認知症になっても安心して暮らせる地域をつくるため、認知症サポーター養成講座を町内小学校、中学校、高校（令和4年度から）と一般の方を対象に実施しました。 認知症サポーター養成講座 8回 284人（参加延人数）	介護予防プログラム	実施場所	実施回数	参加実人数	参加延人数	運動器の機能向上	1ヶ所	64回	50人	631人	栄養改善	1ヶ所	16回	50人	159人	口腔機能の向上	1ヶ所	16回	50人	159人
介護予防プログラム	実施場所	実施回数	参加実人数	参加延人数																		
運動器の機能向上	1ヶ所	64回	50人	631人																		
栄養改善	1ヶ所	16回	50人	159人																		
口腔機能の向上	1ヶ所	16回	50人	159人																		

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果					
		(3) 介護予防・生活支援サービス事業の状況					
		種 別	令和4年度		令和3年度		
			件数(件)	給 付 額(円)	件数(件)	給 付 額(円)	
		訪問型サービス給付費	357	7,286,824	402	7,730,830	
		通所型サービス給付費	273	8,927,841	273	8,409,272	
		介護予防ケアマネジメント費	192	973,941	256	1,213,980	
		審査支払手数料	809	40,450	917	45,850	
		高額総合事業サービス費	0	0	0	0	
		合 計		17,229,056		17,399,932	
		1 1. 包括的支援事業・任意事業費					
		(1) 地域包括支援センター事業					
		地域包括支援センター事業を社会福祉法人恵友会に委託し、介護予防拠点施設「ちどりの里」で「高齢者のよろず相談所」として、高齢者に関するさまざまな相談に対応し、適切な機関や制度・サービスにつなぎ、継続的に支援を行いました。					
		また、相談者は本人・家族・近隣の方・介護サービス事業者など多岐にわたり、相談方法は電話・来所・訪問などで対応しました。					
		総合相談件数 合計 1,843 件 (単位：件)					
		月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
		件 数	155	141	147	128	143
		月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月
		件 数	149	164	189	201	151

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事 業 名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事 業 の 効 果
		（２）認知症対策推進事業 複数の専門職（医師、社会福祉士、作業療法士）が、家族の訴え等により認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問し、家族支援などの初期の支援を包括的、集中的に行う認知症初期集中支援チーム事業を医療法人社団慈優会九十九里病院に委託し、自立生活のサポートを行いました。 ・ 認知症初期集中支援チーム対応件数（新規訪問） 1 件（支援終了件数 1 件） （３）生活支援体制整備事業 地域住民や各種団体など様々な人々と連携しながら、高齢者が抱えるニーズと資源のマッチングを行い、生活支援・介護予防サービスの充実を図るとともに、地域における支え合いの体制づくりを推進しました。 定期的な情報共有並びに連携及び協働による資源開発等を推進することを目的としたネットワーク「協議体」の事務局を町社会福祉協議会へ委託しました。 ・ 高齢者外出支援サービス事業 町内デイサービス事業所の協力運行 9 回／年 ・ 通いの場への送迎 延べ 287 人（事業用の車両を貸与） （４）成年後見制度利用支援事業 判断能力が不十分な支援を要する認知症高齢者などに対し、身寄りがないなどの理由で親族等による法定後見の申し立てができない場合に、親族等に代わって町長が裁判所に申し立てを行うとともに、後見人等が選任された後の報酬の支払いが困難な者に対し助成を行い、成年後見制度の利用を促進しました。 ・ 成年後見人報酬金扶助件数 5 人（施設入所者） ・ 成年後見申立件数 1 人

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額（千円） 【前年度決算額】	事業の効果																														
		（５）地域自立生活支援事業 高齢者のみ世帯、日中独居の方宅に緊急通報システムを設置し、急病等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図ることにより、福祉の増進を図りました。また、設置者に「お元気コール」として月１回の電話による身体状況の把握及び相談業務を行い、日常生活上の不安感を解消し、安心できる生活環境の確保を図りました。 ・緊急通報システム事業委託料 404,640 円 ・令和４年度末現在設置者数 25 人（新規 16 件、撤去 1 件） 〔受信業務 対応状況〕 ・緊急を要するもの 1 件 ・相談 0 件 ・誤報 5 件 １２．保険料の収納状況 （単位：円） <table><tr><th>区分</th><th>調定額 (A)</th><th>収納額 (B)</th><th>不納欠損額 (C)</th><th>滞納額 (A-B-C)</th><th>徴収率（％） (B/(A-C))</th></tr><tr><td>特別徴収</td><td>311,599,740</td><td>312,798,860</td><td>0</td><td>△1,199,120</td><td>100.38</td></tr><tr><td>普通徴収</td><td>39,196,340</td><td>33,450,040</td><td>0</td><td>5,746,300</td><td>85.34</td></tr><tr><td>滞納繰越</td><td>25,725,060</td><td>2,437,420</td><td>3,954,580</td><td>19,333,060</td><td>11.20</td></tr><tr><td>合 計</td><td>376,521,140</td><td>348,686,320</td><td>3,954,580</td><td>23,880,240</td><td>93.59</td></tr></table> 滞納額の△（マイナス）分は過誤納金還付未済額です。	区分	調定額 (A)	収納額 (B)	不納欠損額 (C)	滞納額 (A-B-C)	徴収率（％） (B/(A-C))	特別徴収	311,599,740	312,798,860	0	△1,199,120	100.38	普通徴収	39,196,340	33,450,040	0	5,746,300	85.34	滞納繰越	25,725,060	2,437,420	3,954,580	19,333,060	11.20	合 計	376,521,140	348,686,320	3,954,580	23,880,240	93.59
区分	調定額 (A)	収納額 (B)	不納欠損額 (C)	滞納額 (A-B-C)	徴収率（％） (B/(A-C))																											
特別徴収	311,599,740	312,798,860	0	△1,199,120	100.38																											
普通徴収	39,196,340	33,450,040	0	5,746,300	85.34																											
滞納繰越	25,725,060	2,437,420	3,954,580	19,333,060	11.20																											
合 計	376,521,140	348,686,320	3,954,580	23,880,240	93.59																											

令和4年度

主 要 事 業 効 果 表

健康福祉課

事業名	決算額(千円) 【前年度決算額】	事業の効果																		
病院事業特別会計	318,091 【420,962】	○地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター事業負担金 204,156 千円 千葉県 の 包括的支援 と 千葉大学医学部・同附属病院の協力のもと、設立団体として、地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター事業に対する負担を行いました。 ＜東金九十九里地域医療センターの経費負担、業務分担等に関する規約に基づく負担割合＞ <table> <tr> <th></th><th>東金市 (75.4%)</th><th>九十九里町 (24.6%)</th></tr> <tr> <td>均等割 (10%)</td><td>50.00%</td><td>50.00%</td></tr> <tr> <td>財政力割 (40%)</td><td>76.20%</td><td>23.80%</td></tr> <tr> <td>人口割 (50%)</td><td>79.91%</td><td>20.09%</td></tr> </table> ＜病院事業債現在高の状況＞ <table> <tr> <th>令和3年度末現在高</th><th>令和4年度期中増減高</th><th>令和4年度末現在高</th></tr> <tr> <td>1,706,265 千円</td><td>188,271 千円</td><td>1,894,536 千円</td></tr> </table>		東金市 (75.4%)	九十九里町 (24.6%)	均等割 (10%)	50.00%	50.00%	財政力割 (40%)	76.20%	23.80%	人口割 (50%)	79.91%	20.09%	令和3年度末現在高	令和4年度期中増減高	令和4年度末現在高	1,706,265 千円	188,271 千円	1,894,536 千円
	東金市 (75.4%)	九十九里町 (24.6%)																		
均等割 (10%)	50.00%	50.00%																		
財政力割 (40%)	76.20%	23.80%																		
人口割 (50%)	79.91%	20.09%																		
令和3年度末現在高	令和4年度期中増減高	令和4年度末現在高																		
1,706,265 千円	188,271 千円	1,894,536 千円																		